
大学生のアルバイト調査（2023年）

2023年4月 株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ統括部

■ 転載・引用につきまして

レポートの著作権は、株式会社マイナビが保有します。レポートの内容を転載・引用する場合には、出所として

・弊社名（株式会社マイナビ）※株式会社は省略可

・調査、レポート名称

・調査時期

を明記してご利用ください。

ex)

株式会社マイナビ「大学生のアルバイト調査（2023年）」によると・・

【転載・引用に関する注意事項】

以下の行為は禁止いたします。

・レポートの一部または全部を改変すること

・本レポートの一部または全部を販売・出版すること

・出所を明記せずに転載・引用を行うこと

・公序良俗に反する利用や違法行為につながる可能性がある利用を行うこと

※転載・引用されたことにより、利用者または第三者に損害その他トラブルが発生した場合、当社は一切その責任を負いません。

株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ統括部

E-mail:myrm@mynavi.jp

※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が100%にならない場合があります。

調査概要	3		
TOPICS	4		
1. 大学生のアルバイト就業実態	14		
1-1. アルバイト就業状況	15		
1-2. アルバイトの形態	16		
1-3. アルバイトをしている数	17		
1-4. 1週間あたりの平均アルバイト日数	18		
1-5. アルバイトをしている曜日	19		
1-6. 1日あたりの平均アルバイト時間	20		
1-7. アルバイト先への通勤時間	21		
1-8. アルバイトの勤務期間	22		
1-9. 1か月あたりのお小遣いの金額	23		
1-10. 1か月あたりのアルバイト収入	24		
1-11. アルバイトの年収	25		
1-12. 自分の能力で稼げると思う月収	26		
1-13. 現在の貯金額	27		
1-14. 経験のあるアルバイトの職種	28		
1-15. 現在のアルバイトの職種	29		
1-16. 副業/掛け持ちのアルバイトの職種	30		
1-17. やってみたいアルバイトの職種	31		
1-18. 特にやりたくないアルバイトの職種	32		
1-19. 今までのアルバイトの職種について	33		
1-20. 就業調整の有無	36		
2. 大学生のアルバイト探し	39		
2-1. 直近1年間のアルバイト探し経験	40		
2-2. アルバイトを探してから採用されるまでの期間	41		
2-3. アルバイト探しでの情報収集源	42		
2-4. アルバイト探しでの応募参考	43		
2-5. アルバイトの必須条件	44		
2-6. アルバイトのあったら良いが必須ではない条件	45		
2-7. アルバイトを始める際に不安に感じる事	46		
2-8. アルバイト選びの際の親の関与	48		
2-9. SNSでのアルバイト探し	49		
3. 大学生の就業意識	50		
3-1. アルバイトの目的	51		
3-2. アルバイト先を決めた要因	53		
3-3. アルバイトのやりがい	55		
3-4. 早期離職経験	57		
3-5. 早期離職理由	58		
3-6. アルバイト先の理想の上司像	60		
3-7. 経済的・時間的なゆとりの有無	62		
3-8. 経済的に求める支援	63		
3-9. アルバイトをしていない理由	64		
3-10. 非就業者のアルバイト就業意向	65		
4. 現在のアルバイト先への意識	68		
4-1. 長く働きたいと思える	69		
4-2. 満足している	70		
4-3. 前向きに取り組める	71		
4-4. 家族や友人に薦めたいと思える	72		
4-5. 充実感を感じる	73		
4-6. ストレスを感じる	74		
4-7. 現在のアルバイト実態	75		
5. アルバイトにおける就職活動の意識	82		
5-1. 就職活動への意識の有無	83		
5-2. 就職活動への意識項目	84		
5-3. 現在実施されている就活サポートや就職支援	86		
5-4. あったら良いと思う就活サポートや就職支援	88		
Appendix	90		

- 目的 大学生のアルバイトの実態と意識を明らかにすること
- 調査名 「アルバイト就業者調査（2023年）」より大学生サンプルのみ抽出し作成
- 調査地域 全国
- 調査方法 インターネット調査
- 対象者 アルバイト就業中の18～23歳の大学1～4年生 ※短期大学、専門学校、大学院生は除く（一部非就業者も含む）
- 回収数 就業者944サンプル、非就業者456サンプル
- 実施期間 2023年2月15日～2月20日
- ウェイトバック方法 文部科学省「学校基本調査（令和4年）」の結果を元に以下のようにウェイトバックを行った。

① 学校基本調査より性別×エリアの該当者数を集計

	計	男性	女性
TOTAL	2632216	1431224	1200992
北海道	80309	47523	32786
東北	110923	63521	47402
甲信越・北陸	109766	63366	46400
北関東	76890	42255	34635
一都三県	1069143	578233	490910
東海	244672	131101	113571
関西	550727	294498	256229
中国四国	173086	92520	80566
九州沖縄	216700	118207	98493

② ①で算出された性別×エリアの構成比を算出

	計	男性	女性
TOTAL	1	0.543733	0.456267
北海道	0.03051	0.018054	0.012456
東北	0.042141	0.024132	0.018008
甲信越・北陸	0.041701	0.024073	0.017628
北関東	0.029211	0.016053	0.013158
一都三県	0.406176	0.219675	0.186501
東海	0.092953	0.049806	0.043147
関西	0.209226	0.111882	0.097343
中国四国	0.065757	0.035149	0.030608
九州沖縄	0.082326	0.044908	0.037418

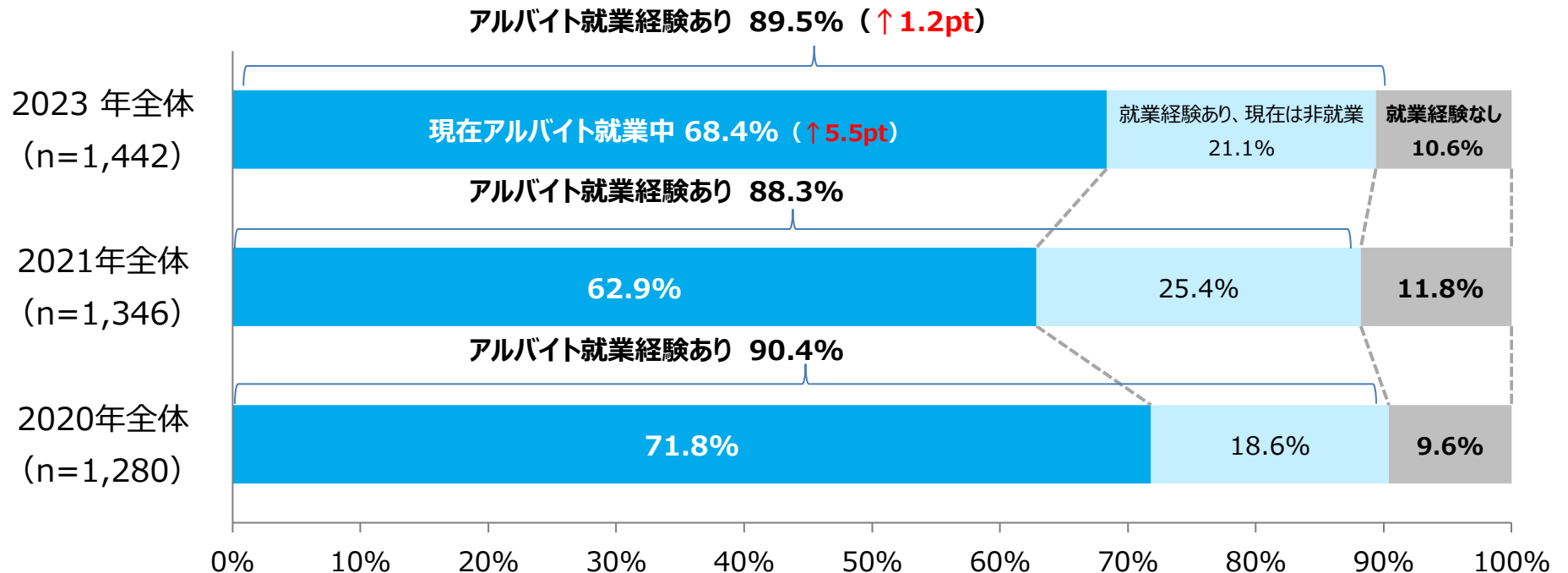
③ 本調査回答者の構成比を②の構成比に合わせ集計

	WB前			WB後		
	計	男性	女性	計	男性	女性
TOTAL	944	508	436	944	513.284	430.716
北海道	23	14	9	28.8015	17.0433	11.7581
東北	38	14	24	39.7807	22.7807	16.9999
甲信越・北陸	59	36	23	39.3657	22.7252	16.6406
北関東	38	23	15	27.5753	15.154	12.4213
一都三県	333	178	155	383.43	207.374	176.057
東海	110	63	47	87.7475	47.0172	40.7303
関西	210	108	102	197.509	105.617	91.8922
中国四国	76	41	35	62.0744	33.1807	28.8936
九州沖縄	57	31	26	77.7158	42.393	35.3229

調査結果は、端数四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

TOPICS

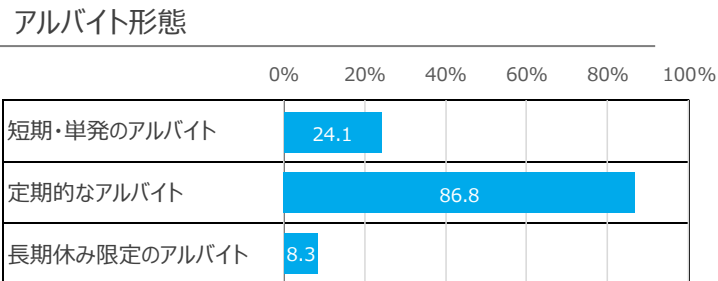
- ◆ 2023年はアルバイト就業中の大学生の割合が2021年比で増加した（2023年68.4%、2021年比：+5.5pt）。また、アルバイトの就業経験がある割合も、1.2pt増加している。一方でこれまでアルバイトを一度もしたことのない大学生の割合は1.2pt減少した。アルバイトにおけるコロナの影響がではじめる前に実施した2020年調査時点の水準には回復していないが、コロナ禍の2021年比では大学生の就業者は増加したことがわかった。



※2022年は調査時期が異なるため比較していない

- ◆ 就業者のアルバイト形態は、前年と比較して短期・単発のアルバイト・定期的なアルバイトをしていた割合が増加、長期休み限定のアルバイトをしていた割合が減少した。
- ◆ 現在の職種上位3項目の順位は前年と変わらず、「飲食・フード（接客・調理）」「教育（塾講師・家庭教師）」「販売（コンビニ・スーパー）」で6割以上を占めている。前年と比べると、「飲食・フード（接客・調理）」「販売（コンビニ・スーパー）」が増加、「教育（塾講師・家庭教師）」が減少した。

2022年

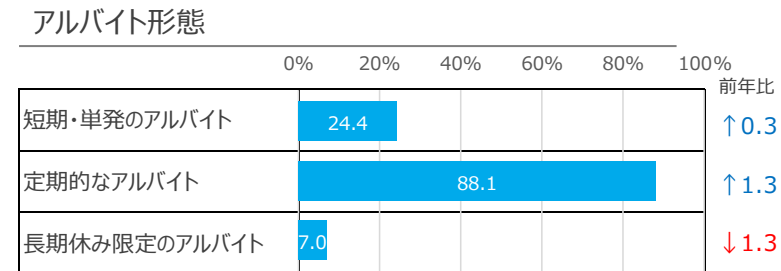


【就業者】

アルバイトしている職種（TOP3）

1位	飲食・フード（接客・調理）	31.8%
2位	教育（塾講師・家庭教師）	20.5%
3位	販売（コンビニ・スーパー）	15.3%

2023年



【就業者】

アルバイトしている職種（TOP3）

1位	飲食・フード（接客・調理）	32.1%	前年比 ↑0.3pt
2位	教育（塾講師・家庭教師）	19.6%	↓0.9pt
3位	販売（コンビニ・スーパー）	16.0%	↑0.7pt

- ◆ 平均的な勤務時間は4.8時間、希望勤務時間は4.8時間となり、前年比では実態・希望ともに増加した。
- ◆ 平均的な勤務日数は3.0日、希望勤務日数は3.1日となった。前年比では実態・希望ともに増加した。希望が実態をやや上回ったが、前年より希望に近いシフトで働いているようだ。
- ◆ アルバイト就業中の大学生の平均的な手取り月収は6.10万円／月、希望月収は10.76万円／月となり、実態と希望の差は4.66万円となり、前年比では手取り月収は+0.55万円、希望月収は+2.82万円と増加した。手取り月収の差は前年より広がった。前年と比べ、勤務時間・勤務日数が増加したことで月収も増加しているが、物価上昇の影響を受けて、希望する月収が前年より上回ったことで実態とのギャップが大きくなったと考えられる。

	(実態) 1日あたり 勤務時間		(希望) 1日あたり 勤務時間		(実態) 1週間あたり 勤務日数		(希望) 1週間あたり 勤務日数		(実態) 手取り月収		(希望) 手取り月収		(実態) 手取り年収		(希望) 手取り年収	
	人数	時間	人数	時間	人数	日数	人数	日数	人数	金額	人数	金額	人数	金額	人数	金額
2022年全体	(990)	4.5時間	(882)	4.4時間	(990)	2.8日	(948)	3.0日	(939)	5.55万円	(947)	7.94万円	*	*	*	*
2023年全体	(944)	4.8時間	(826)	4.8時間	(944)	3.0日	(880)	3.1日	(685)	6.10万円	(677)	10.76万円	(622)	68.95万円	(650)	89.89万円
大学1年生	(232)	4.7時間	(201)	4.8時間	(232)	3.0日	(214)	3.2日	(159)	5.88万円	(159)	11.84万円	(138)	61.29万円	(150)	84.85万円
大学2年生	(214)	4.8時間	(190)	4.9時間	(214)	2.9日	(203)	3.1日	(156)	6.07万円	(154)	7.97万円	(135)	62.86万円	(148)	90.69万円
大学3年生	(235)	4.8時間	(209)	4.7時間	(235)	3.0日	(217)	3.0日	(167)	5.94万円	(166)	11.28万円	(157)	73.43万円	(162)	91.61万円
大学4年生	(264)	5.1時間	(227)	5.0時間	(264)	3.0日	(246)	3.1日	(203)	6.42万円	(198)	11.63万円	(191)	75.07万円	(190)	91.76万円

*は非聴取選択

※（ ）内は回答数

- ◆ アルバイト就業中の大学生がアルバイト先に求める条件として、「シフトの融通がきく」や「自宅から近い」「学業への理解がある」が上位3項目となった。「給与が高い」「未経験でもできる仕事である」は前年より増加し、重視する学生が増えた傾向。
- ◆ 現在のアルバイト先決定の決め手としては、“企業からの迅速な連絡”や“勤務条件の詳細を知れたか”が重視されている。

アルバイト探し

アルバイト先の決定

必須条件

希望条件

決め手となった要因

	前年比	
1 シフトの融通がきく	52.7	±0.0
2 自宅から近い	40.9	-0.5
3 学業への理解がある	40.3	-1.2
4 給与が高い	35.9	+2.8
5 未経験でもできる仕事である	27.4	+1.2
⋮		
重視する条件はない	5.1	+1.1

(%)

	前年比	
給与が高い	17.6	-1.8
まかない、社割販売、社員寮などがある	17.2	+0.4
昇給がある	17.0	+2.7
自宅から近い	16.3	+2.2
楽な仕事である	15.7	+1.3
⋮		
重視する条件はない	12.7	-0.4

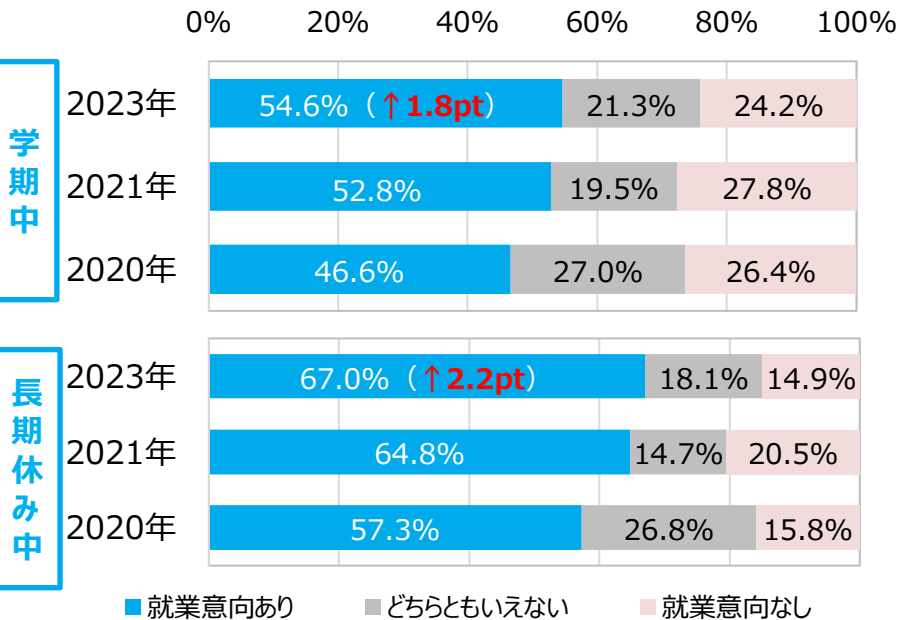
(%)

	前年比	
応募後にすぐに企業から連絡がきた	25.8	-3.5
時給やシフトの融通などの勤務条件について詳細を教えてくれた	23.2	-1.4
すぐに可否通知の連絡がきた	22.3	±0.0
採用担当者が話しやすい雰囲気だった	20.4	+0.1
応募から面接までの案内が丁寧だった	19.6	-2.6
⋮		
決め手となったきっかけや要因はない	26.7	+2.4

(%)

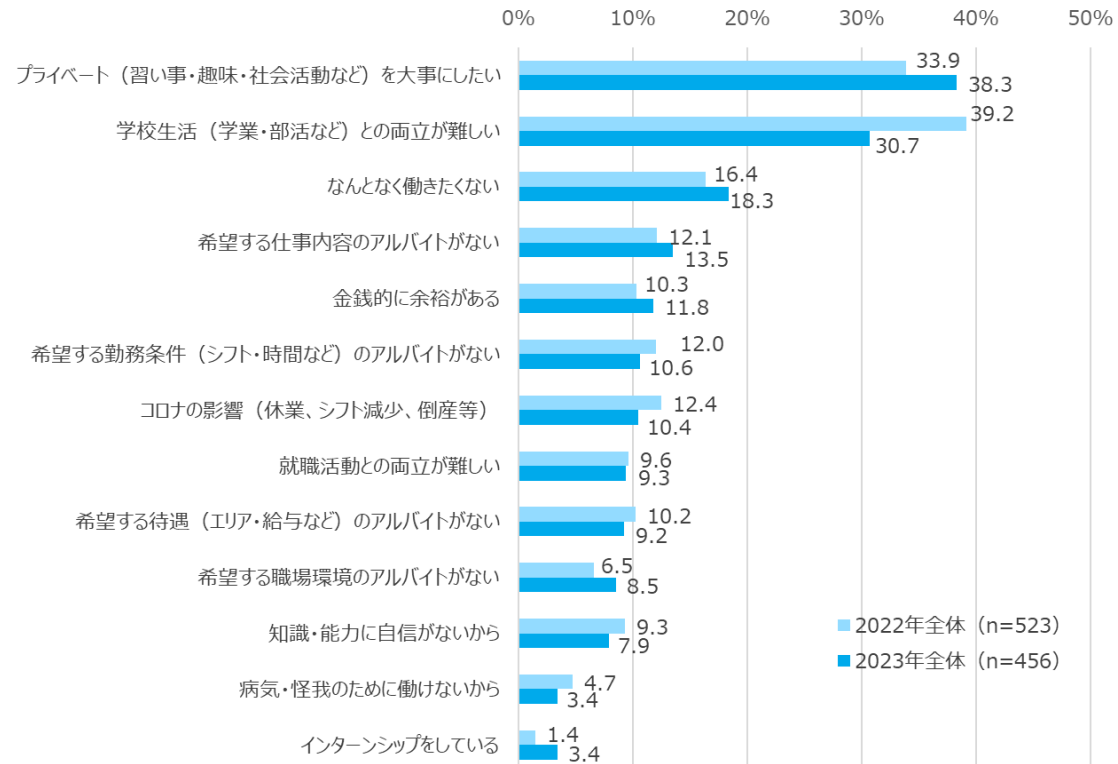
- ◆ 非就業者のうち、アルバイト意向者（アルバイトをしたい人の割合）は、学期中・長期休み中ともに2021年比で増加した。
- ◆ 非就業大学生のアルバイトをしていない理由は「プライベート（習い事・趣味・社会活動など）を大事にしたい」が最も高く、次いで「学校生活との両立が難しい」となり、前年比では「プライベート（習い事・趣味・社会活動など）を大事にしたい」が最も増加した。コロナ禍で制限されてい生活が規制緩和されたことで、プライベートを充実させたいと考える学生が増えた様子がうかがえた。

<非就業者の就業意向>



※2022年は調査時期が異なるため比較していない

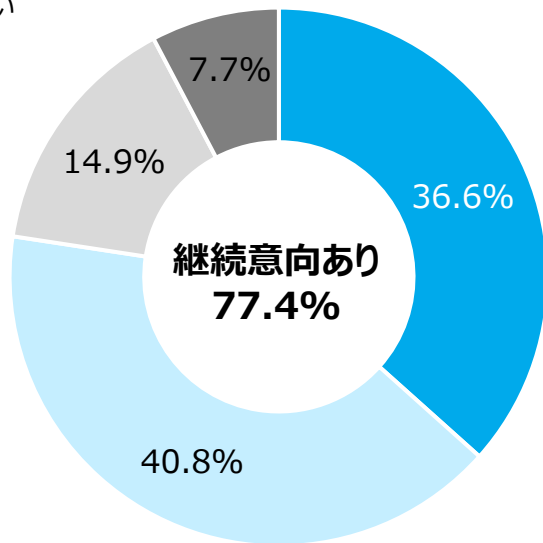
<アルバイトをしていない理由>



- ◆ 現在アルバイトをしている大学生の就業継続意向は77.4%と比較的高いことがわかる。
- ◆ 継続意向のある層／ない層で現在の職場への評価を比較すると、「職場の雰囲気自分が合っている」、「やりがいを感じる」等で差が大きくなった。

<現在のアルバイト先で長く働きたいと思うか>

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない



<継続意向の有無×現在のアルバイト先の実情>

※差分【あり-なし】上位抜粋

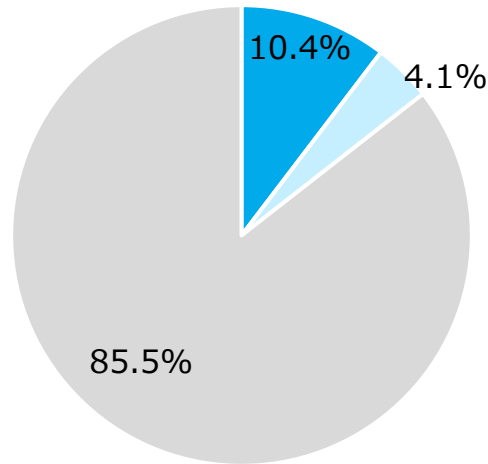
アルバイト
先の実情

	継続意向 あり層	継続意向 なし層	【差分】 あり-なし
1 職場の雰囲気が自分に合っている	24.1%	10.6%	+13.5 pt
2 やりがいを感じる	28.2%	15.0%	+13.2 pt
3 仲間と楽しく仕事ができる	25.7%	13.1%	+12.6 pt
4 シフト・時間の融通がきく	52.7%	43.0%	+9.7 pt
5 学校生活との両立に理解がある	35.5%	26.1%	+9.4 pt
6 自宅から近い	44.9%	36.3%	+8.6 pt
7 時給が高い	30.5%	22.6%	+7.9 pt

- ◆ 大学生の14.5%が早期離職の経験がある。
- ◆ 早期離職につながる要因としては、「上司／先輩から理不尽な指摘や指導があった」や「上司／同僚など職場の人間関係が合わなかった」が上位に上がり、前年比でもこれらの項目が大きく増加した。教育面や人間関係を理由として早期離職する学生が増加した様子がうかがえた。

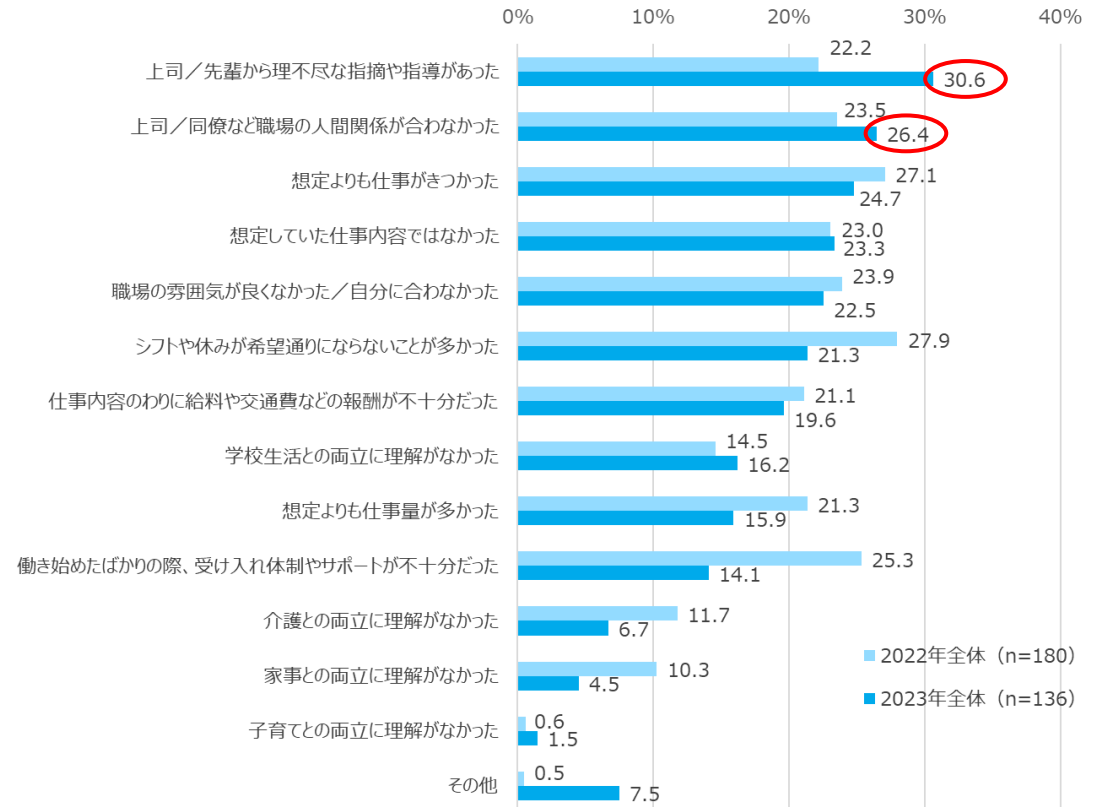
<早期離職の経験>

※早期離職：（引越し等のやむを得ない状況は含まず）就業当初は長期勤務予定だったアルバイトを一カ月以内に辞めることと定義している。



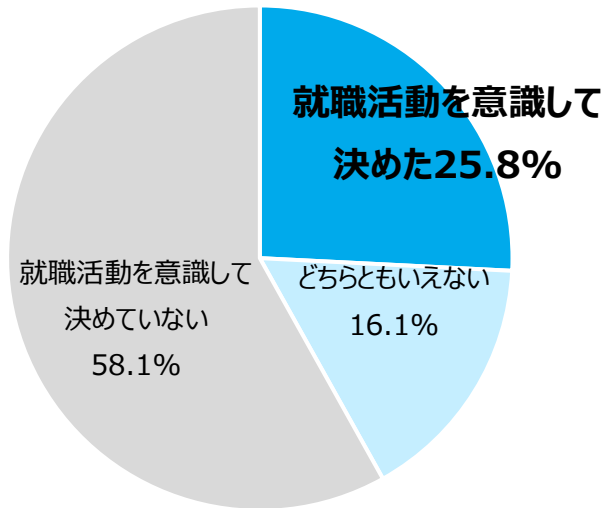
- 直近3年間で早期離職した経験がある
- 直近3年間より前に早期離職した経験がある
- 早期離職した経験はない

<早期離職の理由>



- ◆ 就職活動を意識してアルバイト先を決めた大学生は約3割いることがわかった。
- ◆ 就職活動を意識してアルバイト先を決める際に重視していることとしては、「正しい言葉遣いができるようになる」「将来の仕事や職業に役立つような経験をする」や「アルバイトを通じて関わる人の数を増やす」が上位となった。
- ◆ 現在のアルバイト先で実施されている就活サポートや就職支援を聞いたところ、就職活動を意識してアルバイト先を決めた層では「就活のサポートや就職支援制度は設けられていない」が32.3%となり、約7割が何かしらのサポートや就職支援制度があると答えた。内容としては、「シフトに融通を利かせる」「業界の近況説明」が上位にあがった。

就職活動を意識して アルバイト先を決めた割合



就職活動を意識して アルバイト先を決めた際の重視項目

	前年比	
1 正しい言葉遣いができるようになる	43.2	+7.5
2 将来の仕事や職業に役立つような経験をする	38.9	-1.6
3 アルバイトを通じて関わる人の数を増やす	34.7	+6.7
4 アルバイトを通じて、相手のニーズを把握し行動できるようになる	31.4	-10.6
5 アルバイトを通じて自身と異なる世代の人と関わる	29.6	-2.3

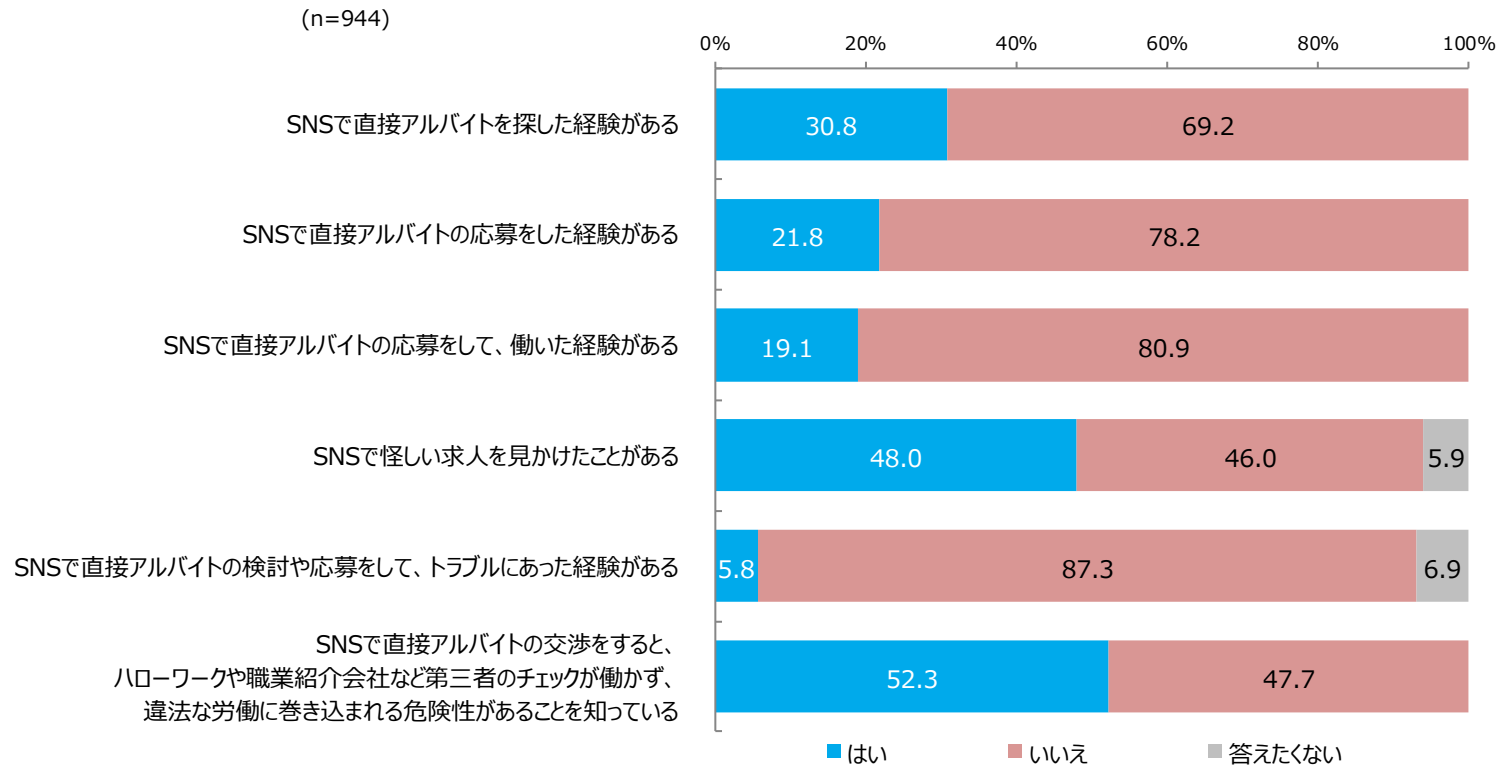
(%)

現在のアルバイト先で実施されている 就活サポートや就職支援制度

	就職活動意識あり層	就職活動意識なし層
1 シフトに融通を利かせる	34.0	23.5
2 業界の近況説明	18.1	3.4
3 履歴書添削	18.0	5.2
4 就活勉強会の実施	17.3	3.4
5 就活の悩みごとへの相談に乗る	15.7	6.6
⋮		
就活のサポートや就職支援制度は設けられていない	32.3	64.7

(%)

- ◆大学生のSNSでのアルバイト探しの経験がある割合は3割で、SNSで怪しい求人を見かけたことがある高校生は5割。
- ◆SNSでアルバイトの応募経験がある割合は2割で、SNSで応募して働いた経験がある割合は2割弱。
- ◆SNSで直接アルバイトの検討や応募をして、トラブルにあった経験がある割合は5.8%と一定数いることがわかった。
- ◆ハローワークや職業紹介など第三者のチェックが働かず違法な労働に巻き込まれる危険性もあることを知っている大学生は5割となり、SNSでのアルバイト探しや応募は最新情報や働く人や企業情報についてリアルな情報を知ることができるといった点で良さがある一方で危険な面があることを認知している大学生は半数となった。



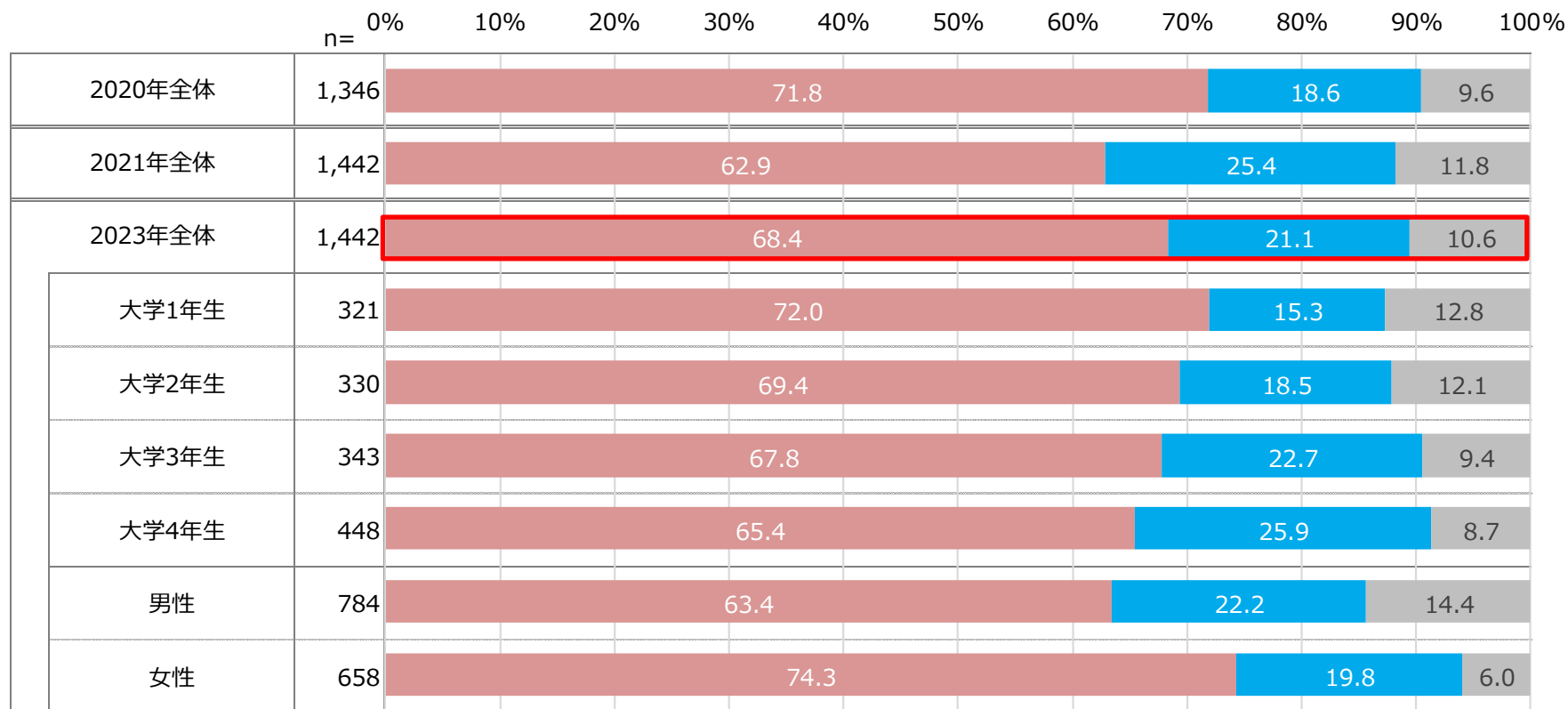
1. 大学生のアルバイト就業実態

1-1. アルバイト就業状況

◆ 2023年全体では、「アルバイトをしている（現在アルバイト就業中）」は68.4%、「現在アルバイトはしていないが、これまでにしたことはある（就業経験あり、現在は非就業）」は21.1%、「現在アルバイトはしておらず、これまでに一度もアルバイトをしたことがない（就業経験なし）」は10.6%となった。

Q あなたは現在アルバイトをしていますか。【ベース：18～23歳の大学1～4年生】（単一回答）

- アルバイトをしている
- 現在アルバイトはしていないが、これまでにしたことはある
- 現在アルバイトはしておらず、これまでに一度もアルバイトをしたことがない

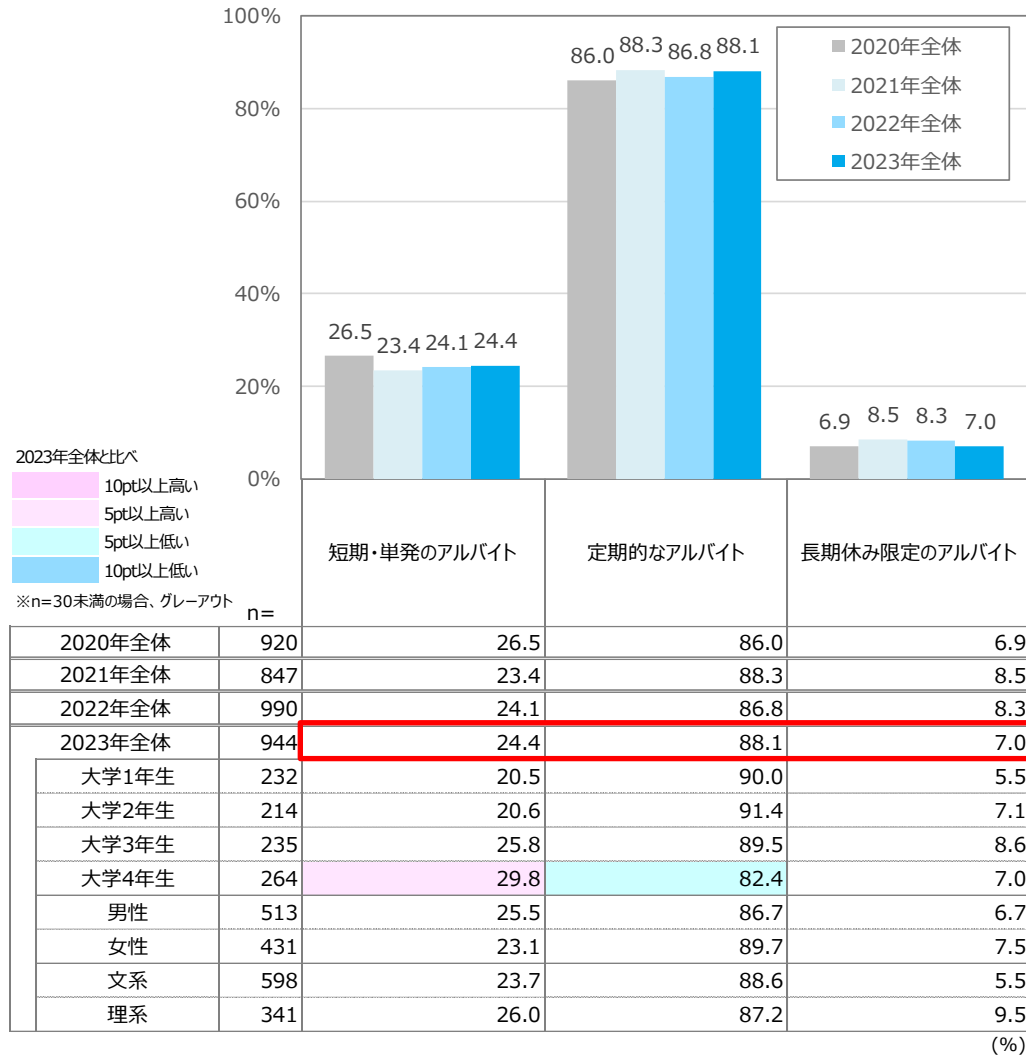


※2022年は調査時期が異なるため比較していない

1-2. アルバイトの形態

◆ 2023年全体では、「定期的なアルバイト」が88.1%とほとんどを占め、次いで「短期・単発のアルバイト」が24.4%、「長期休み限定のアルバイト」が7.0%となり、前年と同様の傾向。

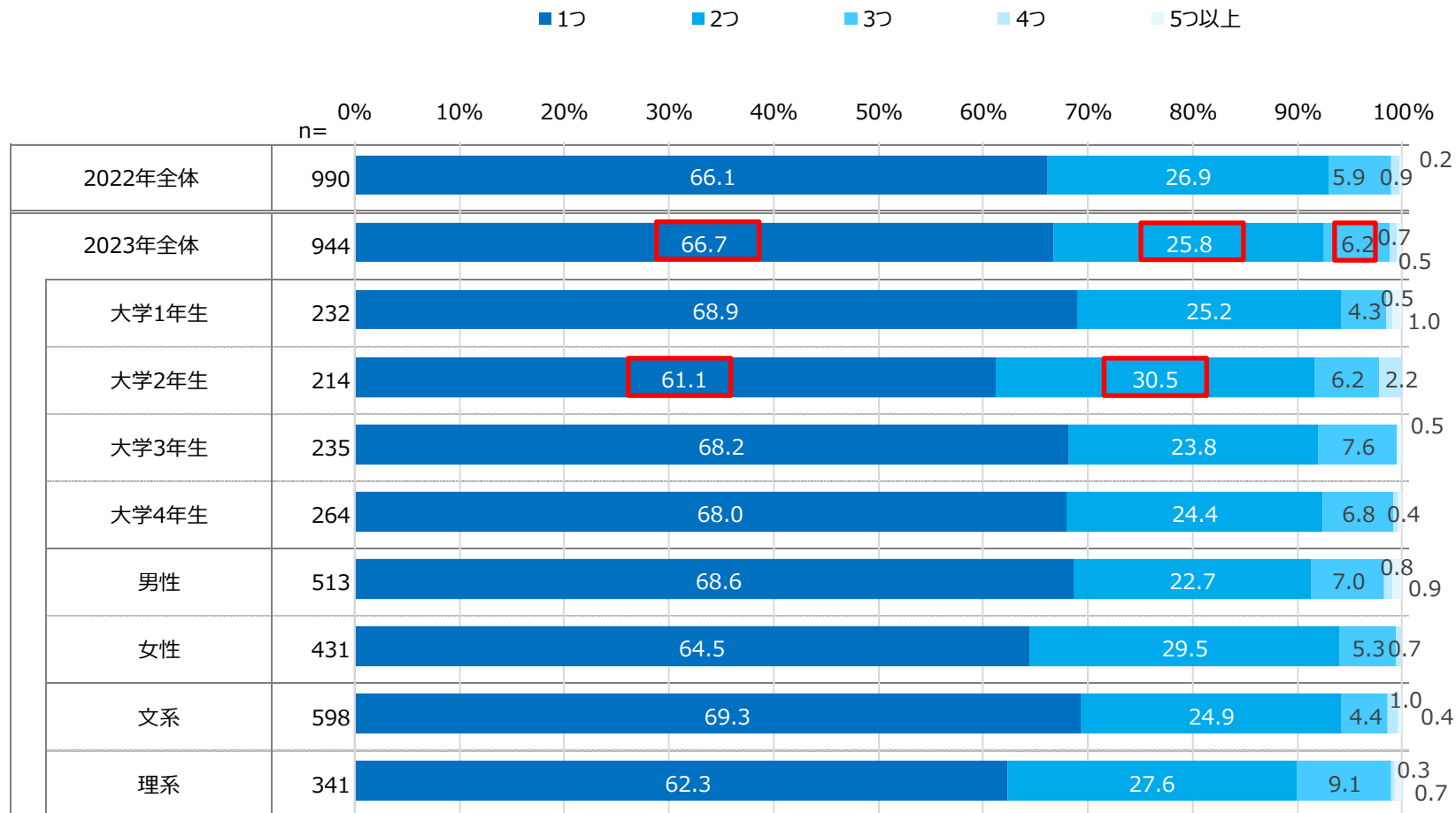
Q あなたが現在しているアルバイトは以下のどの形態に当てはまりますか。複数のアルバイトを掛け持ちしている場合は複数選択してください。（複数回答）



1-3. アルバイトをしている数

- ◆ 2023年全体では、「1つ」が66.7%と最も高く、次いで「2つ」が25.8%、「3つ」が6.2%となった。
- ◆ 学年別では、[大学2年生]の「1つ」が2023年全体比-5.6ptと顕著に低く、「2つ」が2023年全体比+4.7ptとなった。

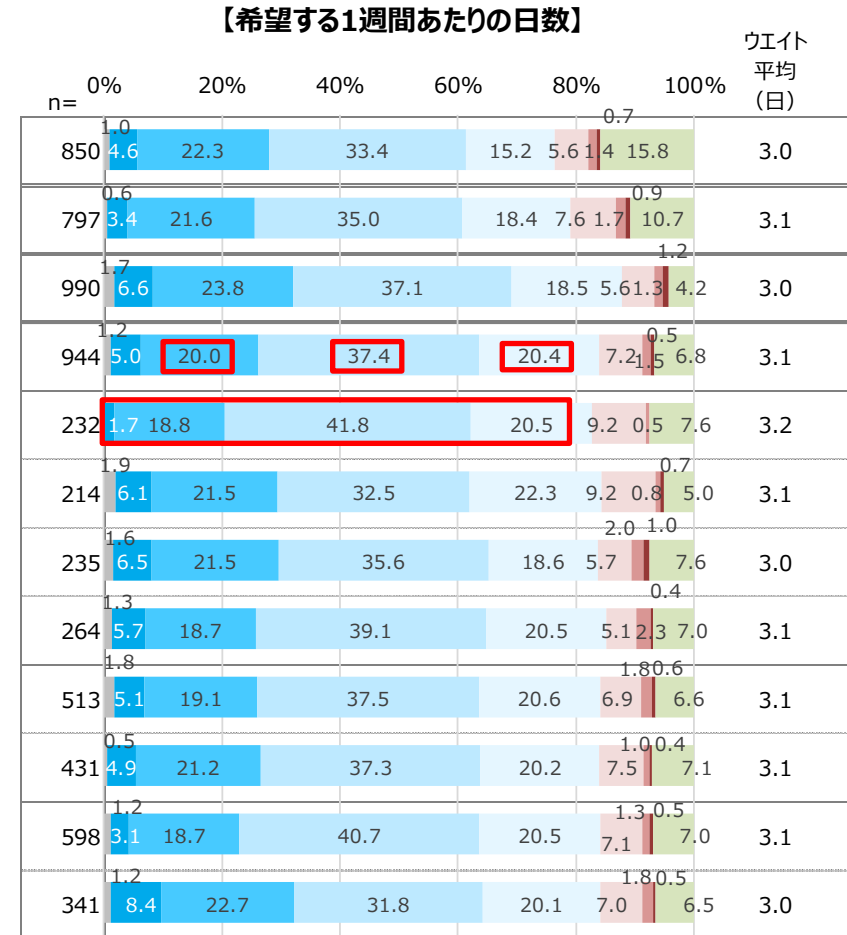
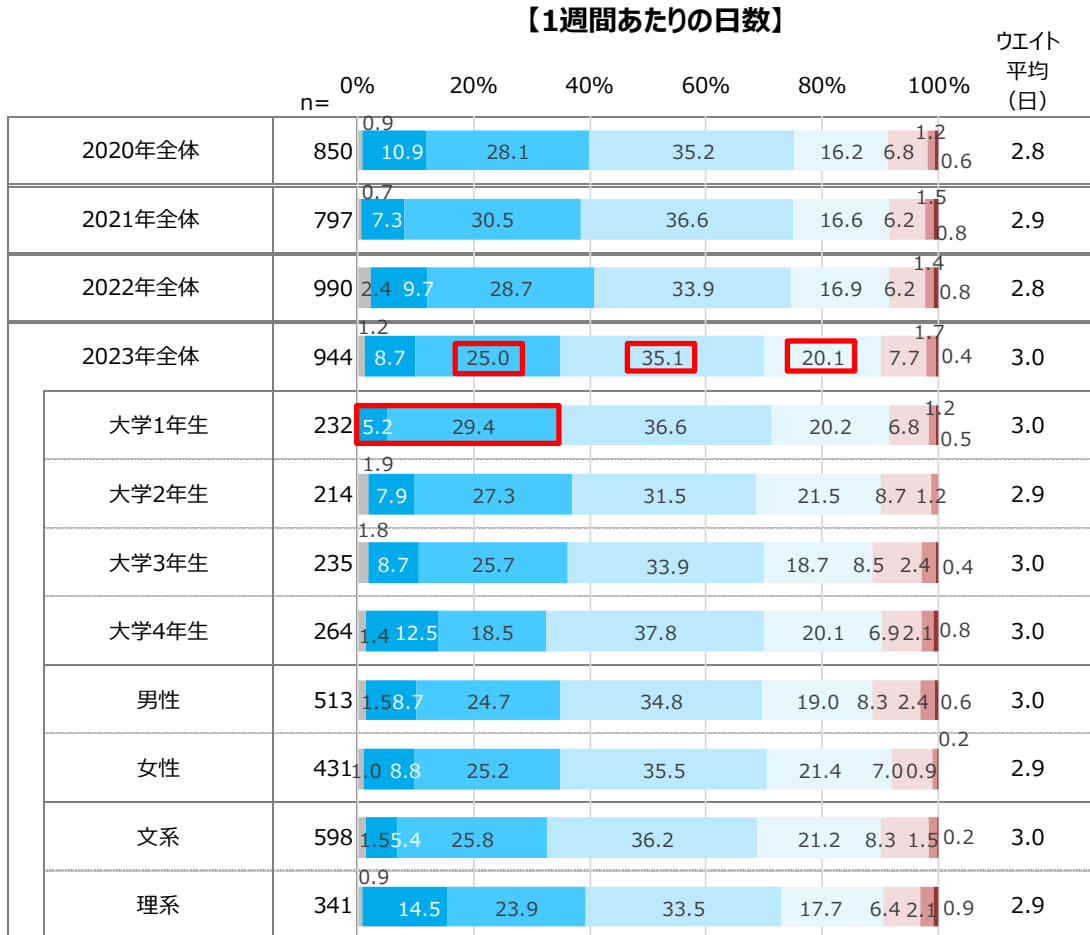
Q あなたは現在いくつのアルバイトをしていますか。(単一回答)



1-4. 1週間あたりの平均アルバイト日数（実態／希望）

- ◆ 1週間あたりのアルバイト日数を2023年全体でみると、「3日」が35.1%と最も高く、次いで「2日」が25.0%、「4日」が20.1%となった。
- ◆ 希望する1週間あたりのアルバイト日数を2023年全体でみると、「3日」が37.4%と最も高く、次いで「4日」が20.4%、「2日」が20.0%となった。
- ◆ 学年別では「大学1年生」で、実態と比べて希望する1週間あたりの日数は「1日」「2日」が低く、「3日」「4日」が高くなり、希望するアルバイト日数が多い傾向。

Q 1週間の平均的なアルバイト日数、および希望する1週間あたりのアルバイト日数をお答えください。（単一回答）

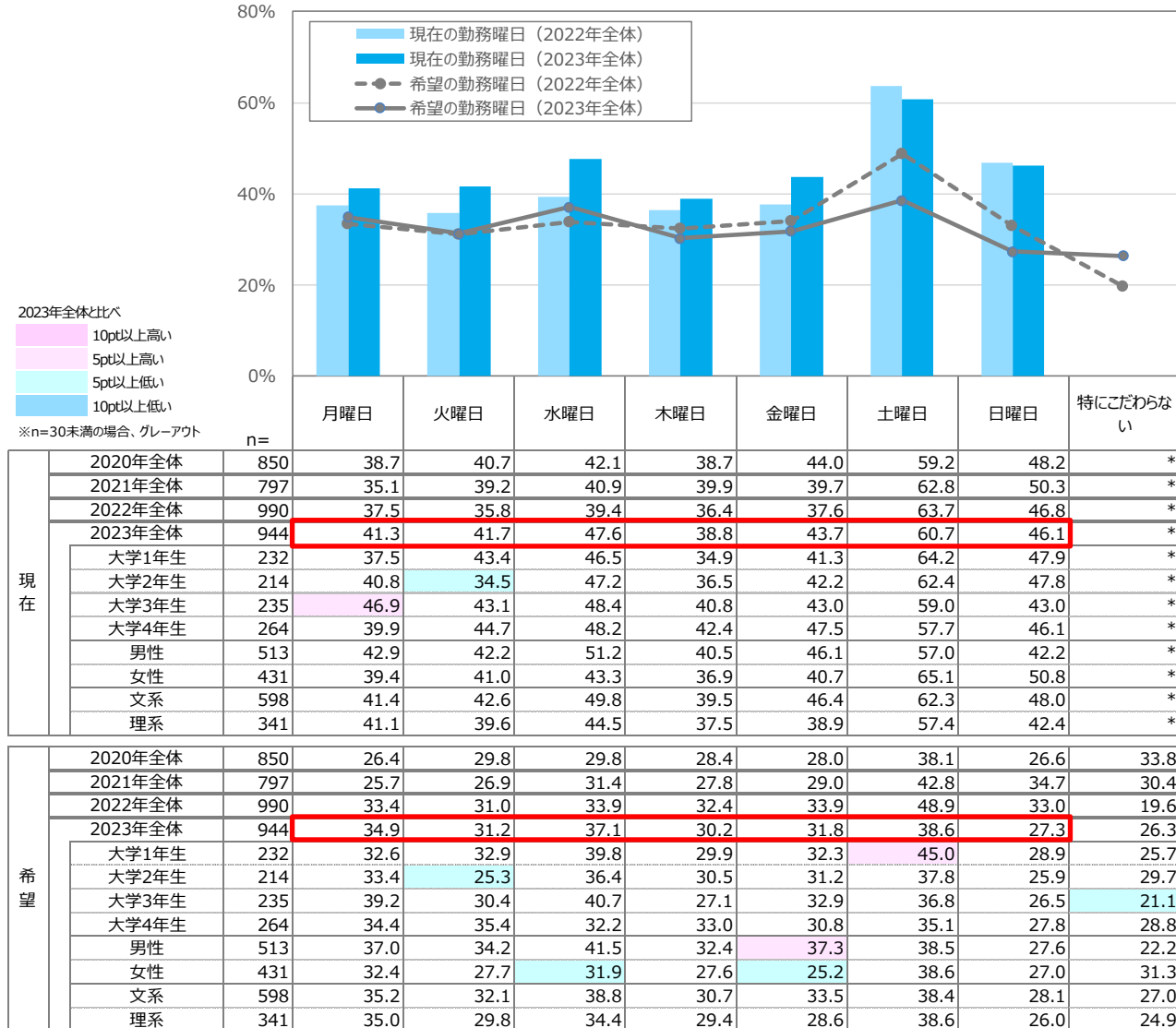


■ 0日(0) ■ 1日(1) ■ 2日(2) ■ 3日(3) ■ 4日(4) ■ 5日(5) ■ 6日(6) ■ 7日(7) ■ 特にごだわらない

1-5. アルバイトをしている曜日（実態／希望）

- ◆ 現在のアルバイト曜日を2023年全体でみると、「平日」は4割前後、「土曜日」が6割強で最多、「日曜日」が約5割となった。
- ◆ 希望のアルバイト曜日を2023年全体でみると、「平日」「日曜日」は3割前後、「土曜日」が約4割で最も高い。

Q アルバイトをしている曜日、およびアルバイトを希望する曜日をお答えください。※固定シフトでない方は、アルバイトをしていることが多い曜日をお答えください。（複数回答）



*は非聴取選択肢 (%)

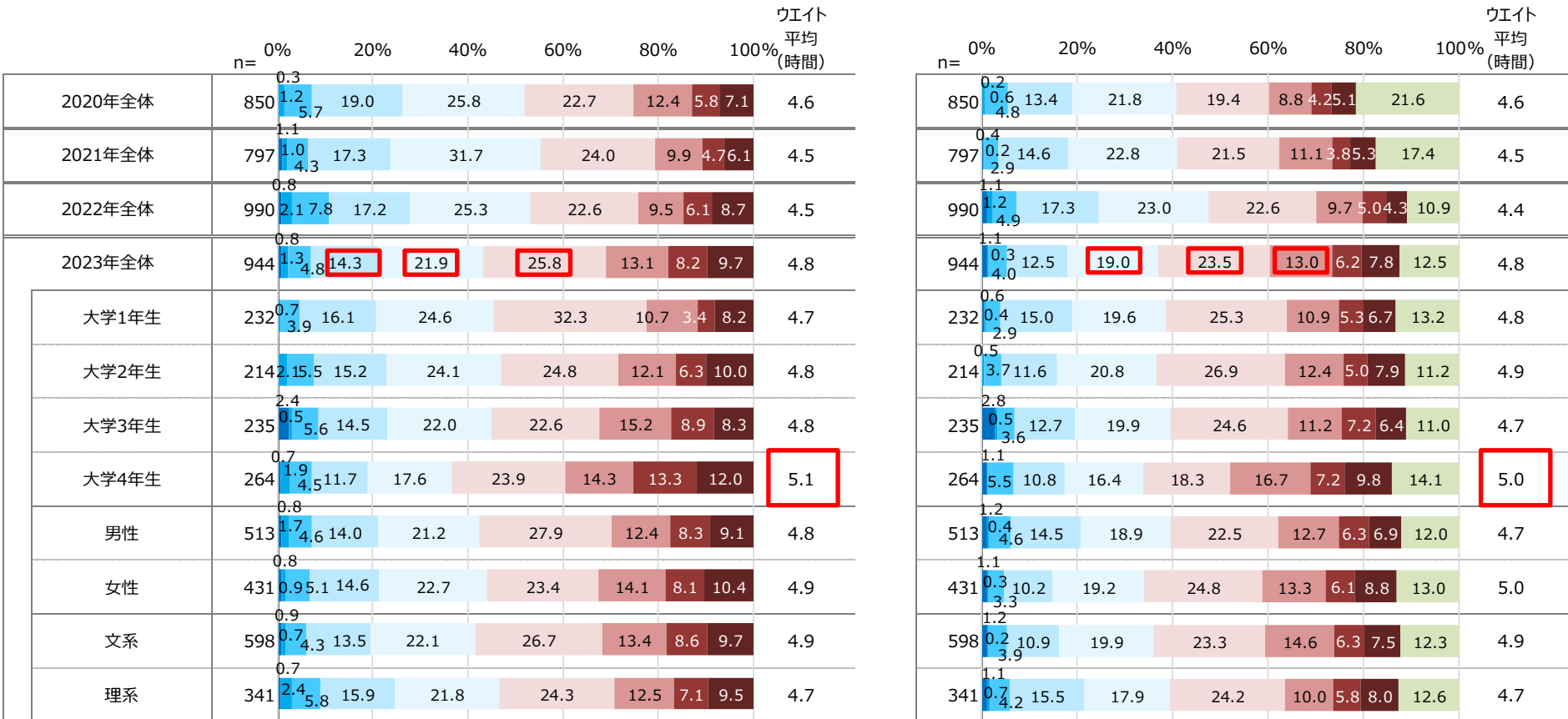
1-6. 1日あたりの平均アルバイト時間（実態／希望）

- ◆ 1日あたりのアルバイト勤務時間を2023年全体でみると、「5時間程度」が25.8%と最も高く、次いで「4時間程度」が21.9%、「3時間程度」が14.3%となった。
- ◆ 希望する1日あたりのアルバイト勤務時間を2023年全体でみると、「5時間程度」が23.5%と最も高く、次いで「4時間程度」が19.0%、「6時間程度」が13.0%となった。
- ◆ 実態と希望は概ね同様の分布となっている。
- ◆ 実態と希望の平均勤務時間は大学4年生で最も長くなった。

Q 1日あたりの平均的な勤務時間、および希望する1日あたりの勤務時間をお答えください。※固定シフトでない方も、最も勤務することが多い時間をお答えください。（単一回答）

【1日あたりの勤務時間】

【希望する1日あたりの勤務時間】

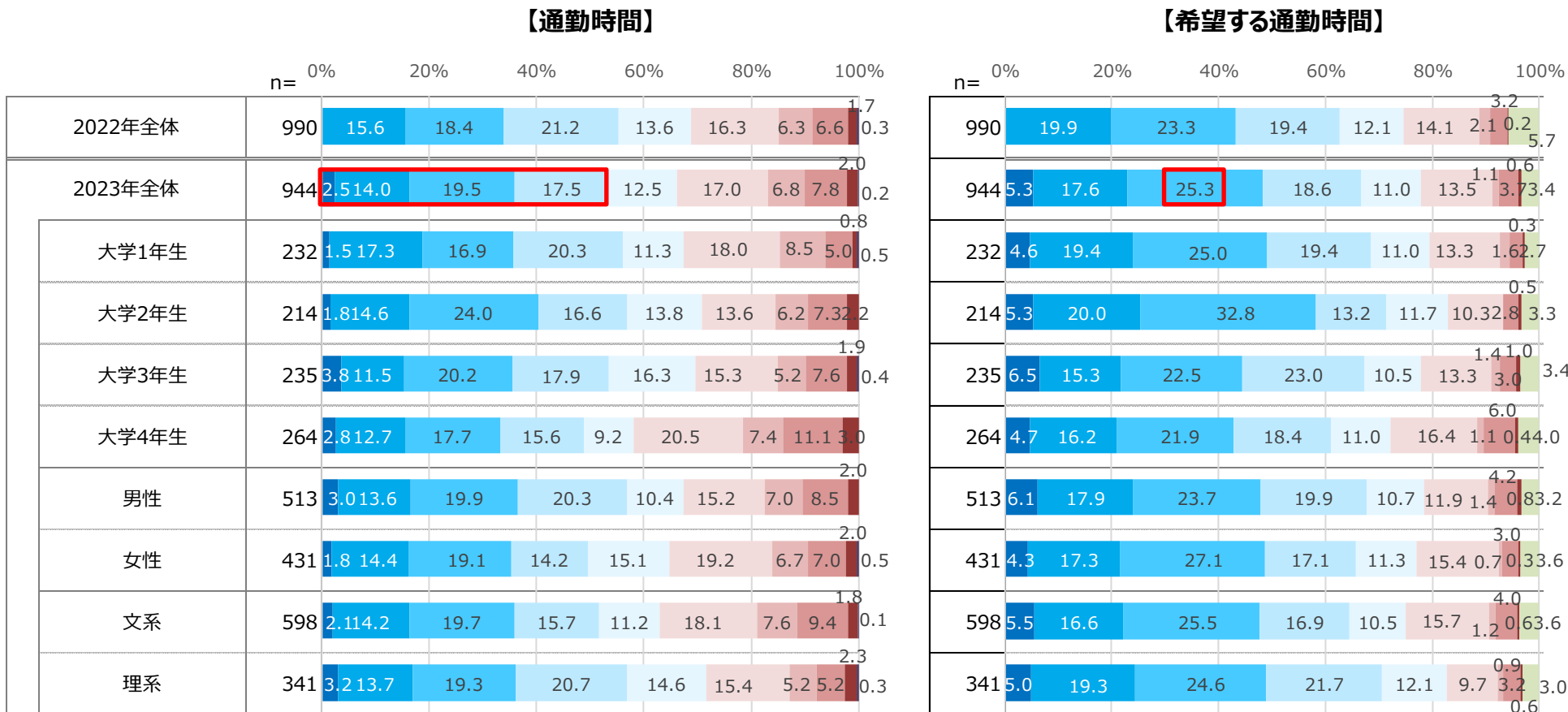


■ 1時間未満(0.5) ■ 1時間程度(1) ■ 2時間程度(2) ■ 3時間程度(3) ■ 4時間程度(4) ※ () 内は ウエイト
 ■ 5時間程度(5) ■ 6時間程度(6) ■ 7時間程度(7) ■ 8時間以上(8) ■ 特にこだわらない

1-7. アルバイト先への通勤時間（実態／希望）

- ◆ 現在のアルバイト先への通勤時間を2023年全体でみると、「自宅から10分以内」が19.5%と最も高く、次いで「自宅から15分以内」が17.5%となり、15分以下で約半数となる。
- ◆ 希望するアルバイト先への勤務時間を2023年全体でみると、「自宅から10分以内」が25.3%と最も高くなっており、実態より通勤時間が短いアルバイト先の希望が多くなっている。

Q 自宅からアルバイト先への通勤時間、および希望する通勤時間をお答えください。（単一回答）

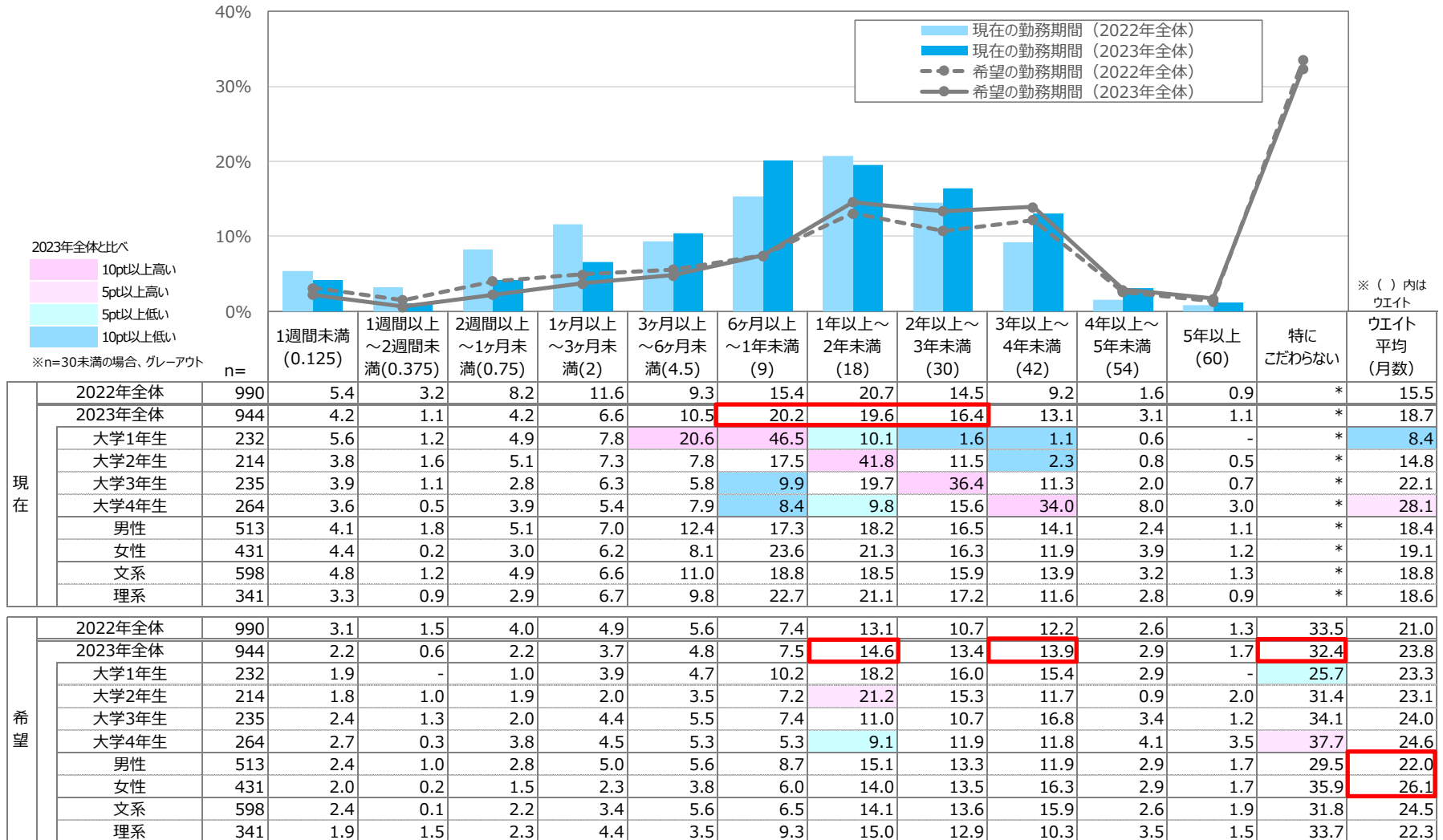


- 自宅から50分（在宅勤務）
- 自宅から5分以内
- 自宅から10分以内
- 自宅から15分以内
- 自宅から20分以内
- 自宅から30分以内
- 自宅から45分以内
- 自宅から1時間以内
- 自宅から2時間以内
- それ以上の時間
- 特にこだわらない

1-8. アルバイトの勤務期間（実態/希望）

- ◆ 現在のアルバイトの勤務期間を2023年全体でみると、「6か月以上～1年未満」が20.2%と最も高く、次いで「1年以上～2年未満」が19.6%、「2年以上～3年未満」が16.4%となった。
 - ◆ 希望するアルバイトの勤務期間を2023年全体でみると、「特にこだわらない」が32.4%と最も高く、次いで「1年以上～2年未満」が14.6%、「3年以上～4年未満」が13.9%となった。
- 性別では【女性】でウェイト平均が26.1か月と【男性】の22.0か月より4.1か月高くなり、長くアルバイトを続けたいと思っている傾向にある。

Q アルバイトの勤務期間、および希望する勤務期間をお答えください。（単一回答）

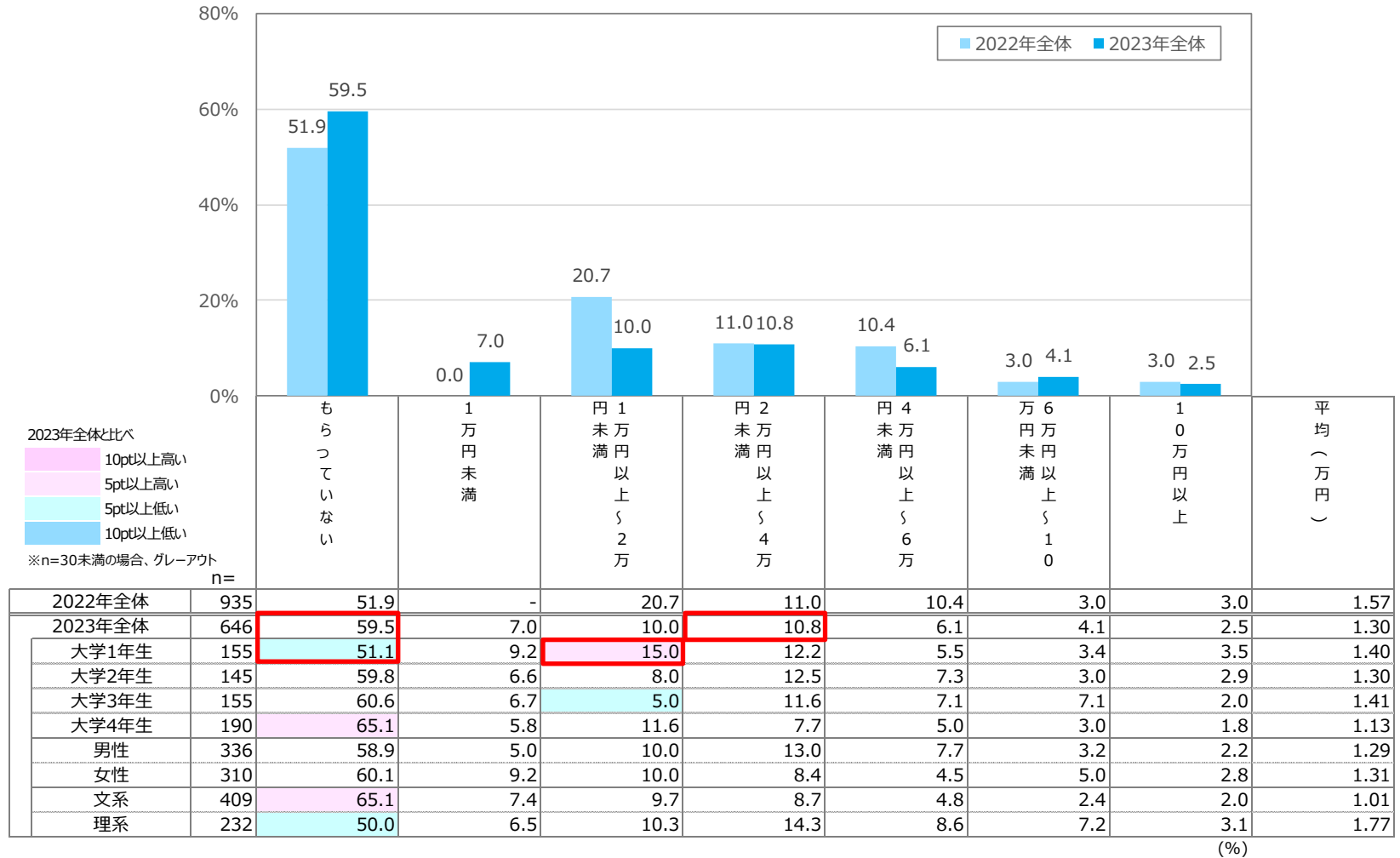


*は非聴取選択肢 (%)

1-9. 1カ月あたりのお小遣いの金額

- ◆ 1カ月あたりのお小遣いを2023年全体でみると、「もらっていない」が59.5%と最も高く6割を占め、次いで「2万円以上～4万円未満」が10.8%となった。
- ◆ 学年別では、[大学1年生]で「もらっていない」が全体より5pt以上低く、「1万円以上～2万円未満」が全体より5pt以上高くなった。

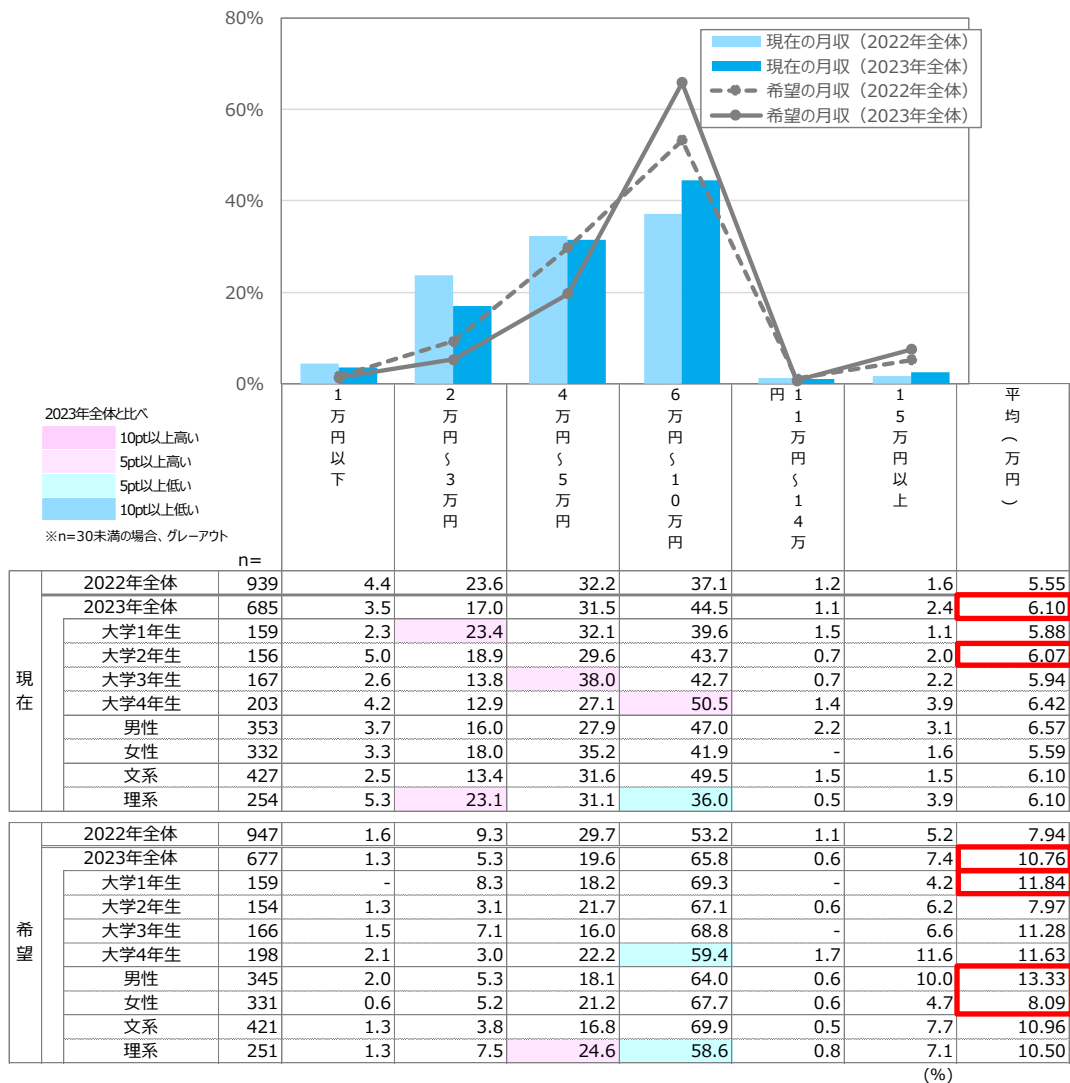
Q あなたの一カ月あたりの平均的な親などからのお小遣いの金額をお答えください。(数値回答)



1-10. 1か月あたりのアルバイトの収入（実態／希望）

- ◆ 2023年全体では、現在の1か月あたりのアルバイトの収入平均は6.10万円、希望するアルバイトの収入平均は10.76万円となり、実態よりも4.66万円希望の金額が多い。
- ◆ 学年別では、現在の1か月あたりのアルバイトの収入平均は【大学2年生】が6.07万円と最も高く、希望するアルバイトの収入平均は【大学1年生】が11.84万円と最も高くなった。
- ◆ 性別では、実態は男女で概ね同様の金額だったが、希望するアルバイトの収入平均では【男性】は13.33万円、【女性】は8.09万円で男性の方が女性より希望する金額が多くなった。

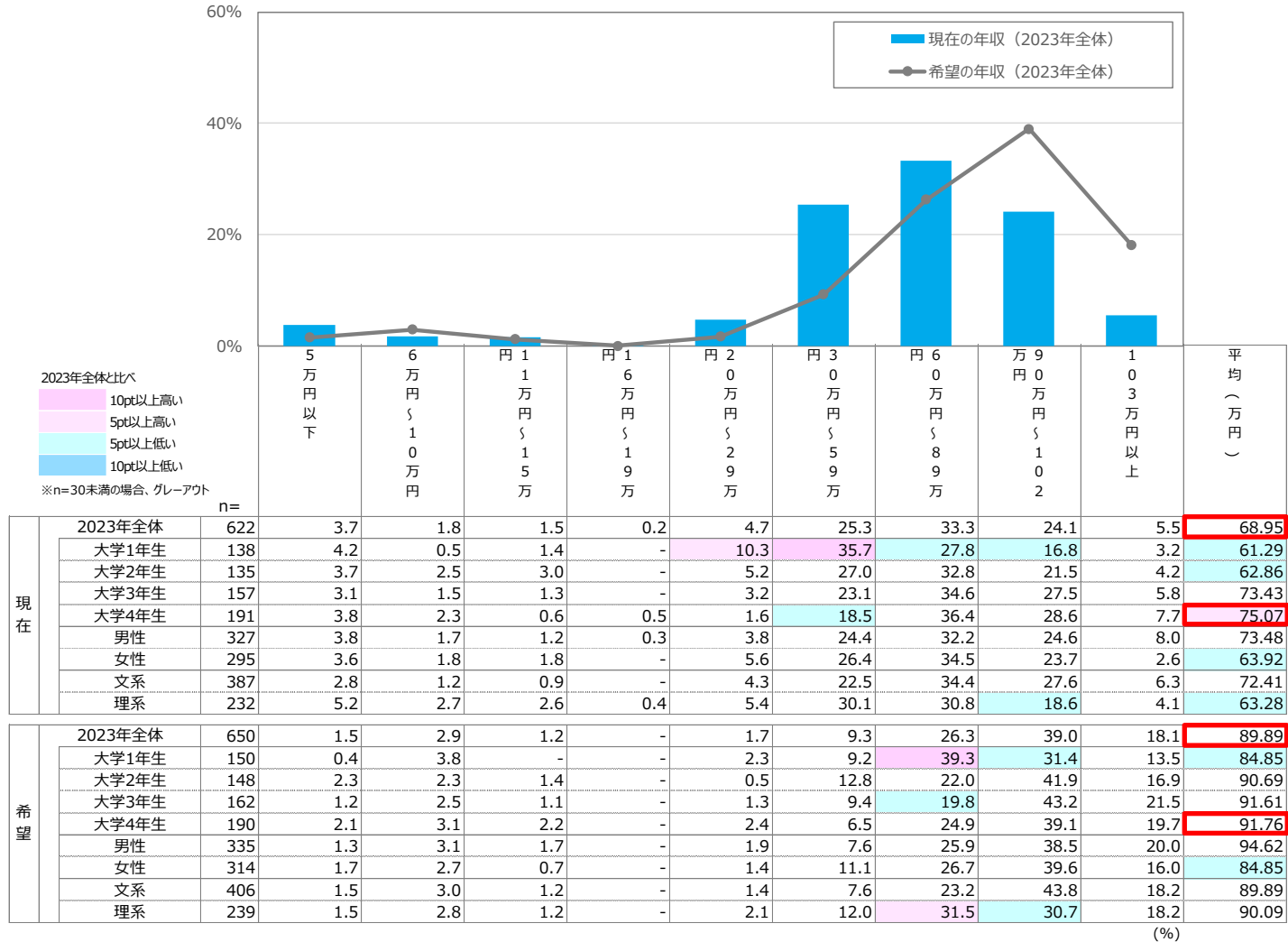
Q あなたの一か月あたりの平均的なアルバイトの収入をお答えください。※額面でなく、手取り（実際の振込額など）でお答えください。（数値回答）



1-11. アルバイトの年収（実態／希望）

- ◆ 2023年全体では、現在のアルバイトの年収平均は68.95万円、希望するアルバイトの年収平均は89.89万円となり、実態よりも20.94万円希望の金額が多い。
- ◆ 学年別では、現在のアルバイトの年収平均は【大学4年生】が75.07万円と最も高く、希望するアルバイトの年収平均は【大学4年生】が91.76万円と最も高くなった。

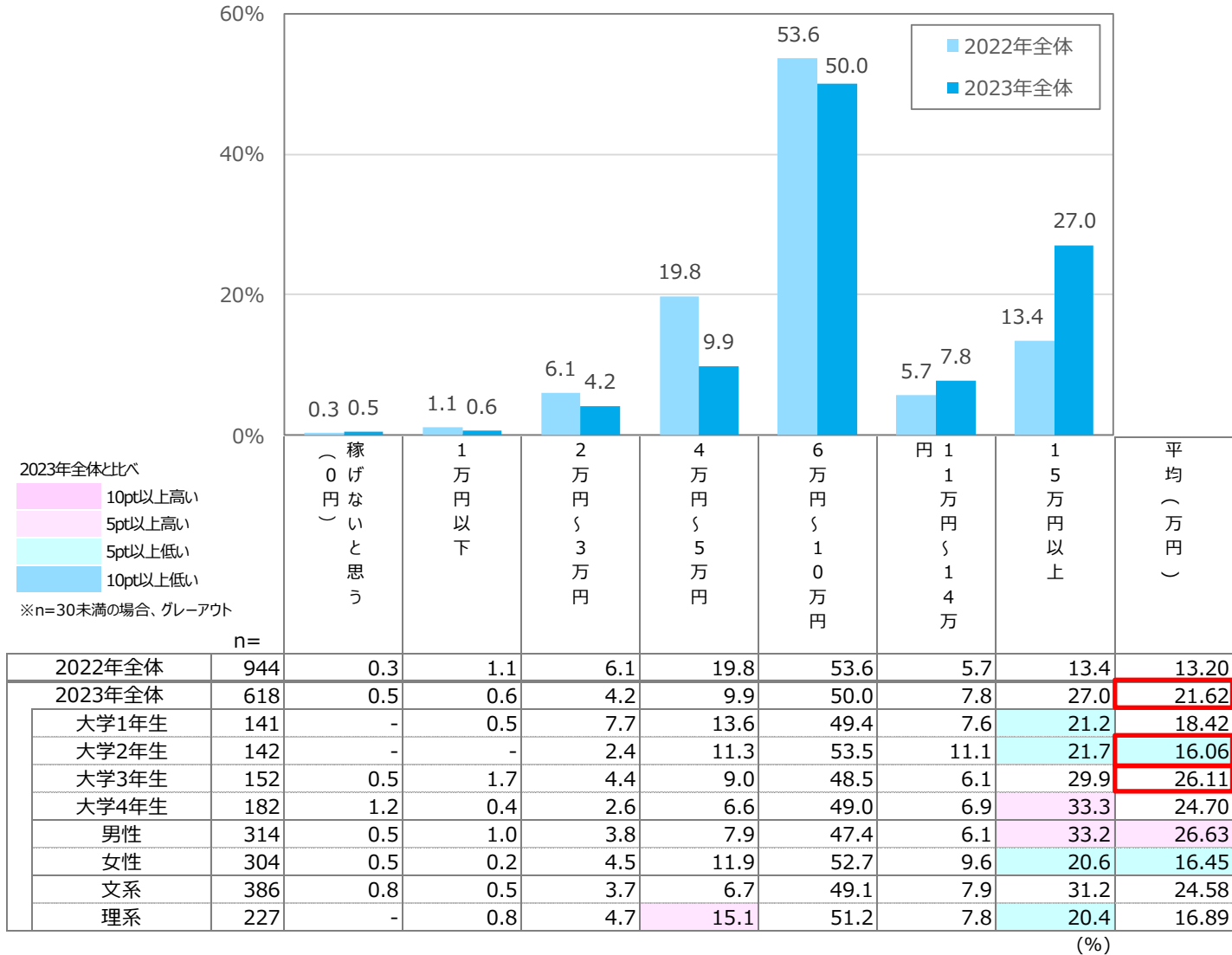
Q あなたのアルバイトの年収をお答えください。※額面でなく、手取り（実際の振込額など）でお答えください。（数値回答）



1-12. 自分の能力で稼げると思う月収

- ◆ 2023年全体では、1カ月あたりの自分の能力で最大限稼げると思う収入平均は21.62万円となった。
- ◆ 学年別では、1カ月あたりの自分の能力で最大限稼げると思う収入平均は [大学3年生] が26.11万円と最も高く、[大学2年生] が16.06万円と最も低くなった。

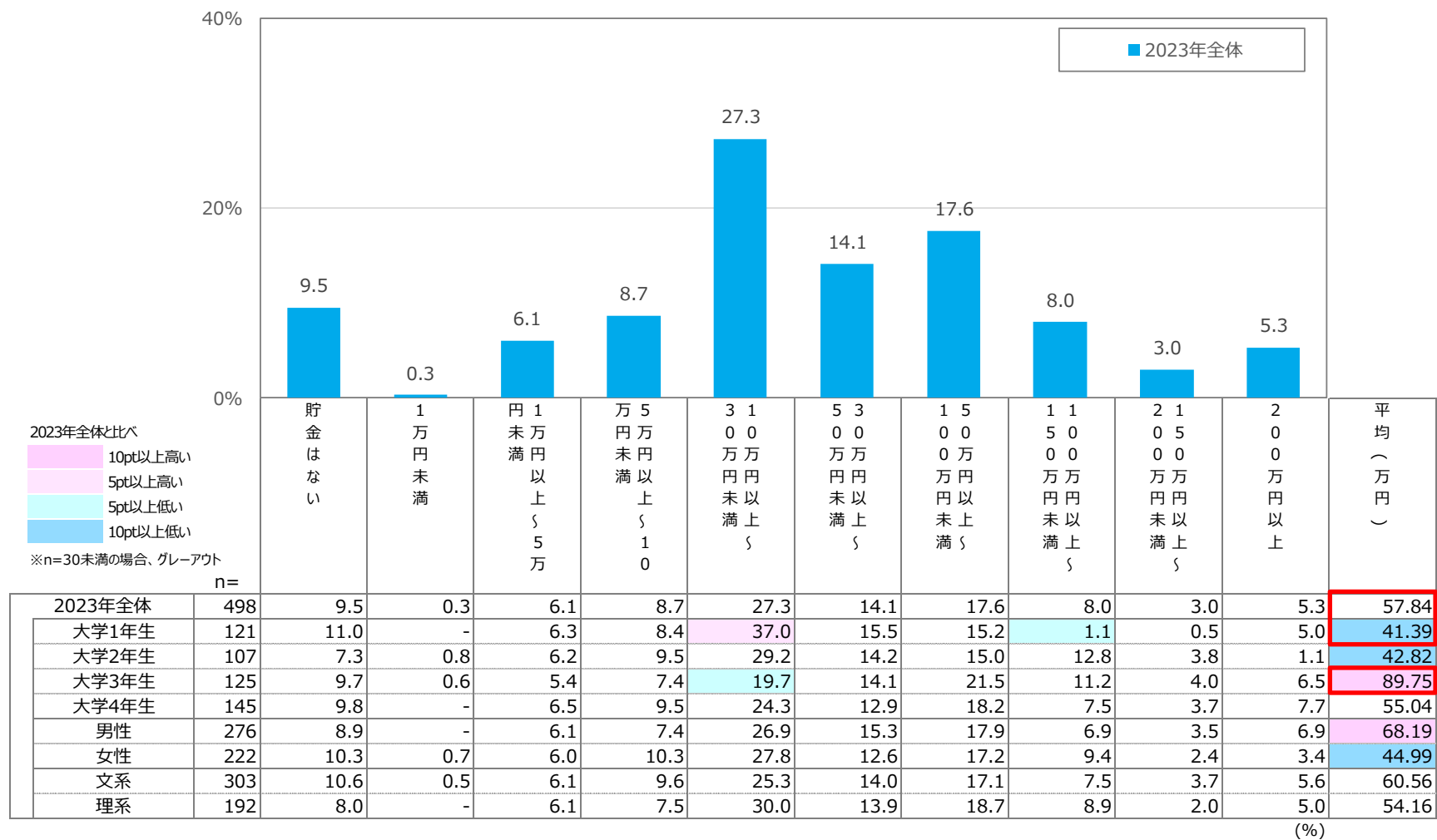
Q あなたの一カ月あたりの平均的な自分の能力で最大限これくらい稼げると思う収入をお答えください。(数値回答)



1-13. 現在の貯金額

- ◆ 2023年全体では、現在の貯金額平均は57.84万円となった。
- ◆ 学年別では、現在の貯金額平均は [大学3年生] が89.75万円と最も高く、[大学1年生] が41.39万円と最も低かった。

Q あなたの現在の貯金額をお答えください。(数値回答)



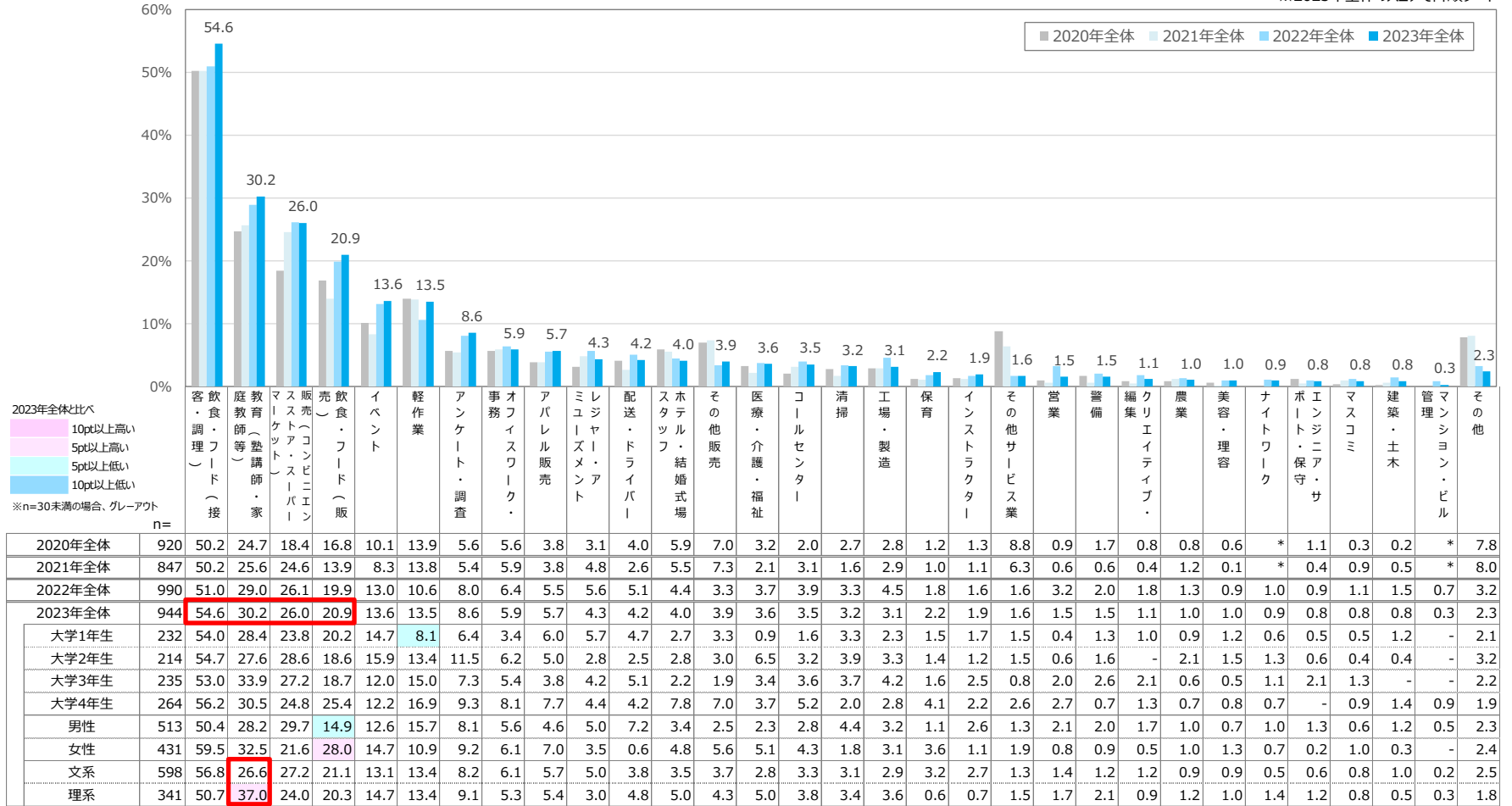
(%)

1-14. 経験のあるアルバイトの職種

- ◆ 経験のあるアルバイトの職種を2023年全体でみると、「飲食・フード（接客・調理）」が54.6%と最も高く半数を占め、次いで「教育（塾講師・家庭教師等）」が30.2%、「販売（コンビニエンスストア・スーパーマーケット）」が26.0%、「飲食・フード（販売）」が20.9%となった。
- ◆ 前年比では、「飲食・フード（接客・調理）」が3.6pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「軽作業」が2.9pt増となった。
- ◆ 「教育（塾講師・家庭教師等）」は文理別では〔文系〕が26.6%、〔理系〕が37.0%と理系の経験比率が文系より高い。

Q アルバイトの職種についてお答えください。【今まで経験のある職種】（複数回答）

※2023年全体のスコアで降順ソート



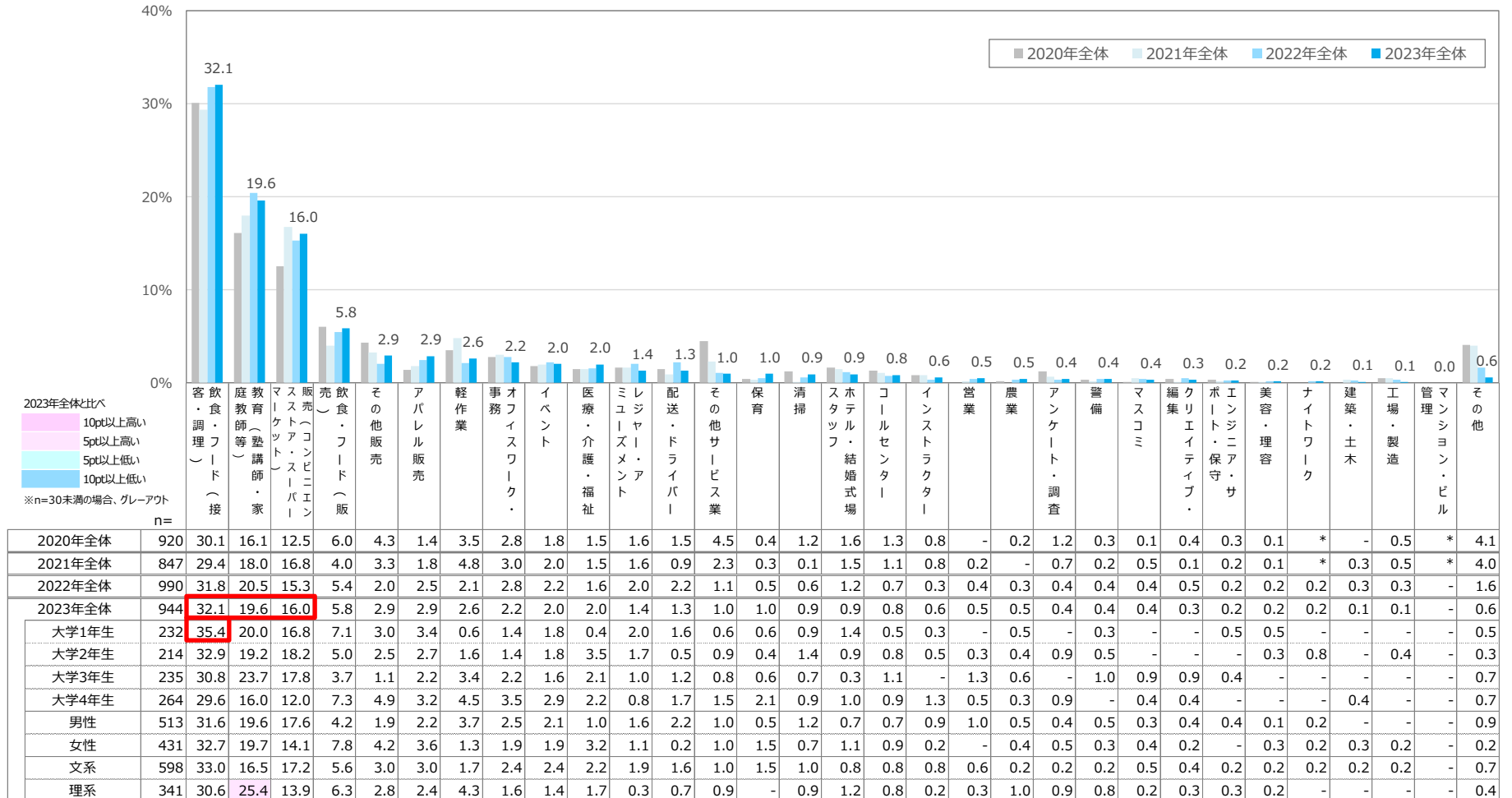
*は非聴取選択肢 (%)

1-15. 現在のアルバイトの職種

- ◆ 現在のアルバイトの職種を2023年全体でみると、「飲食・フード（接客・調理）」が32.1%と最も高く、次いで「教育（塾講師・家庭教師等）」が19.6%、「販売（コンビニエンスストア・スーパーマーケット）」が16.0%となった。
- ◆ 「飲食・フード（接客・調理）」は【大学1年生】で従事している割合が特に多く、約4割となった。

Q アルバイトの職種についてお答えください。【現在の職種（複数ある場合メインのものひとつ）】（単一回答）

※2023年全体のスコアで降順ソート

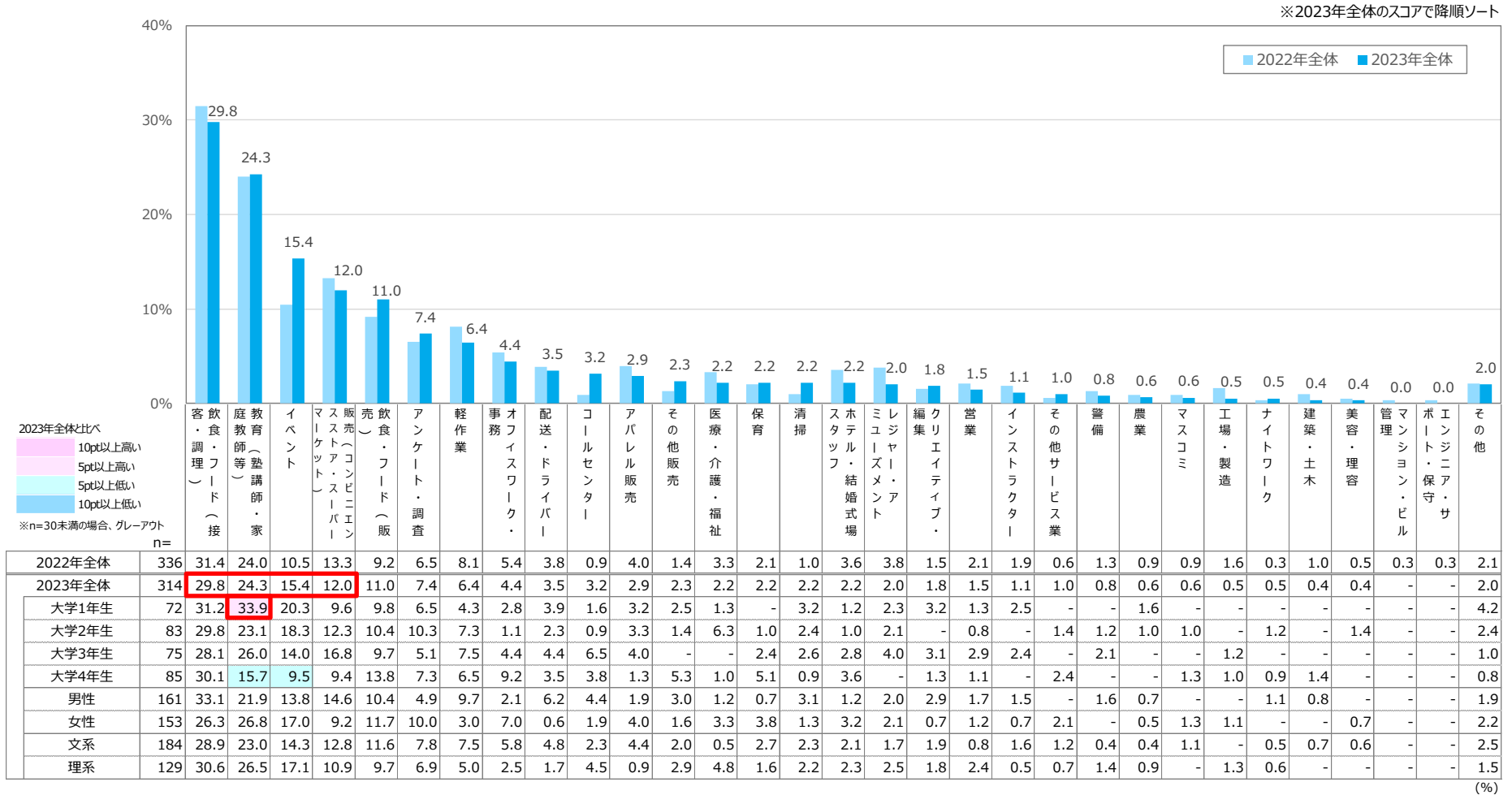


*は非聴取選択肢 (%)

1-16. 副業／掛け持ちのアルバイトの職種

- ◆ 現在の掛け持ちのアルバイト（主なアルバイト以外のアルバイト）の職種を2023年全体でみると、「飲食・フード（接客・調理）」が29.8%と最も高く、次いで「教育（塾講師・家庭教師等）」が24.3%、「イベント」が15.4%、「販売（コンビニエンスストア・スーパーマーケット）」が12.0%となった。
- ◆ 2023年全体比では【大学1年生】の「教育（塾講師・家庭教師等）」が全体より5pt以上高くなった。

Q アルバイトの職種についてお答えください。【現在の副業（掛け持ち）の職種】（複数回答）

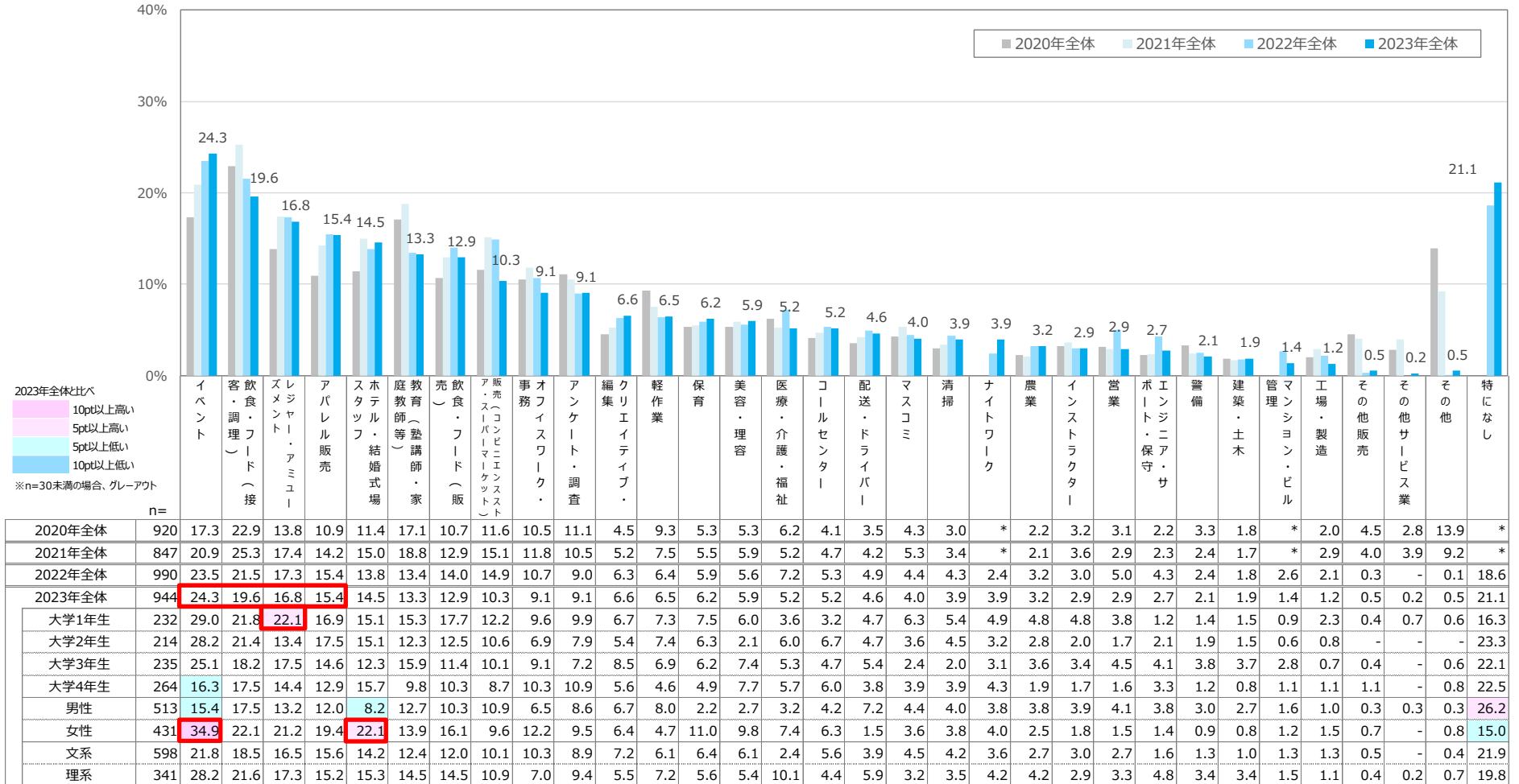


1-17. やってみたいアルバイトの職種

- ◆ やってみたい職種を2023年全体で見ると、「イベント」が24.3%と最も高く、次いで「飲食・フード（接客・調理）」が19.6%、「レジャー・アミューズメント」が16.8%、「アパレル販売」が15.4%となった。
- ◆ 学年別では「大学1年生」の「レジャー・アミューズメント」が22.1%と全体より5pt以上高くなった。
- ◆ 性別では「女性」の「イベント」が全体より10pt以上高く、「ホテル・結婚式スタッフ」が全体より5pt以上高くなった。

Q アルバイトの職種についてお答えください。【やってみたい職種】（複数回答）

※2023年全体のスコアで降順ソート



2023年全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い

※n=30未満の場合、クレーアウト

n=	2020年全体	2021年全体	2022年全体	2023年全体	大学1年生	大学2年生	大学3年生	大学4年生	男性	女性	文系	理系
920	17.3	22.9	13.8	10.9	11.4	17.1	10.7	11.6	10.5	11.1	4.5	9.3
847	20.9	25.3	17.4	14.2	15.0	18.8	12.9	15.1	11.8	10.5	5.2	7.5
990	23.5	21.5	17.3	15.4	13.8	13.4	14.0	14.9	11.0	10.7	6.3	6.4
944	24.3	19.6	16.8	15.4	14.5	13.3	12.9	10.3	9.1	9.1	6.6	6.5
232	29.0	21.8	22.1	16.9	15.1	15.3	17.7	12.2	9.6	9.9	6.7	7.3
214	28.2	21.4	13.4	17.5	15.1	12.3	12.5	10.6	6.9	7.9	5.4	7.4
235	25.1	18.2	17.5	14.6	12.3	15.9	11.4	10.1	9.1	7.2	8.5	6.9
264	16.3	17.5	14.4	12.9	15.7	9.8	10.3	8.7	10.3	10.9	5.6	4.6
513	15.4	17.5	13.2	12.0	10.3	12.7	10.3	10.9	6.5	8.6	6.7	8.0
431	34.9	22.1	21.2	19.4	22.1	13.9	16.1	9.6	12.2	9.5	6.4	4.7
598	21.8	18.5	16.5	15.6	14.2	12.4	12.0	10.1	10.3	8.9	7.2	6.1
341	28.2	21.6	17.3	15.2	15.3	14.5	14.5	10.9	7.0	9.4	5.5	7.2

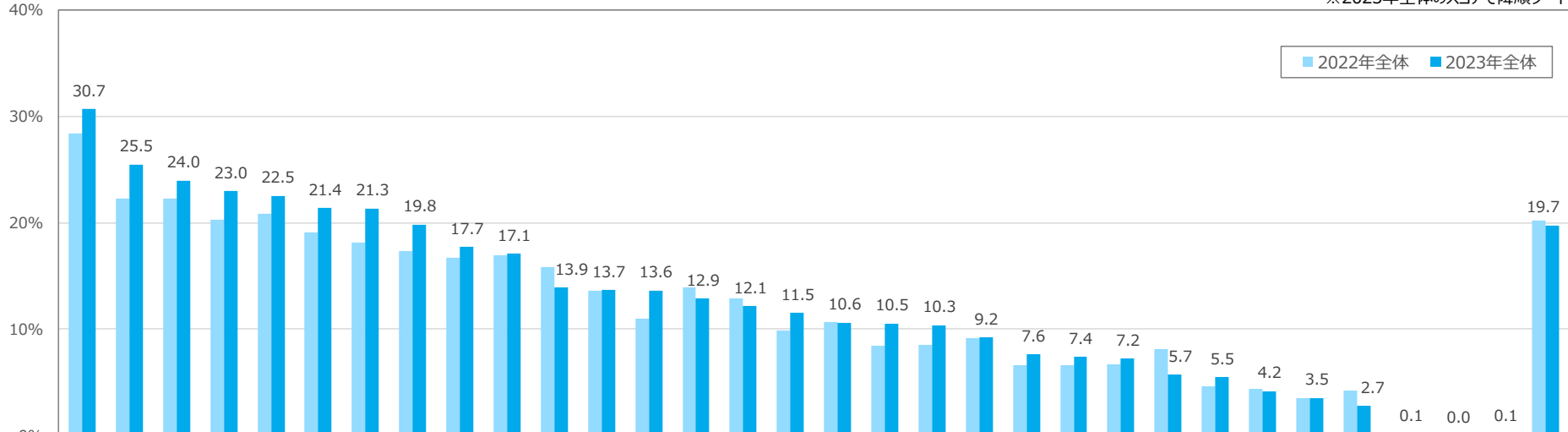
*は非聴取選択肢 (%)

1-18. 特にやりたくないアルバイトの職種

- ◆ 特にやりたくない職種を2023年全体でみると、「建築・土木」が30.7%と最も高く、次いで「配送・ドライバー」が25.5%、「コールセンター」が24.0%となった。重労働や精神的に負荷が高そうというイメージの職種は避けられる傾向にある。
- ◆ 性別では、「特になし」が男性で26.2%に対し、女性で12.1%となり、女性の方がやりたくない職種が多い。

Q アルバイトの職種についてお答えください。【特にやりたくない職種】（複数回答）

※2023年全体のスコアで降順ソート



2023年全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレーアウト

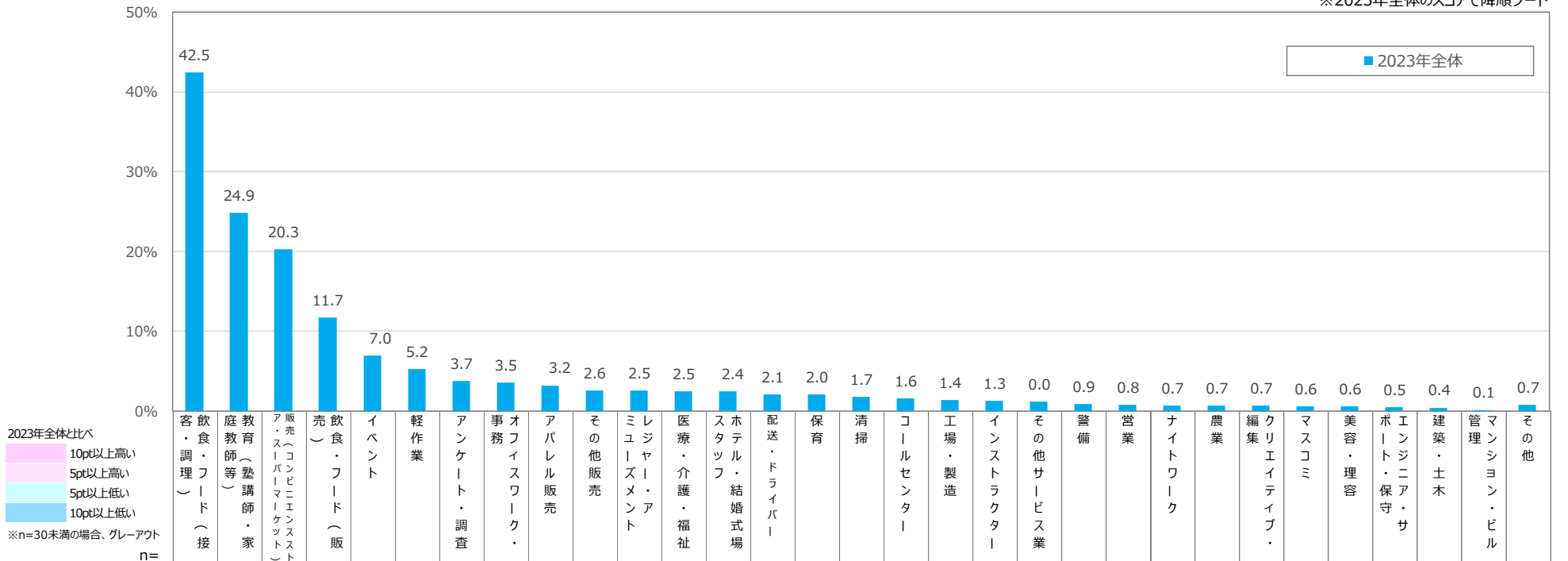
n=	2022年全体	2023年全体	大学1年生	大学2年生	大学3年生	大学4年生	男性	女性	文系	理系
990	28.4	30.7	23.2	21.4	20.4	20.4	22.9	39.9	32.6	27.1
944	22.2	25.5	27.6	23.4	25.2	25.5	14.9	38.0	27.9	20.8
232	22.3	24.0	29.2	20.4	17.9	21.6	18.7	30.3	22.5	26.6
203	20.3	23.0	22.9	23.1	20.6	27.4	18.2	28.6	22.4	23.8
20.8	19.1	24.7	24.7	21.0	21.0	24.8	16.9	29.3	23.3	21.2
19.1	18.2	24.8	19.1	20.6	20.8	21.5	13.5	30.7	23.1	18.2
18.2	17.3	24.8	17.7	22.8	20.4	20.8	16.2	27.5	21.2	21.6
17.3	16.7	27.4	21.2	20.1	20.1	20.4	21.2	18.2	20.6	18.7
16.7	16.9	27.4	13.4	15.0	15.0	18.9	11.2	22.9	18.5	16.2
16.9	15.8	27.4	11.2	14.7	14.7	17.9	11.2	24.1	18.0	15.2
15.8	13.9	27.4	13.1	15.1	13.1	13.4	13.1	14.8	13.0	15.6
13.6	13.7	27.4	11.9	10.7	11.2	16.4	11.9	15.8	15.5	10.4
13.6	13.6	27.4	12.6	12.2	13.2	14.2	12.6	14.8	13.7	13.6
13.9	12.9	27.4	13.0	16.0	10.0	12.0	13.0	12.7	12.7	13.3
12.9	12.1	27.4	12.8	8.9	12.0	13.3	12.8	11.3	11.4	13.6
12.1	11.5	27.4	8.6	9.5	9.5	14.6	8.6	15.0	10.6	12.9
11.5	10.6	27.4	8.2	11.3	9.4	9.9	8.2	13.5	10.1	11.6
10.6	10.5	27.4	5.8	11.9	8.8	11.4	5.8	16.2	11.8	8.3
10.5	10.3	27.4	7.3	8.3	8.5	10.3	7.3	14.0	11.4	8.6
9.2	9.1	27.4	11.1	8.4	9.1	8.7	11.1	6.9	9.0	9.5
6.6	7.6	27.4	6.9	7.8	7.0	8.8	6.9	8.4	7.6	7.6
6.6	7.4	27.4	4.5	6.0	6.7	7.5	4.5	10.7	7.7	6.9
6.7	7.2	27.4	5.9	6.9	6.3	7.2	5.9	8.7	6.2	8.8
8.1	5.7	27.4	6.5	3.9	3.8	7.3	6.5	4.8	5.9	5.5
4.6	5.5	27.4	4.3	6.9	5.4	3.8	4.3	6.8	5.1	6.3
4.4	4.2	27.4	4.2	4.1	3.8	6.0	4.2	4.1	4.0	4.4
3.5	3.5	27.4	4.5	3.1	4.3	2.3	4.5	2.4	2.0	6.1
4.2	2.7	27.4	3.0	2.3	4.4	3.5	3.0	2.4	2.5	3.3
0.1	0.0	27.4	0.2	-	0.8	0.4	0.2	-	0.2	-
0.1	0.1	27.4	-	-	-	-	-	-	-	0.3
20.2	19.7	27.4	26.2	16.4	19.4	21.4	26.2	12.1	20.5	18.7

1-19. 今までに経験してよかったアルバイトの職種

- ◆ 今まで経験してよかった職種を2023年全体でみると、「飲食・フード（接客・調理）」が42.5%と最も高く、次いで「教育（塾講師・家庭教師等）」が24.9%、「販売（コンビニエンスストア・スーパーマーケット）」が20.3%となった。
- ◆ 性別では、女性の「飲食・フード（販売）」が16.8%と全体より5pt以上高くなった。

Q アルバイトの職種についてお答えください。【今までに経験してよかった職種】（複数回答）

※2023年全体のスコアで降順ソート



2023年全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレーアウト
 n=

	n	客・飲食・調理・フード（接客・調理）	家庭教師（塾講師・家庭教師等）	販売（コンビニエンスストア・スーパーマーケット）	飲食・フード（販売）	イベント	軽作業	アンケート・調査	事務	オフイスワーク・アパレル販売	その他販売	ミュージシャン・アーティスト	医療・介護・福祉	ホテル・結婚式場	配送・ドライバー	保育	清掃	コールセンター	工場・製造	インストラクター	その他サービス業	警備	営業	ナイトワーク	農業	編集・クリエイティブ	マスコミ	美容・理容	ポーター・保守	エンジニア・サ	建築・土木	管理	マンシヨン・ビル	その他
2023年全体	944	42.5	24.9	20.3	11.7	7.0	5.2	3.7	3.5	3.2	2.6	2.5	2.5	2.4	2.1	2.0	1.7	1.6	1.4	1.3	1.2	0.9	0.8	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5	0.4	0.1	0.1	0.7	
大学1年生	232	42.6	24.1	19.6	10.0	6.4	1.7	2.0	1.9	3.1	2.7	1.6	-	1.4	2.6	1.0	2.4	0.5	0.8	1.1	1.0	0.8	-	0.6	0.9	0.5	-	0.5	0.5	1.2	-	-	0.8	
大学2年生	214	42.8	22.6	21.6	11.3	10.1	5.2	5.4	4.4	3.2	2.1	2.0	5.0	1.8	1.4	1.4	1.4	1.3	1.9	-	0.9	0.5	0.6	0.8	1.0	-	0.4	1.0	0.6	-	-	-	0.4	
大学3年生	235	39.0	28.8	23.2	10.0	6.0	7.1	3.2	2.5	2.6	0.9	2.7	2.6	0.8	2.5	1.2	1.9	2.1	1.6	2.0	0.8	2.1	1.7	1.1	0.6	1.3	0.9	0.5	0.8	-	-	-	0.7	
大学4年生	264	45.0	23.9	17.3	15.2	5.8	6.6	4.4	5.2	3.8	4.3	3.6	2.5	5.3	1.8	4.1	1.3	2.3	1.4	1.8	1.8	0.3	0.8	0.4	0.3	0.8	0.9	0.3	-	0.5	0.4	1.0		
男性	513	40.3	23.8	22.1	7.5	6.5	7.9	3.3	3.1	2.2	1.5	2.7	1.6	1.8	3.7	1.1	2.6	1.2	1.6	1.4	1.1	1.3	1.3	0.9	0.8	1.0	0.3	0.4	0.8	0.8	0.2	0.6		
女性	431	45.0	26.1	18.2	16.8	7.5	2.1	4.2	4.1	4.4	3.8	2.3	3.5	3.2	0.2	3.1	0.7	2.0	1.1	1.1	1.2	0.5	0.2	0.5	0.6	0.3	0.8	0.7	-	-	-	0.8		
文系	598	44.2	22.5	22.0	12.6	7.2	5.1	3.5	3.7	3.6	2.5	3.3	2.4	2.3	1.5	3.0	1.7	1.6	1.3	1.6	1.0	0.8	0.9	0.3	0.4	0.8	0.8	0.8	0.4	0.7	-	1.0		
理系	341	39.6	29.3	17.4	10.1	6.6	5.6	4.3	3.1	2.2	2.7	1.1	2.6	2.7	3.2	0.3	1.7	1.6	1.6	0.7	1.2	1.0	0.6	1.1	1.2	0.3	0.2	0.6	-	-	0.3	0.2		

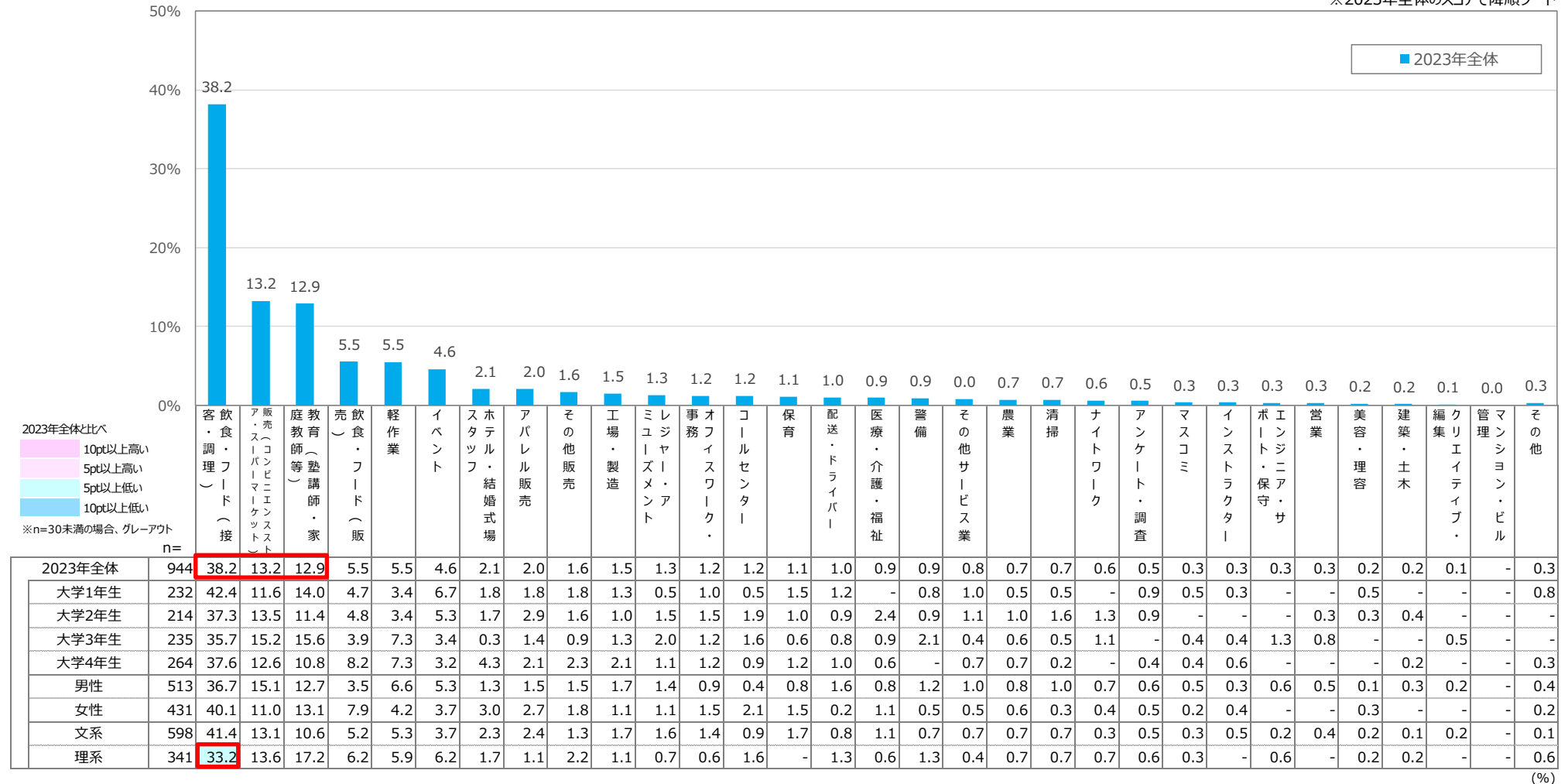
(%)

1-19. 今までに最もきつかったアルバイトの職種

※2023年全体のスコアで降順ソート

- ◆ 今までに最もきつかった職種を2023年全体でみると、「飲食・フード（接客・調理）」が38.2%と最も高く、次いで「販売（コンビニエンスストア・スーパーマーケット）」が13.2%、「教育（塾講師・家庭教師等）」が12.9%となった。
- ◆ 文理別では、理系の「飲食・フード（接客・調理）」が33.2%と全体より5pt以上低くなった。

Q アルバイトの職種についてお答えください。【今までに最もきつかった職種】（複数回答）

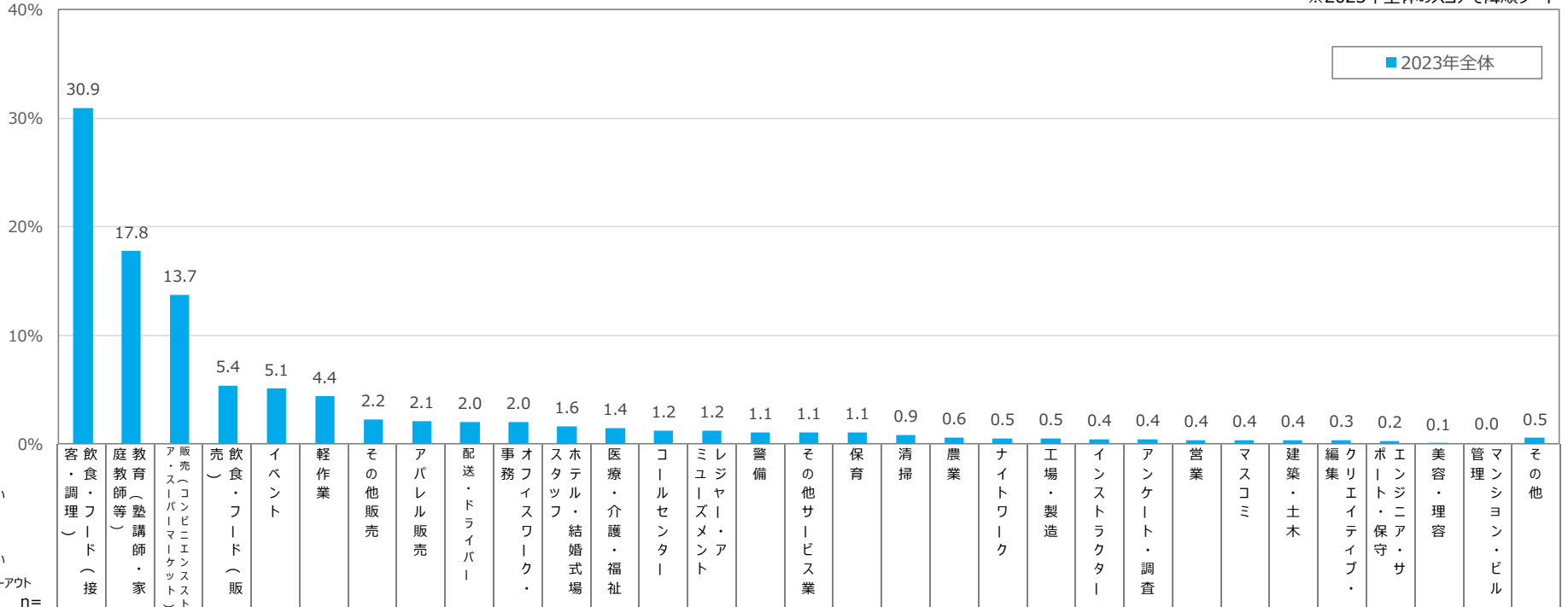


1-19. 今までに最も稼げたアルバイトの職種

- ◆ 今までに最も稼げた職種を2023年全体でみると、「飲食・フード（接客・調理）」が30.9%と最も高く、次いで「教育（塾講師・家庭教師等）」が17.8%、「販売（コンビニエンスストア・スーパーマーケット）」が13.7%となった。
- ◆ 学年別では、大学1年生の「飲食・フード（接客・調理）」が36.0%と全体より5pt以上高くなった。

Q アルバイトの職種についてお答えください。【今までに最も稼げた職種】（複数回答）

※2023年全体のスコアで降順ソート



2023年全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い

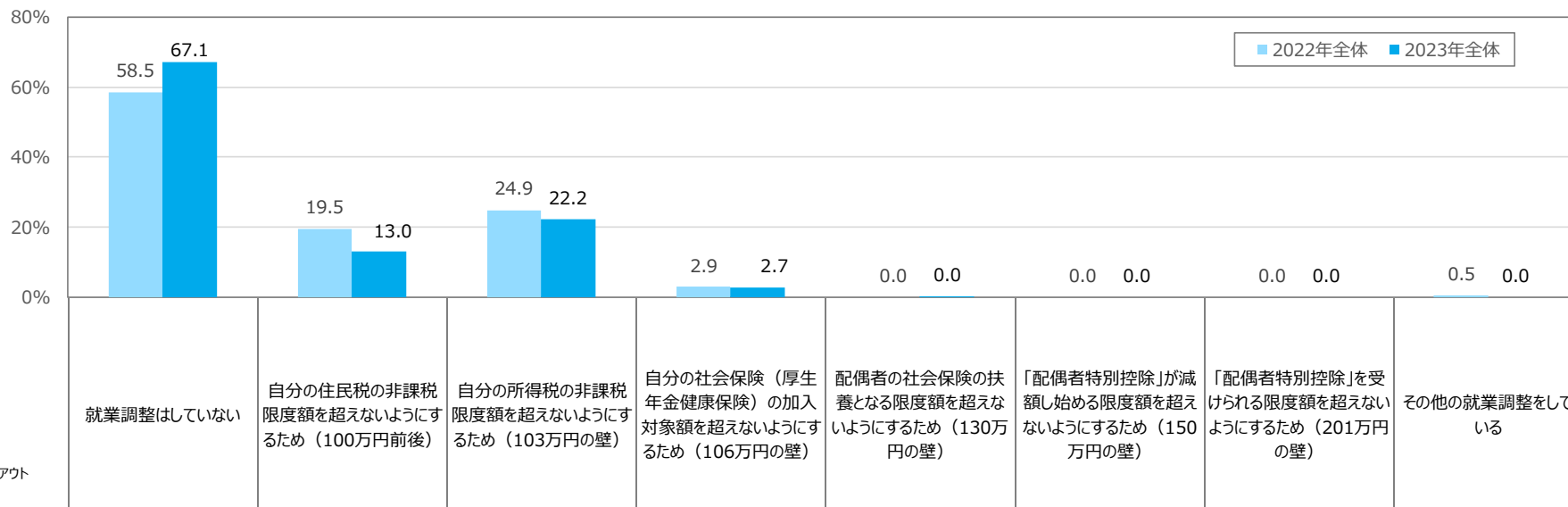
※n=30未満の場合、グレーアウト
n=

	2023年全体	944	30.9	17.8	13.7	5.4	5.1	4.4	2.2	2.1	2.0	2.0	1.6	1.4	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	0.9	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.2	0.1	-	0.5
2023年全体	944	30.9	17.8	13.7	5.4	5.1	4.4	2.2	2.1	2.0	2.0	1.6	1.4	1.2	1.2	1.1	1.1	1.1	0.9	0.6	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.2	0.1	-	0.5	
大学1年生	232	36.0	17.2	14.1	6.1	5.5	3.0	2.3	2.2	1.7	0.9	1.7	-	-	1.1	1.3	1.0	1.0	0.9	0.5	0.6	0.3	0.9	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5	
大学2年生	214	30.7	16.5	15.2	3.7	5.9	3.7	1.6	2.5	2.0	1.6	0.8	2.5	1.8	1.2	1.2	1.0	0.8	1.0	1.0	0.8	0.4	-	1.4	0.3	0.4	-	-	0.6	0.3	-	1.1	
大学3年生	235	27.4	22.2	15.4	4.4	4.3	5.1	1.6	1.2	2.6	1.2	0.3	1.6	2.6	1.0	2.1	0.8	0.9	0.7	0.6	0.5	0.5	0.3	-	0.3	0.6	-	0.9	0.4	-	-	0.4	
大学4年生	264	29.8	15.3	10.6	6.9	4.8	5.5	3.3	2.6	1.8	4.0	3.3	1.7	0.6	1.5	-	1.5	1.5	0.9	0.3	0.3	0.7	0.6	0.4	0.8	0.4	0.2	0.4	-	-	-	0.3	
男性	513	29.7	16.6	15.3	3.6	4.9	6.0	1.7	1.7	3.5	2.1	1.1	1.0	0.7	1.5	1.6	1.3	0.4	1.0	0.8	0.6	0.5	0.6	0.6	0.5	0.3	0.7	0.4	0.5	0.1	-	0.5	
女性	431	32.4	19.2	11.7	7.5	5.3	2.5	2.8	2.6	0.2	1.9	2.2	1.9	1.8	0.8	0.5	0.7	1.9	0.7	0.4	0.5	0.5	0.2	0.3	0.2	0.4	-	0.2	-	-	-	0.6	
文系	598	32.0	14.9	14.8	5.2	5.8	3.8	1.7	2.4	1.8	2.3	1.8	1.7	1.4	1.5	0.9	0.8	1.7	1.0	0.4	0.2	0.4	0.7	0.2	0.6	0.5	0.6	0.4	0.4	-	-	0.3	
理系	341	29.4	23.0	12.0	5.8	3.9	5.4	3.2	1.4	2.3	1.3	1.4	1.0	0.9	0.8	1.5	0.9	-	0.7	1.0	1.0	0.6	-	0.9	-	0.2	-	0.3	-	0.2	-	1.0	

1-20. 就業調整の有無

◆ 2023年全体では、「就業調整はしていない」が67.1%と最も高く、次いで「自分の所得税の非課税限度額を超えないようにするため（103万円の壁）」が22.2%、「自分の住民税の非課税限度額を超えないようにするため（100万円前後）」が13.0%となった。

Q あなたはアルバイトで就業調整をしていますか。している方は、就業調整をしている理由についてあてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）
 ※就業調整とは：所得税や住民税の非課税限度額や、配偶者の雇用保険・厚生年金の加入要件、あるいは配偶者手当の支給要件などを意識して、年収を一定額以下に抑えるために就労時間を調整すること。



2023年全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレースアウト

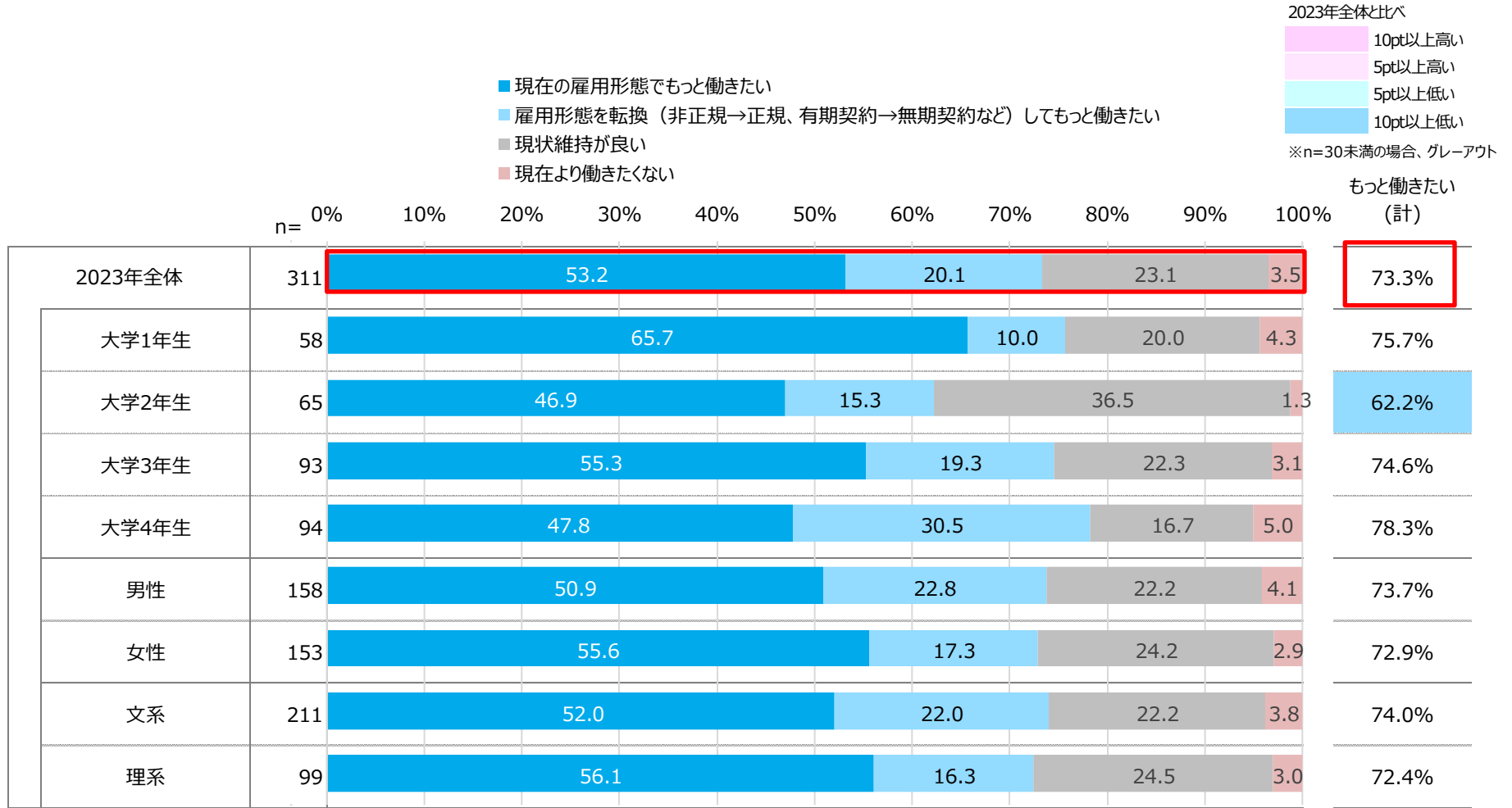
n=	2022年全体	2023年全体	大学1年生	大学2年生	大学3年生	大学4年生	男性	女性	文系	理系
n=	990	944	232	214	235	264	513	431	598	341
就業調整はしていない	58.5	67.1	74.8	69.4	60.5	64.3	69.3	64.5	64.8	71.0
自分の住民税の非課税限度額を超えないようにするため（100万円前後）	19.5	13.0	7.8	12.5	17.7	14.0	13.5	12.5	13.3	12.5
自分の所得税の非課税限度額を超えないようにするため（103万円の壁）	24.9	22.2	17.8	22.3	26.8	22.1	19.5	25.5	24.1	19.1
自分の社会保険（厚生年金健康保険）の加入対象額を超えないようにするため（106万円の壁）	2.9	2.7	1.7	1.5	4.2	3.2	3.1	2.2	2.4	3.0
配偶者の社会保険の扶養となる限度額を超えないようにするため（130万円の壁）	-	0.2	-	0.4	-	0.4	-	0.5	0.3	-
「配偶者特別控除」が減額し始める限度額を超えないようにするため（150万円の壁）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
「配偶者特別控除」を受けられる限度額を超えないようにするため（201万円の壁）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の就業調整をしている	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(%)

1-20. 年収の壁が撤廃された場合の就労意欲

- ◆ 2023年全体では、「現在の雇用形態でもっと働きたい」が53.2%と最も高く、次いで「現状維持が良い」が23.1%、「雇用形態を転換（非正規→正規、有期契約→無期契約など）してもっと働きたい」が20.1%、「現在より働きたくない」が3.5%となった。
- ◆ もっと働きたい割合は、73.3%となった。

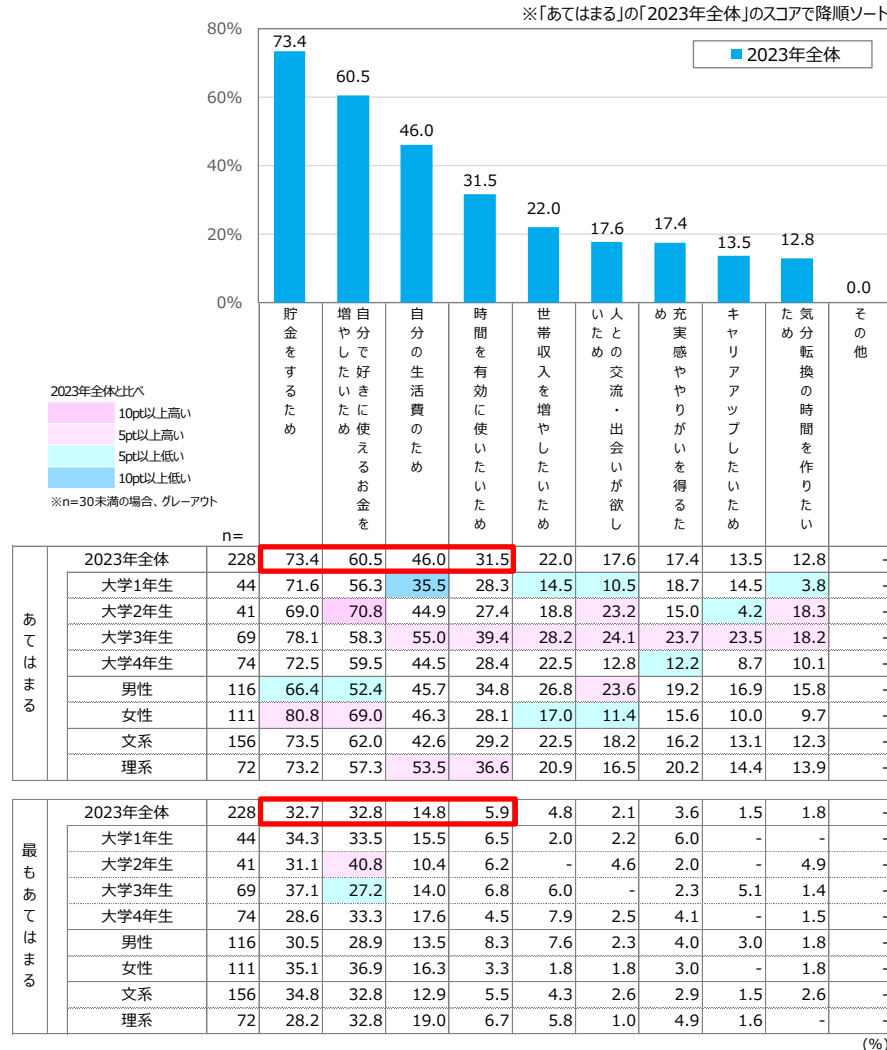
Q 「年収の壁」がなくなり、一定の年収額を超えて働いても手取りが減らなくなった場合、あなたは現在よりもっと働きたいと思いますか。
【ベース：就業調整をしている人】（単一回答）



1-20. 年収の壁が撤廃された場合にもっと働きたい理由

- ◆ 2023年全体であてはまるものをみると、「貯金をするため」が73.4%と最も高く、次いで「自分で好きに使えるお金を増やしたいため」が60.5%、「自分の生活費のため」が46.0%、「時間を有効に使いたため」が31.5%となった。
- ◆ 2023年全体で最もあてはまるものをみると、「自分で好きに使えるお金を増やしたいため」が32.8%と最も高く、次いで「貯金をするため」が32.7%、「自分の生活費のため」が14.8%、「時間を有効に使いたため」が5.9%となった。

Q 「年収の壁」がなくなり、一定の年収額を超えて働いても手取りが減らなくなった場合、現在よりもっと働きたいと思う理由について教えてください。（複数回答）
 【ベース：「年収の壁」がなくなり、一定の年収額を超えて働いても手取りが減らなくなった場合、「現在の雇用形態でもっと働きたい」「雇用形態を転換してもっと働きたい」人】

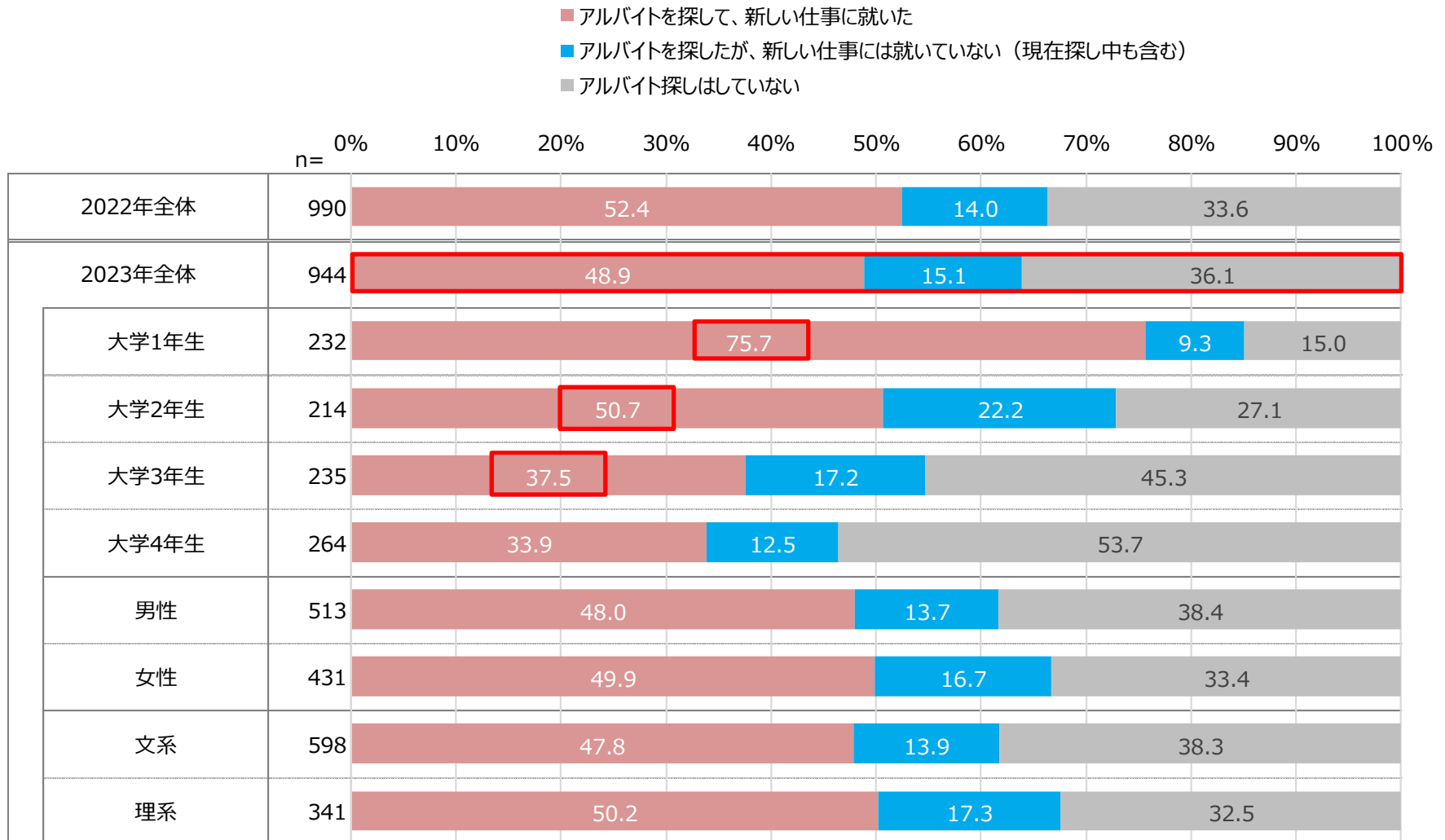


2. 大学生のアルバイト探し

2-1.直近1年間のアルバイト探し経験

- ◆ 2023年全体では、直近1年間で「アルバイトを探して、新しい仕事に就いた」が48.9%と半数を占め、「アルバイトを探したが、新しい仕事には就いていない」は15.1%、「アルバイト探しはしていない」は36.1%となった。
- ◆ 直近1年間で「アルバイトを探して、新しい仕事に就いた」は [大学1年生] で75.7%と最も高く、次いで [大学2年生] で50.7%となり、[大学3年生] で37.5%と最も低くなった。

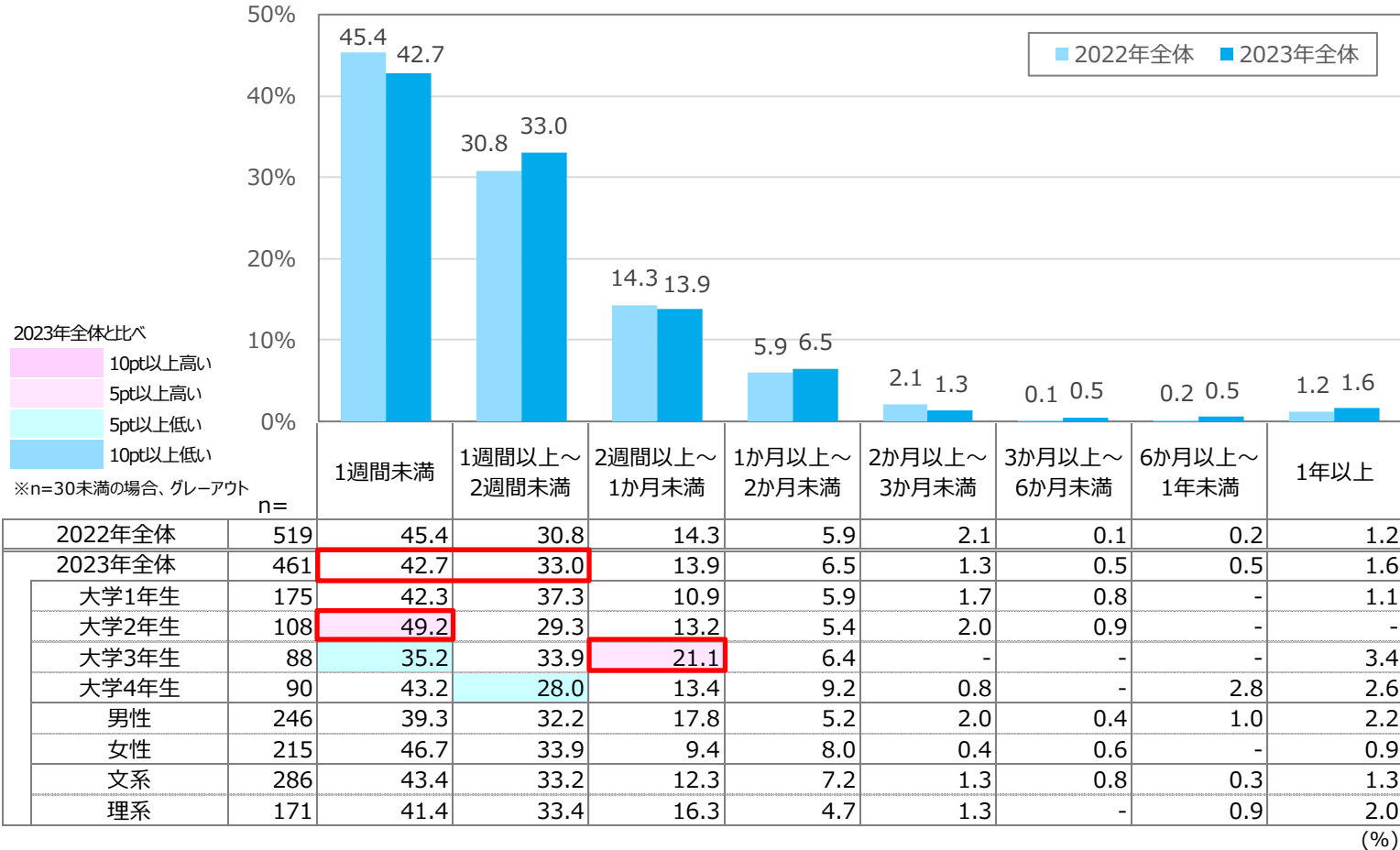
Q 直近1年間のあなたのアルバイト探しの経験として、あてはまるものをお選びください。（単一回答）



2-2. アルバイトを探してから採用されるまでの期間

- ◆ 2023年全体では、「1週間未満」が42.7%と最も高く、次いで「1週間以上～2週間未満」が33.0%となった。
- ◆ 学年別では [大学2年生] の「1週間未満」が49.2%、[大学3年生] の「2週間以上～1か月未満」が21.1%全体より5pt以上高くなった。

Q 直近1年間のあなたのアルバイト探しの経験で、採用されるまでどの程度かかりましたか。
 ※複数採用経験がある場合は、直近のものについてお答えください。(単一回答)



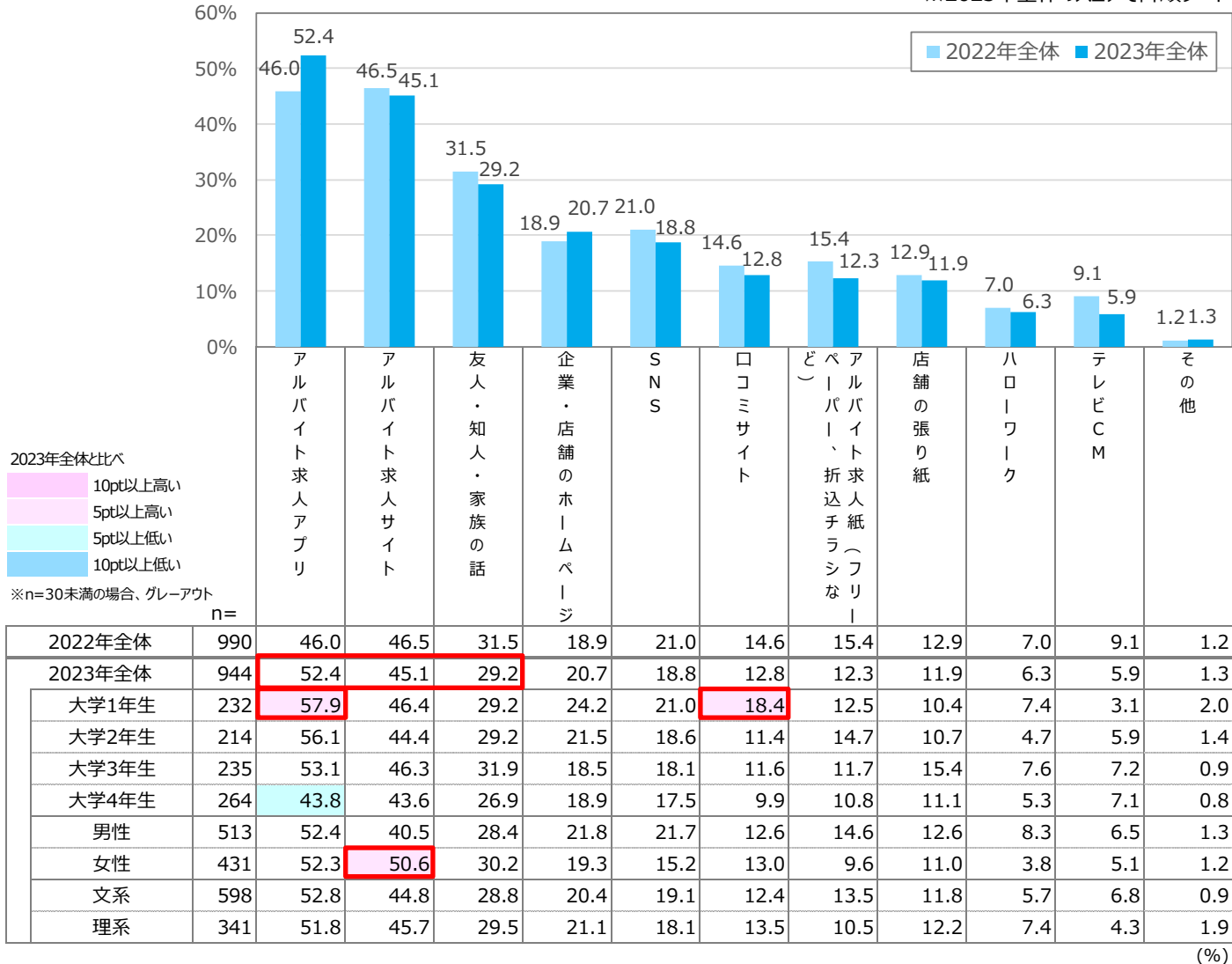
(%)

2-3. アルバイト探しでの情報収集源

- ◆ 2023年全体では、「アルバイト求人アプリ」が52.4%と最も高く、次いで「アルバイト求人サイト」が45.1%、「友人・知人・家族の話」が29.2%となった。
- ◆ 2023年全体比では [大学1年生] の「アルバイト求人アプリ」「口コミサイト」、 [女性] の「アルバイト求人サイト」が全体より5pt以上高くなった。
- ◆ 前年比では、「アルバイト求人アプリ」が+6.4ptと最も上げ幅が大きく、次いで「企業・店舗のホームページ」が+1.8ptとなった。

Q 直近のアルバイト探しの際に、情報収集のために使用したものを教えてください。（複数回答）

※2023年全体のスコアで降順ソート

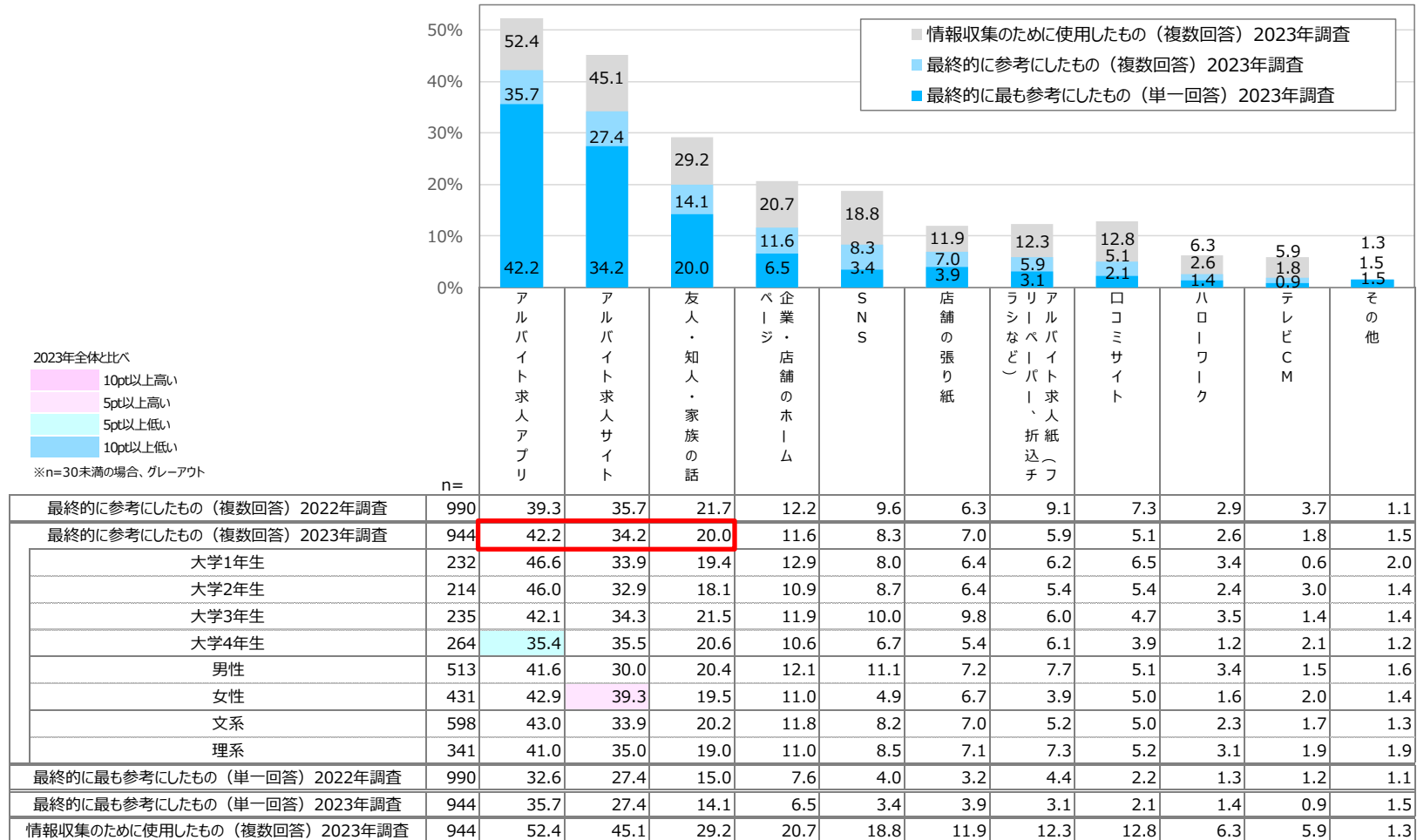


2-4. アルバイト探しでの応募参考

- ◆ アルバイト探しで応募する際に最終的に参考にしたものを2023年全体で見ると、「アルバイト求人アプリ」が42.2%と最も高く、次いで「アルバイト求人サイト」が34.2%、「友人・知人・家族の話」が20.0%となり、情報収集源と同様の傾向となった。
- ◆ 情報収集源のうち最終的に参考にしたものの割合としては、「アルバイト求人アプリ」が80.5%と8割を超え、アルバイト先の決定で重要な情報源となっている。

Q 直近のアルバイト探しの際に、最終的にアルバイト先を応募する際に参考にしたものを教えてください。（単一回答/複数回答）

※「最終的に参考にしたもの（複数回答）2023年調査」のスコアで降順ソート



2023年全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレーアウト

	n=	アルバイト求人アプリ	アルバイト求人サイト	友人・知人・家族の話	企業・店舗のホームページ	SNS	店舗の張り紙	ラリアルシールなど（アルバイト求人折紙）	口コミサイト	ハローワーク	テレビCM	その他
最終的に参考にしたもの（複数回答）2022年調査	990	39.3	35.7	21.7	12.2	9.6	6.3	9.1	7.3	2.9	3.7	1.1
最終的に参考にしたもの（複数回答）2023年調査	944	42.2	34.2	20.0	11.6	8.3	7.0	5.9	5.1	2.6	1.8	1.5
大学1年生	232	46.6	33.9	19.4	12.9	8.0	6.4	6.2	6.5	3.4	0.6	2.0
大学2年生	214	46.0	32.9	18.1	10.9	8.7	6.4	5.4	5.4	2.4	3.0	1.4
大学3年生	235	42.1	34.3	21.5	11.9	10.0	9.8	6.0	4.7	3.5	1.4	1.4
大学4年生	264	35.4	35.5	20.6	10.6	6.7	5.4	6.1	3.9	1.2	2.1	1.2
男性	513	41.6	30.0	20.4	12.1	11.1	7.2	7.7	5.1	3.4	1.5	1.6
女性	431	42.9	39.3	19.5	11.0	4.9	6.7	3.9	5.0	1.6	2.0	1.4
文系	598	43.0	33.9	20.2	11.8	8.2	7.0	5.2	5.0	2.3	1.7	1.3
理系	341	41.0	35.0	19.0	11.0	8.5	7.1	7.3	5.2	3.1	1.9	1.9
最終的に最も参考にしたもの（単一回答）2022年調査	990	32.6	27.4	15.0	7.6	4.0	3.2	4.4	2.2	1.3	1.2	1.1
最終的に最も参考にしたもの（単一回答）2023年調査	944	35.7	27.4	14.1	6.5	3.4	3.9	3.1	2.1	1.4	0.9	1.5
情報収集のために使用したもの（複数回答）2023年調査	944	52.4	45.1	29.2	20.7	18.8	11.9	12.3	12.8	6.3	5.9	1.3

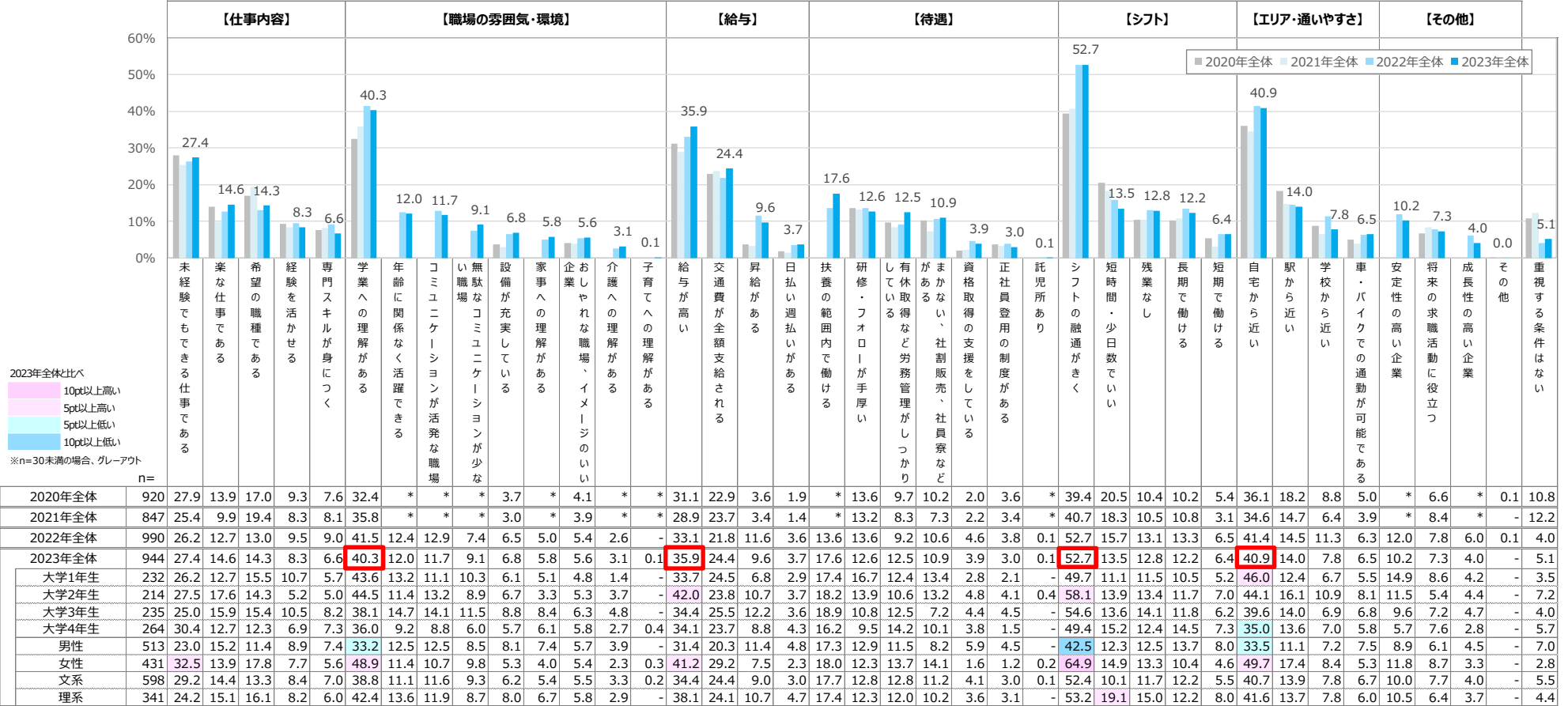
情報収集源のうち、最終的に参考にしたものの割合（2023年）	80.5	75.8	68.5	56.0	44.1	58.8	48.0	39.8	41.3	30.5
情報収集源のうち、最終的に最も参考にしたものの割合（2023年）	68.1	60.8	48.3	31.4	18.1	32.8	25.2	16.4	22.2	15.3

2-5. アルバイトの必須条件

- ◆ 2023年全体では、「シフトの融通がきく」が52.7%と最も高く、次いで「自宅から近い」が40.9%、「学業への理解がある」が40.3%、「給与が高い」が35.9%となった。
- ◆ 前年比では、「扶養の範囲内で働ける」が4.0pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「有休取得など労務管理がしっかりしている」が3.3pt増、「給与が高い」が2.8pt増、「交通費が全額支給される」が2.6pt増となった。

Q あなたがアルバイトを探す際に、絶対になくってはならないことをすべてお選びください。（複数回答）

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアで降順ソート



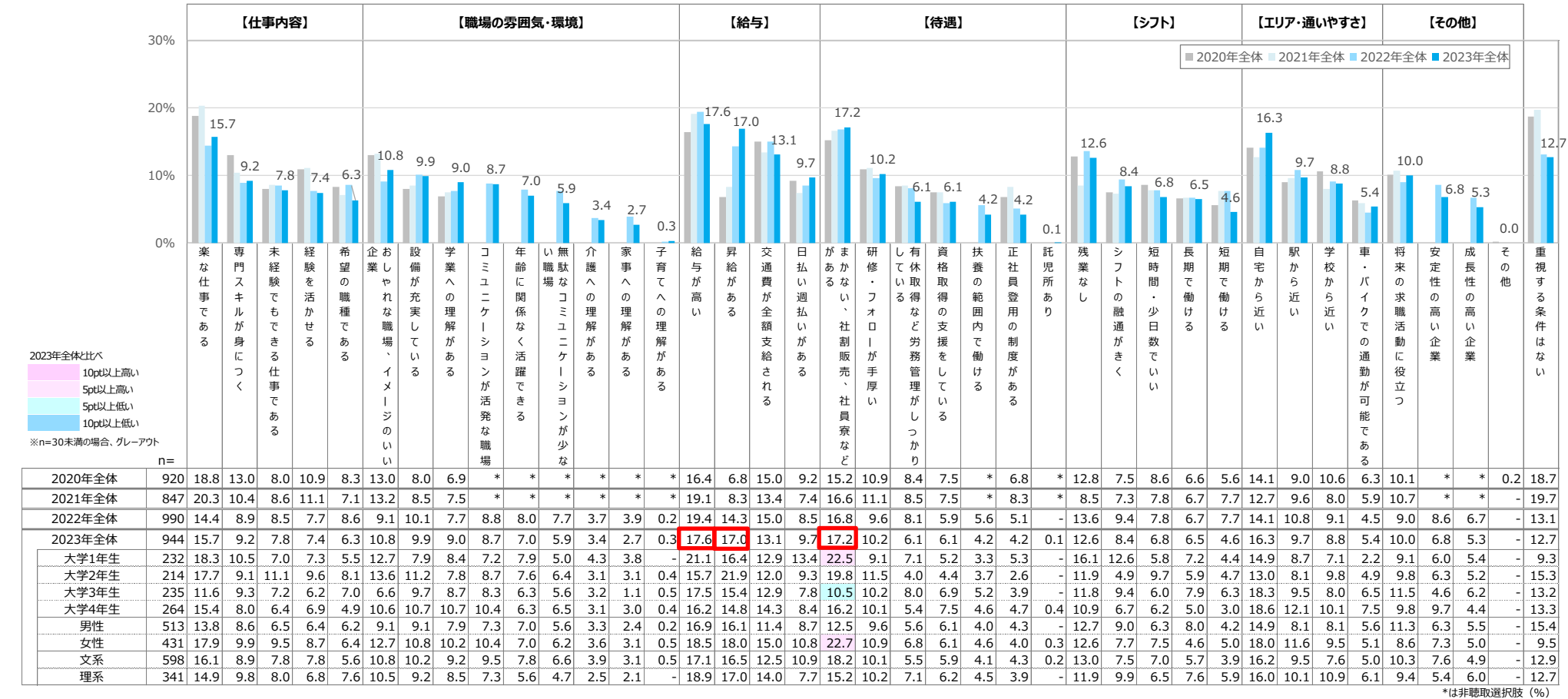
*は非聴取選抜股 (%)

2-6. アルバイトのあったら良いが必須ではない条件

- ◆ 2023年全体では、「給与が高い」が17.6%と最も高く、次いで「まかない、社割販売、社員寮などがある」が17.2%、「昇給がある」が17.0%となった。
- ◆ 前年比では、「昇給がある」が2.7pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「自宅から近い」が2.2pt増となった。「昇給がある」は2020年から連続で増加している。

Q あなたがアルバイトを探す際に、あったら良いが、必須ではないことをすべてお選びください。（複数回答）

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアを降順ソート

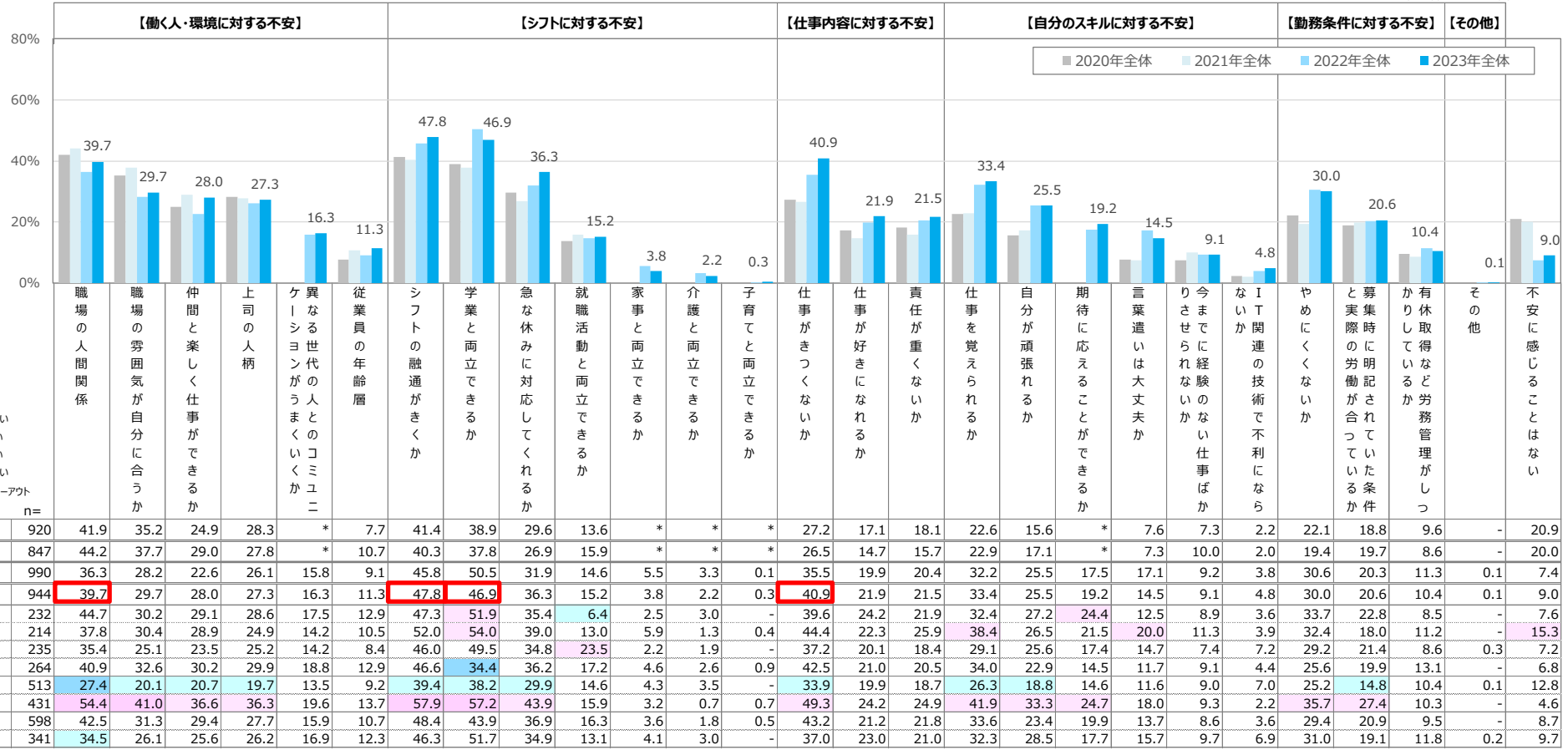


2-7. アルバイトを始める際に不安に感じること（あてはまるものすべて）

- ◆ 2023年全体では、「シフトの融通がきくか」が47.8%と最も高く、次いで「学業と両立できるか」が46.9%、「仕事が見つからないか」が40.9%、「職場の人間関係」が39.7%となった。
- ◆ 前年比では、「仕事が見つからないか」「仲間と楽しく仕事ができるか」が5.4pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「急な休みに対応してくれるか」が4.4pt増、「職場の人間関係」が3.4pt増となった。

Q 新しくアルバイトを始める際に、不安に感じることであてはまるものをお選びください。（複数回答）

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアで降順ソート



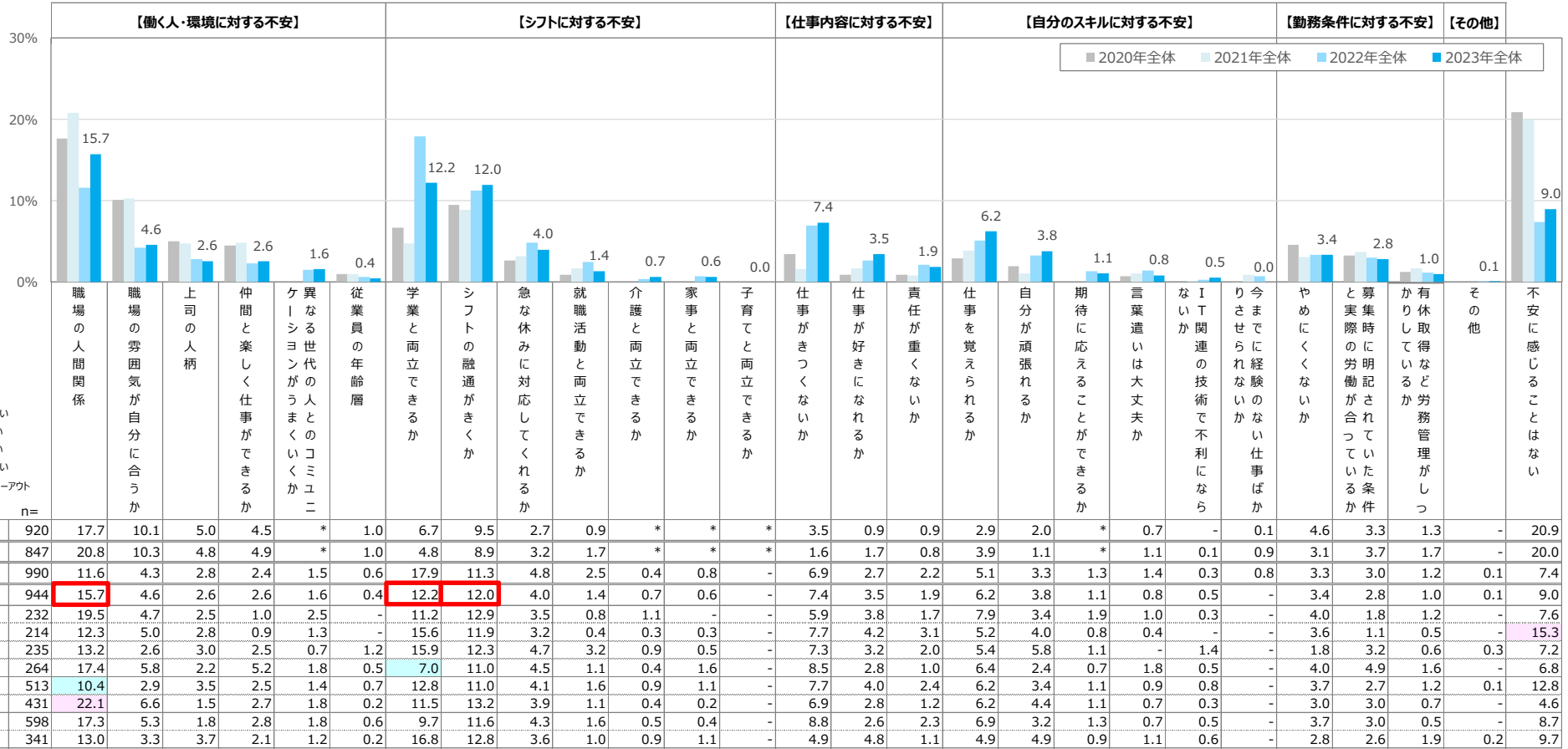
*は非聴取選択肢 (%)

2-7. アルバイトを始める際に不安に感じること（最もあてはまる）

- ◆ 2023年全体では、「職場の人間関係」が15.7%と最も高く、次いで「学業と両立できるか」が12.2%、「シフトの融通がきくか」が12.0%となった。
- ◆ 前年比では、「学業と両立できるか」が5.7pt減と大きく減少し、アルバイトを始める際に最も不安を感じることとして「職場の人間関係」が4.1pt増と最も上げ幅が大きくなった。

Q 新しくアルバイトを始める際に、不安に感じることとしてあてはまるものをお選びください。（単一回答）

※各カテゴリ内で、2022年全体のスコアを降順ソート

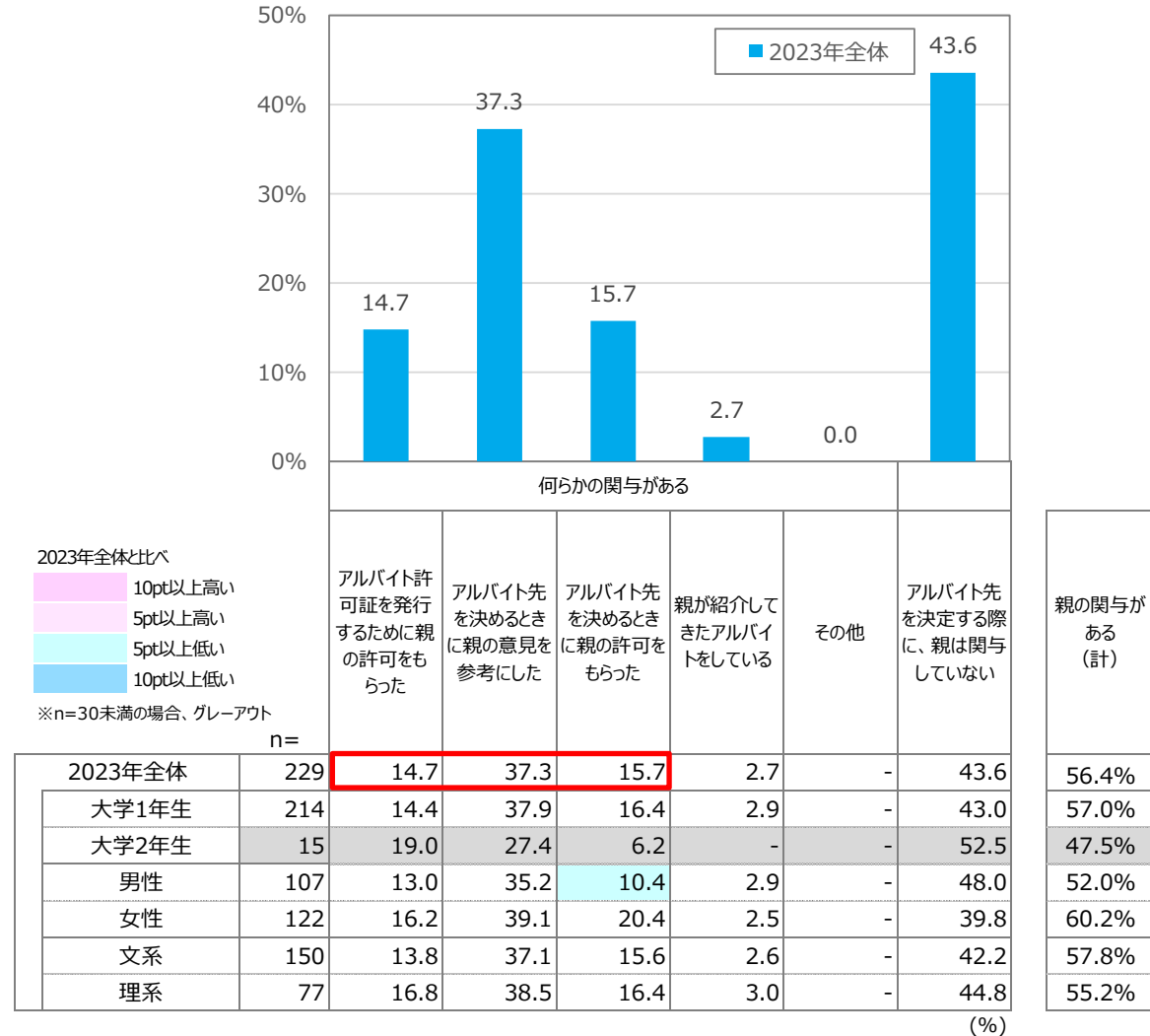


*は非聴取選択肢 (%)

2-8. アルバイト選びの際の親の関与

- ◆ 20歳未満の大学生にアルバイト選びの際に親の関与があったかを聞いたところ、「アルバイト先を決定する際に、親は関与していない」は43.6%となり、5割以上の大学生はアルバイト選びの際に親の関与があることがわかった。
- ◆ 親が関与した内容としては、「アルバイト先を決めるときに親の意見を参考にした」が37.3%と最も高く、次いで「アルバイト先を決めるときに親の許可をもらった」が15.7%、「アルバイト許可証を発行するために親の許可をもらった」が14.7%となった。

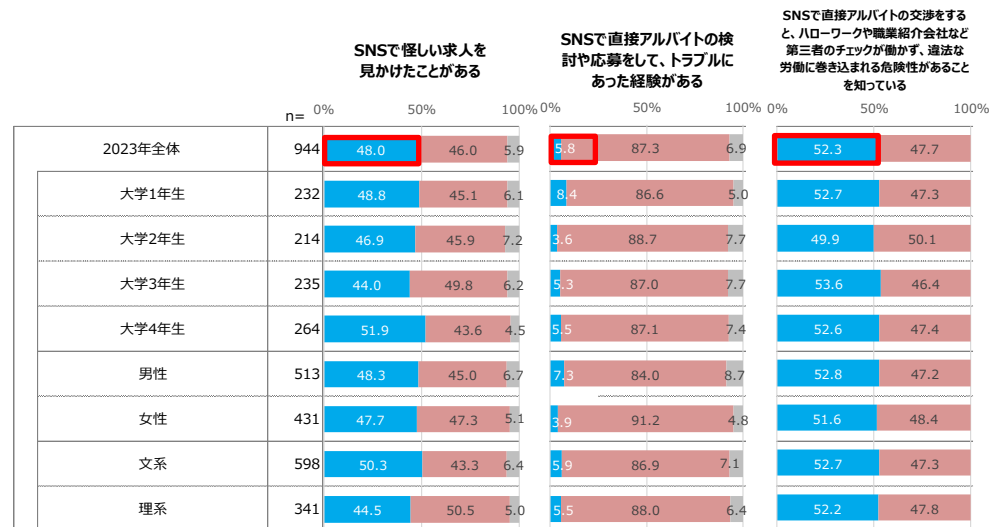
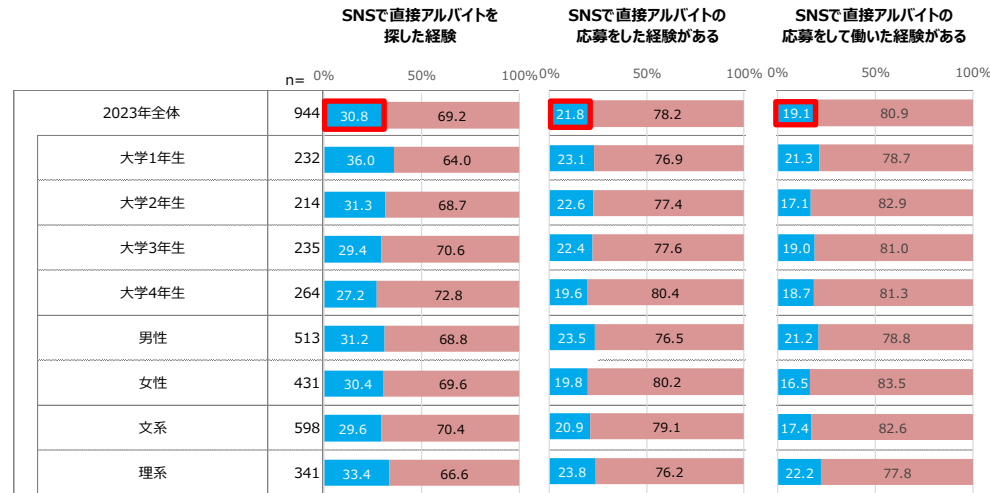
Q 現在のアルバイト先を決定する際の親の関与についてお答えください。【ベース：20歳未満で現在アルバイトをしている】（複数回答）



2-9. SNSでのアルバイト探し

◆ 2023年全体では、SNSで直接アルバイトを探した経験がある割合は30.8%、SNSで直接アルバイトの応募をした経験がある割合は21.8%、SNSで直接アルバイトの応募をして働いた経験がある割合は19.1%、SNSで怪しい求人を見かけたことがある割合は48.0%、SNSで直接アルバイトの検討や応募をしてトラブルにあった経験がある割合は5.8%、SNSで直接アルバイトの交渉をすると、ハローワークや職業紹介会社など第三者のチェックが働かず、違法な労働に巻き込まれる危険性があることを知っている割合は52.3%となった。

Q 以下の項目について、あなたの経験や考えを教えてください。（単一回答）



■ はい ■ いいえ ■ 答えたくない

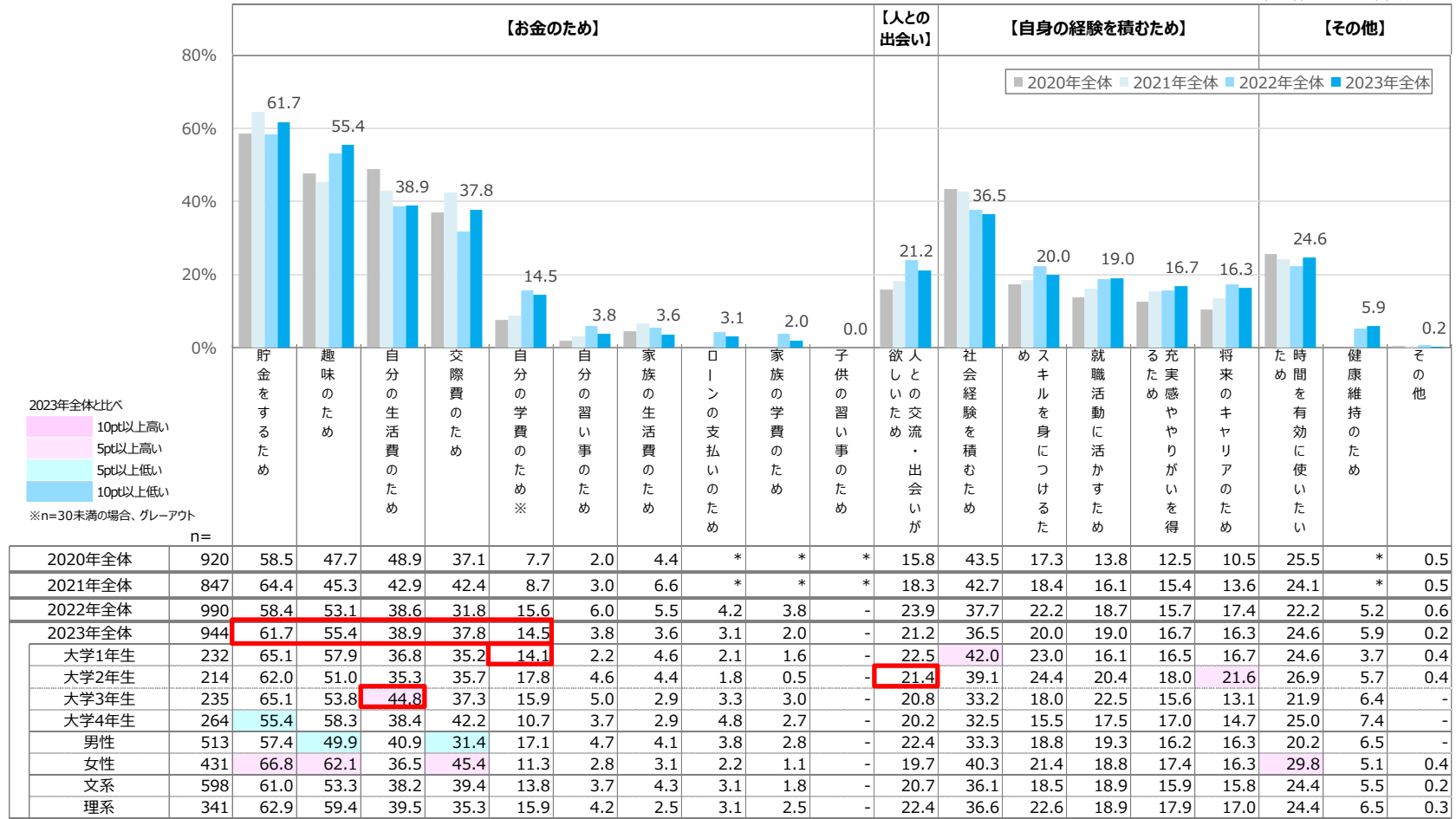
3. 大学生の就業意識

3-1. アルバイトの目的（あてはまるものすべて）

- ◆ 2023年全体では、「貯金をするため」が61.7%と最も高く、次いで「趣味のため」が55.4%、「自分の生活費のため」が38.9%、「交際費のため」が37.8%、「社会経験を積むため」が36.5%となった。
- ◆ 前年比では、「交際費のため」が6.0pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「貯金をするため」が3.3pt増、「時間を有効に使いたため」が2.4pt増、「趣味のため」が2.3pt増となった。
- ◆ 学年別では、[大学1年生]で「社会経験を積むため」、[大学2年生]で「将来のキャリアのため」、[大学3年生]で「自分の生活費のため」が全体より5pt以上高くなった。

Q あなたがアルバイトをする目的をお答えください。（複数回答）

※2023年全体のスコアで降順ソート



*は非聴取選択肢（%）

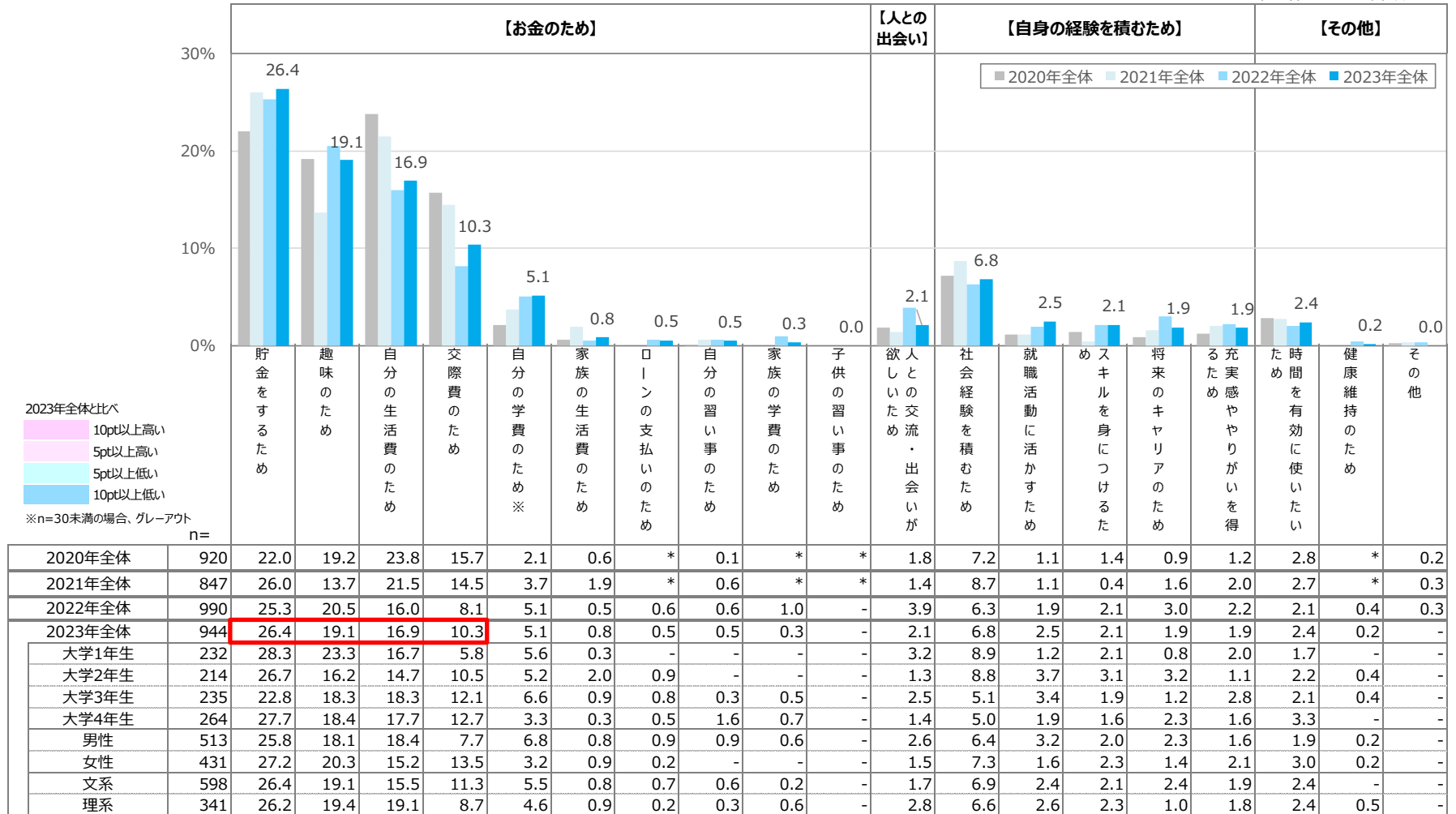
※2020年・2021年調査の「自分の学費のため」は、「授業料を払うため」の数値を記載している

3-1. アルバイトの目的（最もあてはまる）

- ◆ 2023年全体では、「貯金をするため」が26.4%と最も高く、次いで「趣味のため」が19.1%、「自分の生活費のため」が16.9%、「交際費のため」が10.3%となった。
- ◆ 前年比では、「交際費のため」が2.2pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「貯金をするため」が1.1pt増となった。

Q あなたがアルバイトをする目的をお答えください。（単一回答）

※2023年全体のスコアで降順ソート



*は非聴取選択肢 (%)

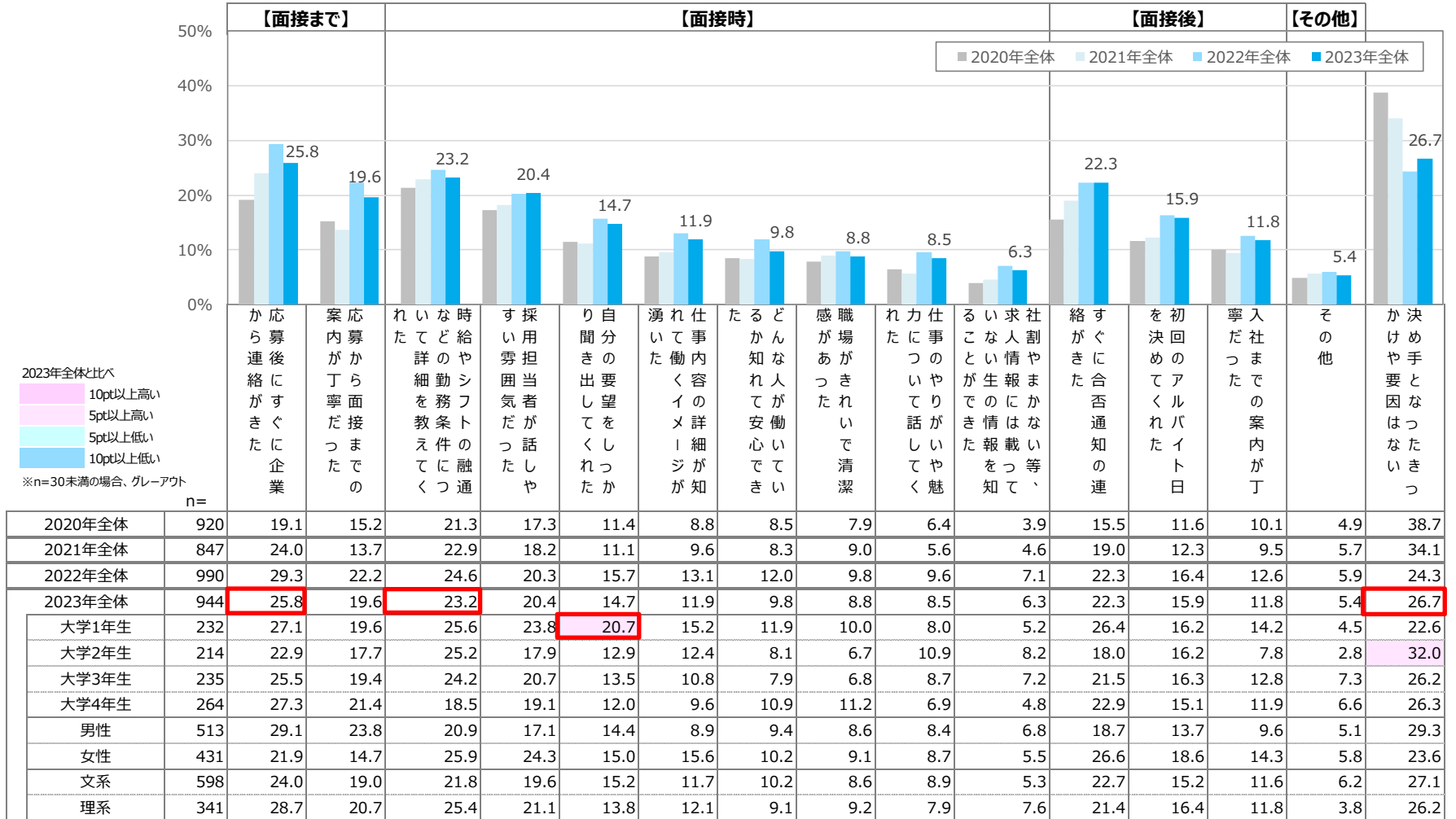
※2020年・2021年調査の「自分の学費のため」、「授業料を払うため」の数値を記載している

3-2. アルバイト先を決めた要因（あてはまるものすべて）

- ◆ 2023年全体では、「決め手となったきっかけや要因はない（26.7%）」を除くと、アルバイト先を決めた要因としては「応募後にすぐに企業から連絡がきた」が25.8%と最も高く、次いで「時給やシフトの融通などの勤務条件について詳細を教えてくださいました」が23.2%となった。
- ◆ 2023年全体比では、アルバイト先を決めた要因として、[大学1年生]の「自分の要望をしっかりと聞き出していただいた」が全体より5pt以上高くなった。

Q 現在のアルバイトについて、応募してから入社を決めるまでの期間で、入社を決め手となるきっかけや決定打となった要因について、あてはまるものをお答えください。（複数回答）

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアで降順ソート



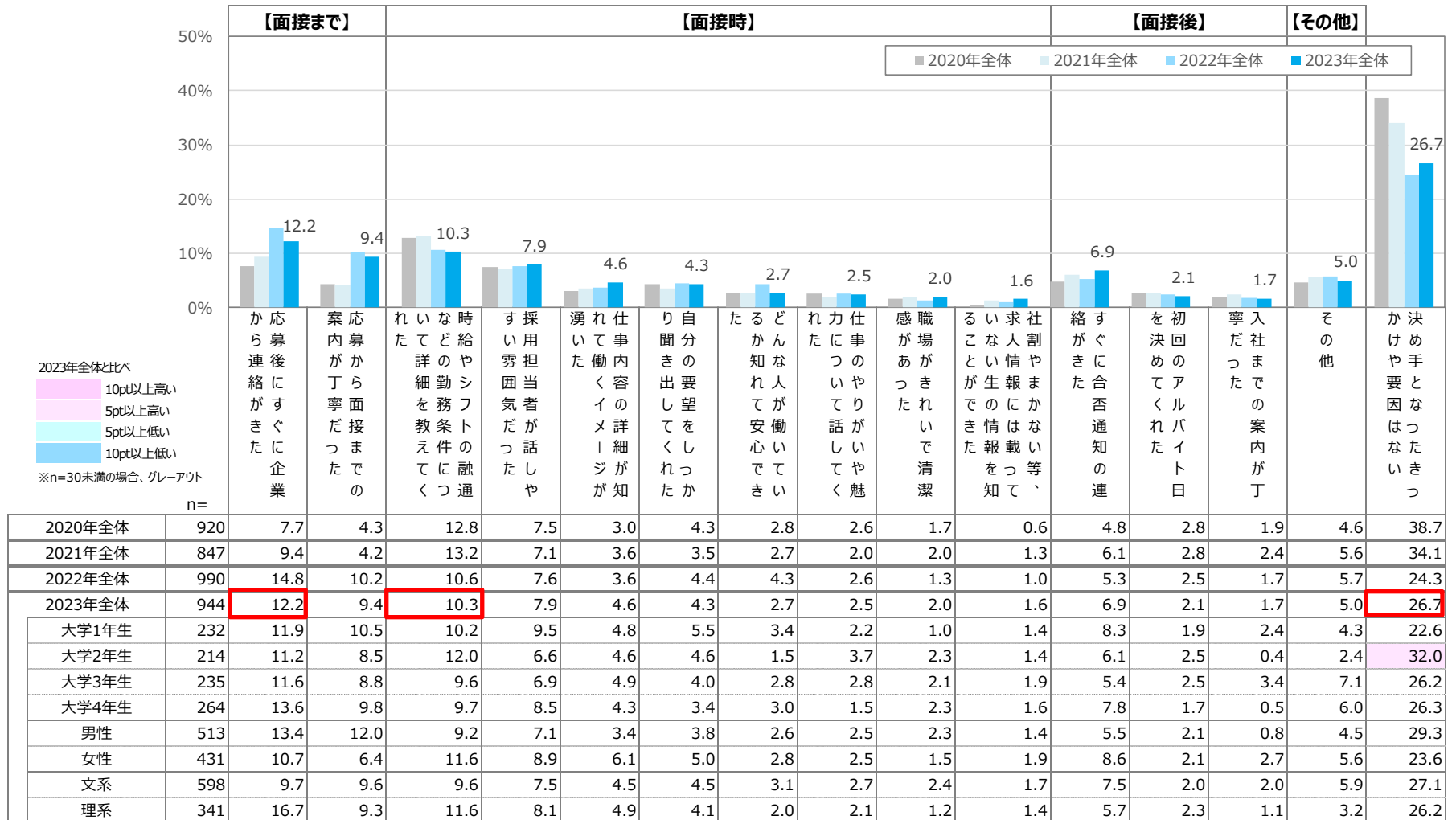
2023年全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレーアウト

3-2. アルバイト先を決めた要因（最もあてはまる）

◆ 2023年全体では、「決め手となったきっかけや要因はない（26.7%）」を除くと、「応募後にすぐに企業から連絡がきた」が12.2%と最も高く、次いで時給やシフトの融通などの勤務条件について詳細を教えてくださいが10.3%となった。

Q 現在のアルバイトについて、応募してから入社を決めるまでの期間で、入社の決め手となるきっかけや決定打となった要因について、あてはまるものをお答えください。（単一回答）

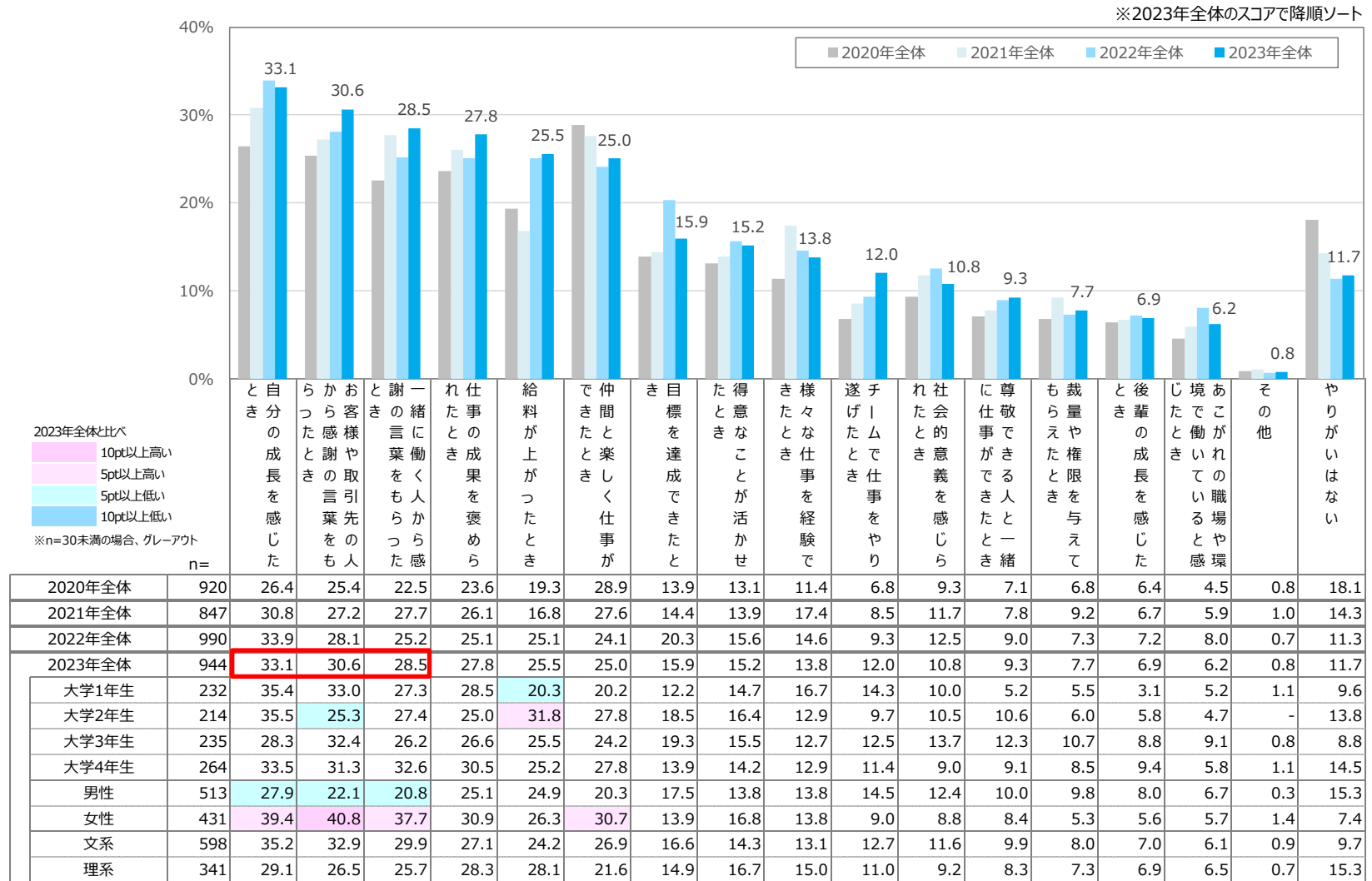
※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアで降順ソート



3-3. アルバイトのやりがい（あてはまるものすべて）

- ◆ 2023年全体では、「自分の成長を感じたとき」が33.1%と最も高く、次いで「お客様や取引先の人から感謝の言葉をもらったとき」が30.6%、「一緒に働く人から感謝の言葉をもらったとき」が28.5%となった。
- ◆ 前年比では、「一緒に働く人から感謝の言葉をもらったとき」が3.3pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「チームで仕事をやり遂げたとき」「仕事の成果を褒められたとき」が2.7pt増となった。

Q あなたがアルバイト先でやりがいを感じたときに、あてはまるものをお選びください。（複数回答）



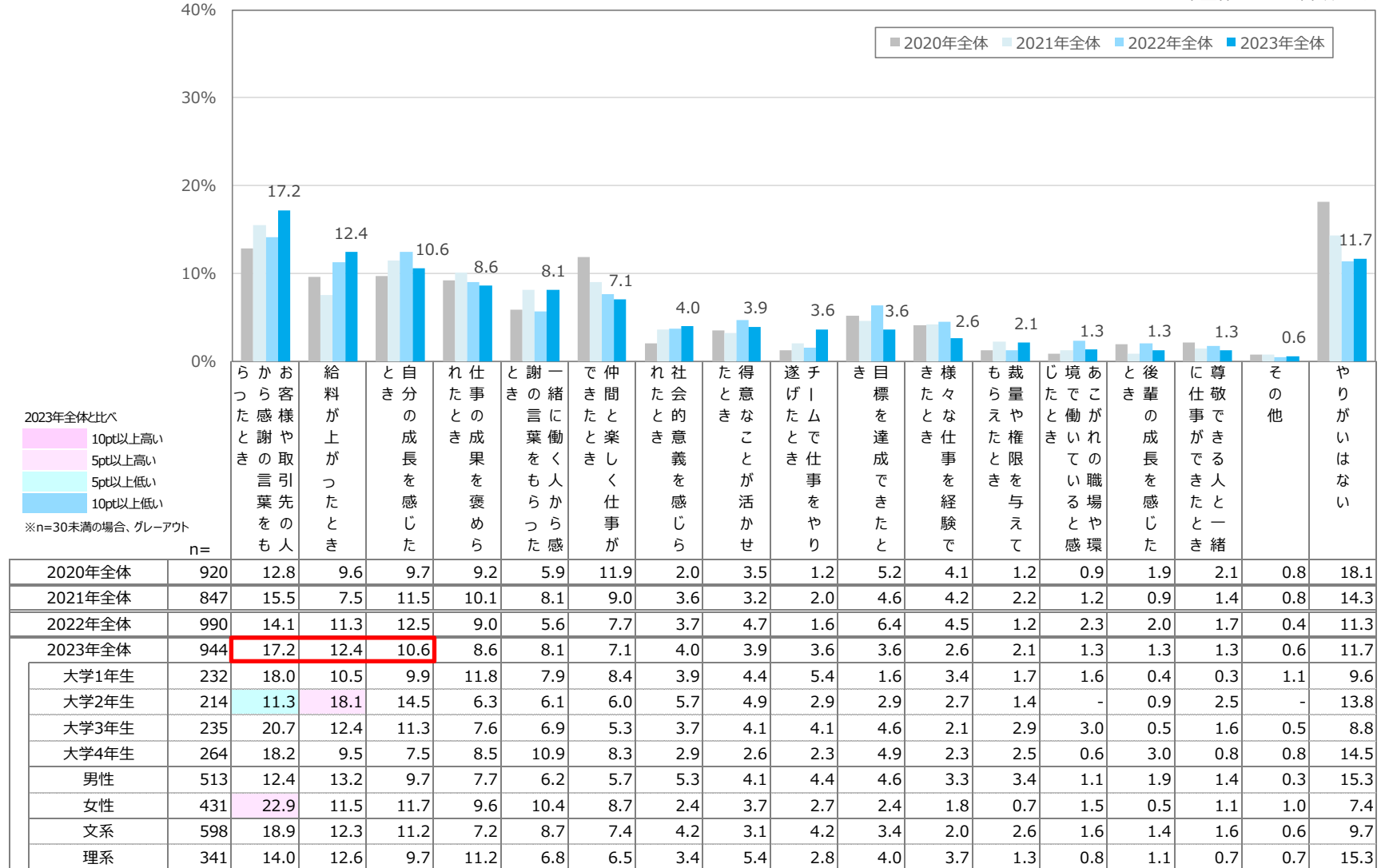
(%)

3-3. アルバイトのやりがい（最もあてはまる）

- ◆ 2023年全体では、「お客様や取引先の人から感謝の言葉もらったとき」が17.2%と最も高く、次いで「給料が上がったとき」が12.4%、「自分の成長を感じたとき」が10.6%となった。
- ◆ 前年比では、「お客様や取引先の人から感謝の言葉もらったとき」が3.1pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「一緒に働く人から感謝の言葉もらったとき」が2.5pt増となった。

Q あなたがアルバイト先でやりがいを感じたときに、あてはまるものをお選びください。（単一回答）

※2023年全体のスコアで降順ソート



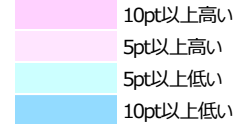
3-4. 早期離職経験

- ◆ 2023年全体では、「早期離職経験あり（直近3年間で早期離職した経験がある+直近3年間より前に早期離職した経験がある）」は14.5%。
- ◆ 2023年全体比では「大学1年生」「大学3年生」が全体よりやや高い。

Q あなたのアルバイトの早期離職経験についてあてはまるものひとつお選びください。（単一回答）

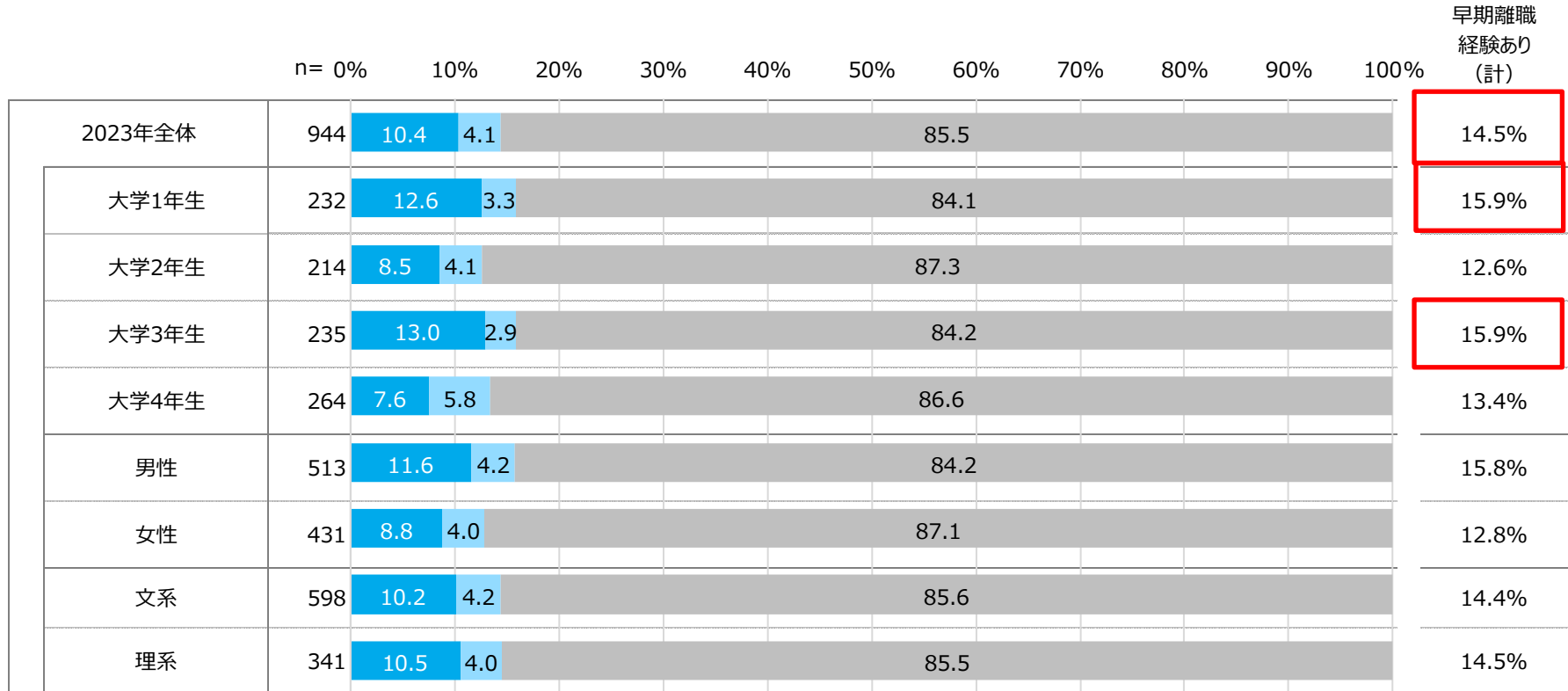
※ここでの「早期離職」とは：引越し等のやむを得ない状況は含まず、就業当初は長期勤務予定だったアルバイトを【1ヶ月以内】に辞めることを指す。

2023年全体と比べ



■ 直近3年間で早期離職した経験がある ■ 直近3年間より前に早期離職した経験がある ■ 早期離職した経験はない

※n=30未満の場合、グレーアウト

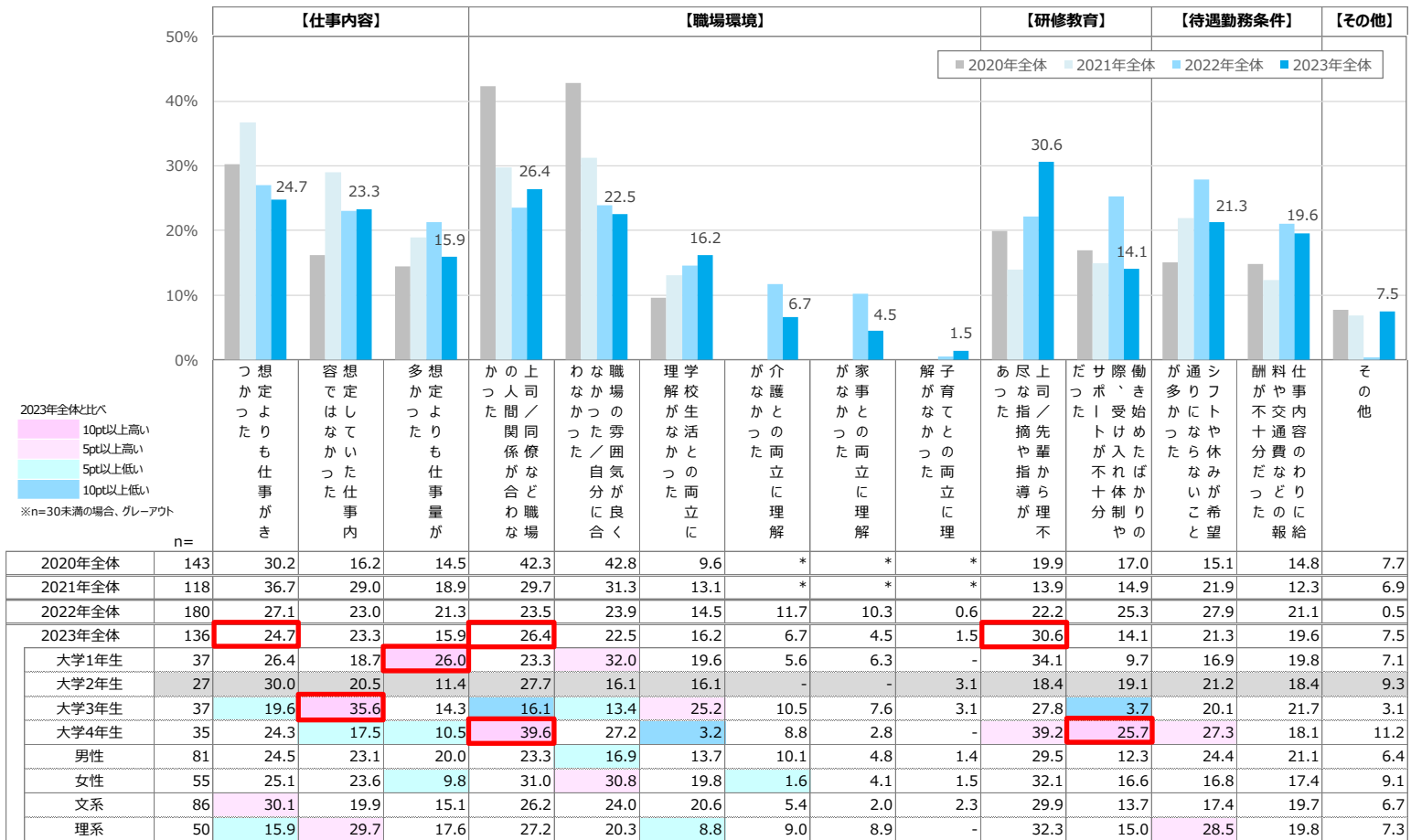


3-5. 早期離職理由（あてはまるものすべて）

- ◆ 2023年全体では、「上司／先輩から理不尽な指摘や指導があった」が30.6%と最も高く、次いで「上司／同僚など職場の人間関係が合わなかった」が26.4%、「想定よりも仕事が多かった」が24.7%となった。
- ◆ 前年比では、「上司／先輩から理不尽な指摘や指導があった」が8.4pt増と最も高く、次いで「上司／同僚など職場の人間関係が合わなかった」が2.9pt増、「学校生活との両立に理解がなかった」が1.7pt増となった。
- ◆ 2023年全体比では [大学1年生] の「想定よりも仕事量が多かった」、[大学3年生] の「想定していた仕事内容ではなかった」、[大学4年生] の「上司／同僚など職場の人間関係が合わなかった」「働き始めたばかりの際、受け入れ体制やサポートが不十分だった」が全体より10pt以上高くなった。

Q 直近の早期離職の要因となったこととして、あてはまるものをお選びください。
【ベース：早期離職経験あり】（複数回答）

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアで降順ソート



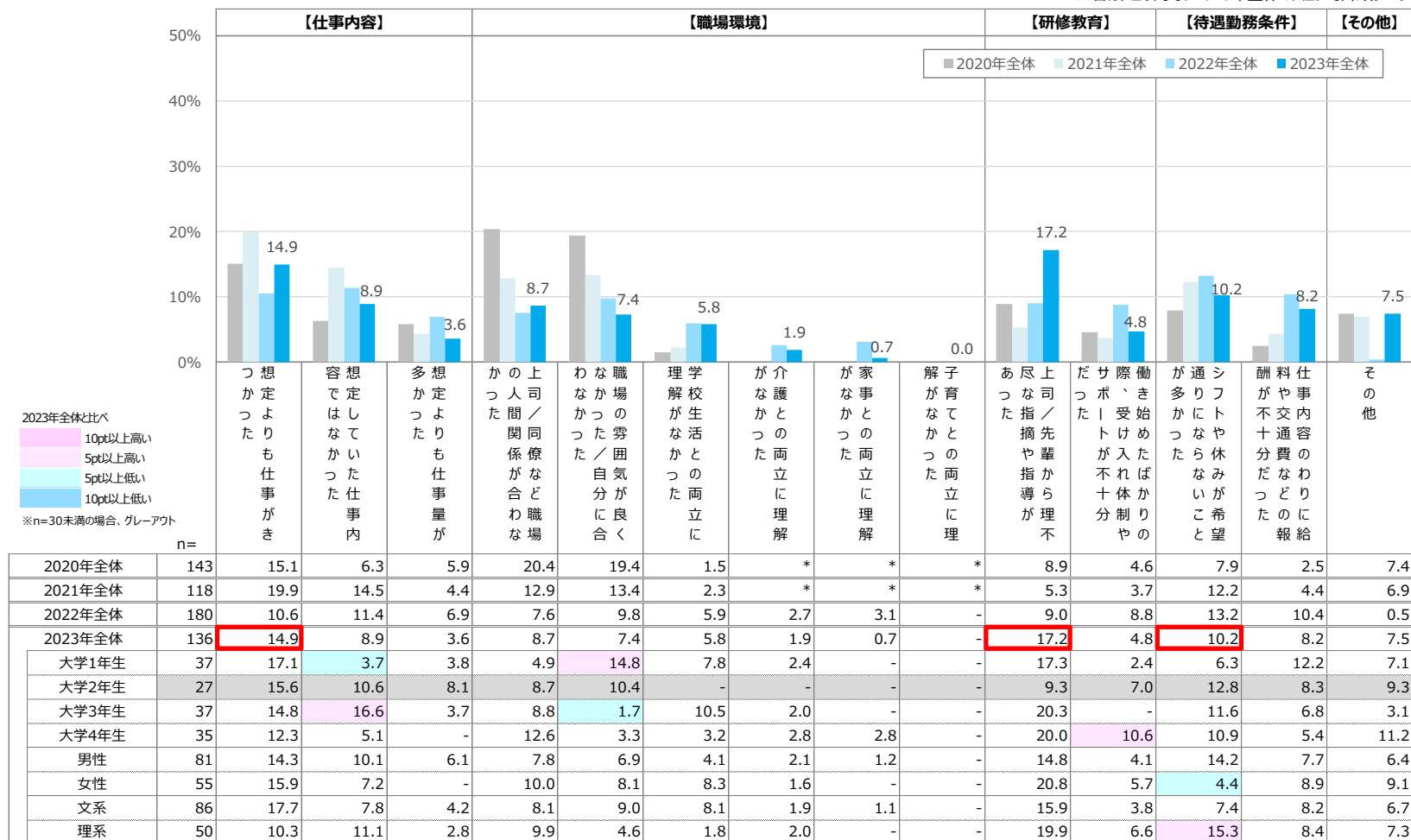
*は非聴取選択肢 (%)

3-5. 早期離職理由（最もあてはまる）

- ◆ 2023年全体では、上司／先輩から理不尽な指摘や指導があった」が17.2%と最も高く、次いで「想定よりも仕事が見つかった」が14.9%、「シフトや休みが希望通りにならないことが多かった」が10.2%となった。
- ◆ 前年比では、「上司／先輩から理不尽な指摘や指導があった」が8.2pt増と最も高く、次いで「想定よりも仕事が見つかった」が4.3pt増となった。

Q 早期離職の要因となったこととして、あてはまるものをお選びください。
【ベース：早期離職経験あり】（単一回答）

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアで降順ソート

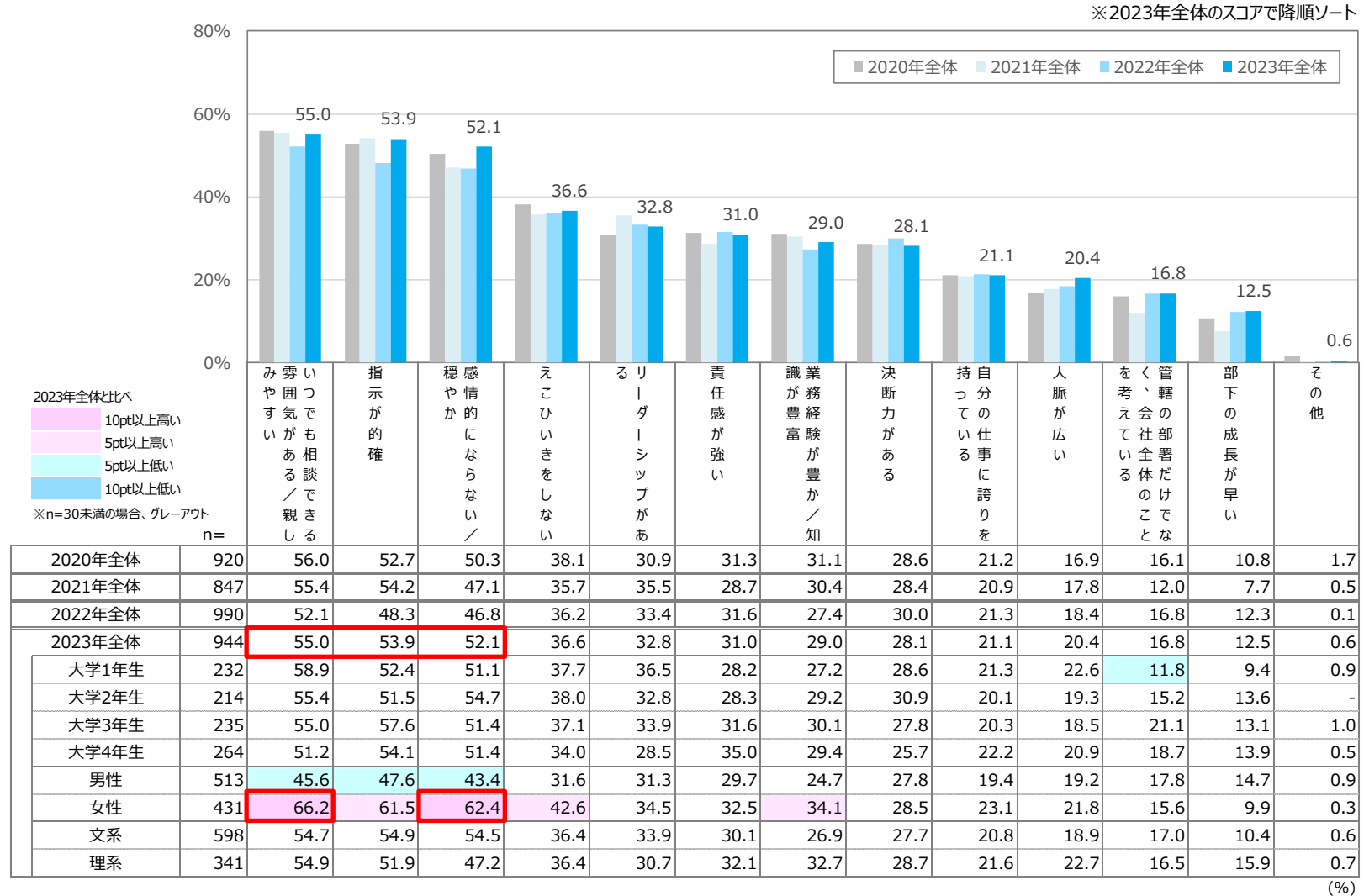


*は非聴取選択肢 (%)

3-6. アルバイト先の理想の上司像（あてはまるものすべて）

- ◆ 2023年全体では、「いつでも相談できる雰囲気がある/親しみやすい」が55.0%と最も高く半数を占め、次いで「指示が的確」が53.9%、「感情的にならない/穏やか」が52.1%となった。
- ◆ 前年比では、「指示が的確」が5.6pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「感情的にならない/穏やか」が5.3pt増となった。
- ◆ 性別では、[女性]の「いつでも相談できる雰囲気がある/親しみやすい」「感情的にならない/穏やか」が2023年全体より10pt以上高くなった。

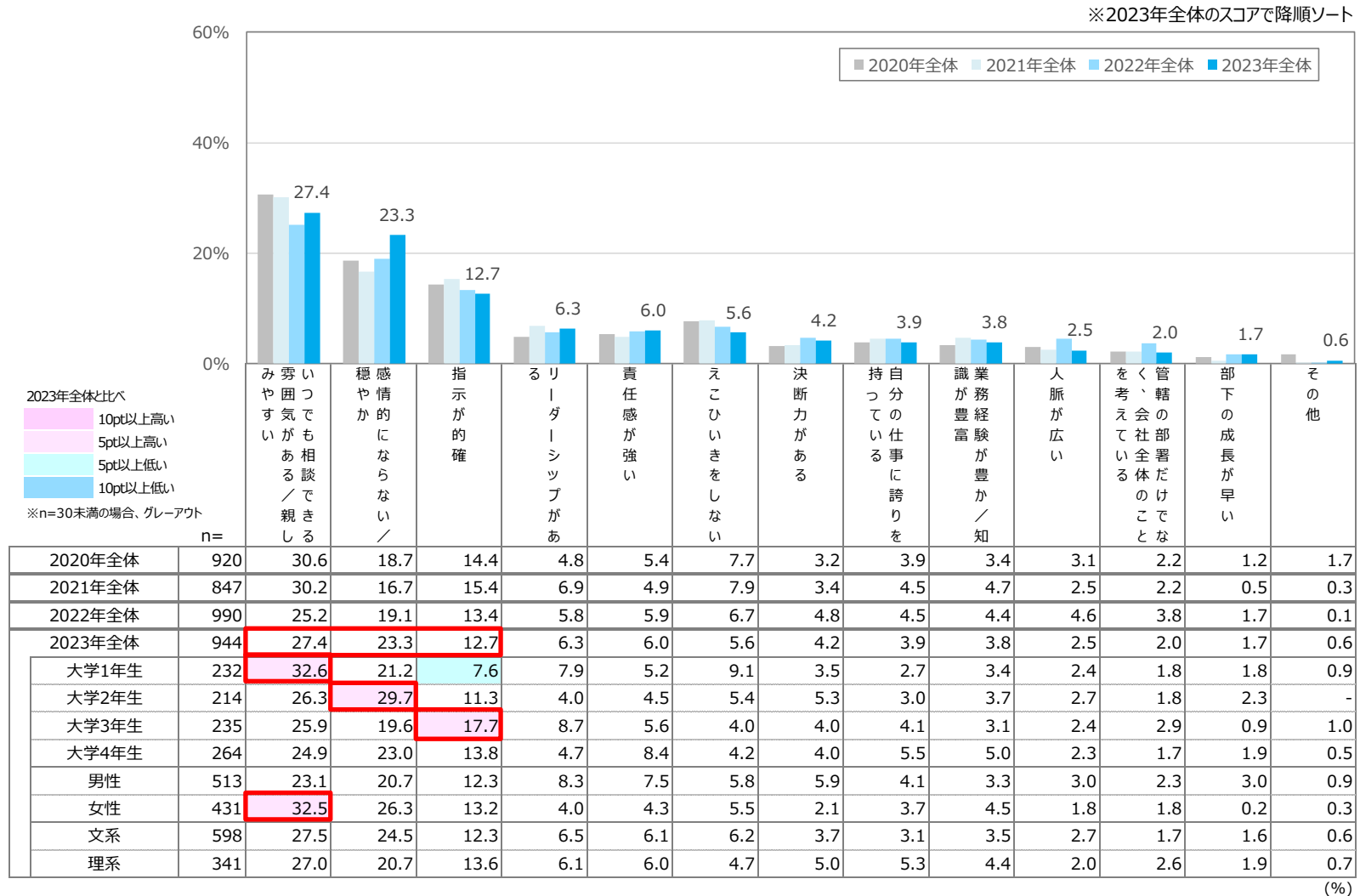
Q あなたが考えるアルバイト先の理想の上司像として、あてはまるものをお選びください。（複数回答）



3-6. アルバイト先の理想の上司像（最もあてはまる）

- ◆ 2023年全体では、「いつでも相談できる雰囲気がある/親しみやすい」が27.4%と最も高く、次いで「感情的にならない/穏やか」が23.3%、「指示が的確」が12.7%となった。
- ◆ 前年比では、「感情的にならない/穏やか」が4.2pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「いつでも相談できる雰囲気がある/親しみやすい」が2.2pt増となった。
- ◆ 2023年全体比では【大学1年生】 【女性】の「いつでも相談できる雰囲気がある/親しみやすい」、【大学2年生】の「感情的にならない/穏やか」、【大学3年生】の「指示が的確」が全体より5pt以上高くなった。

Q あなたが考えるアルバイト先の理想の上司像として、あてはまるものをお選びください。（単一回答）

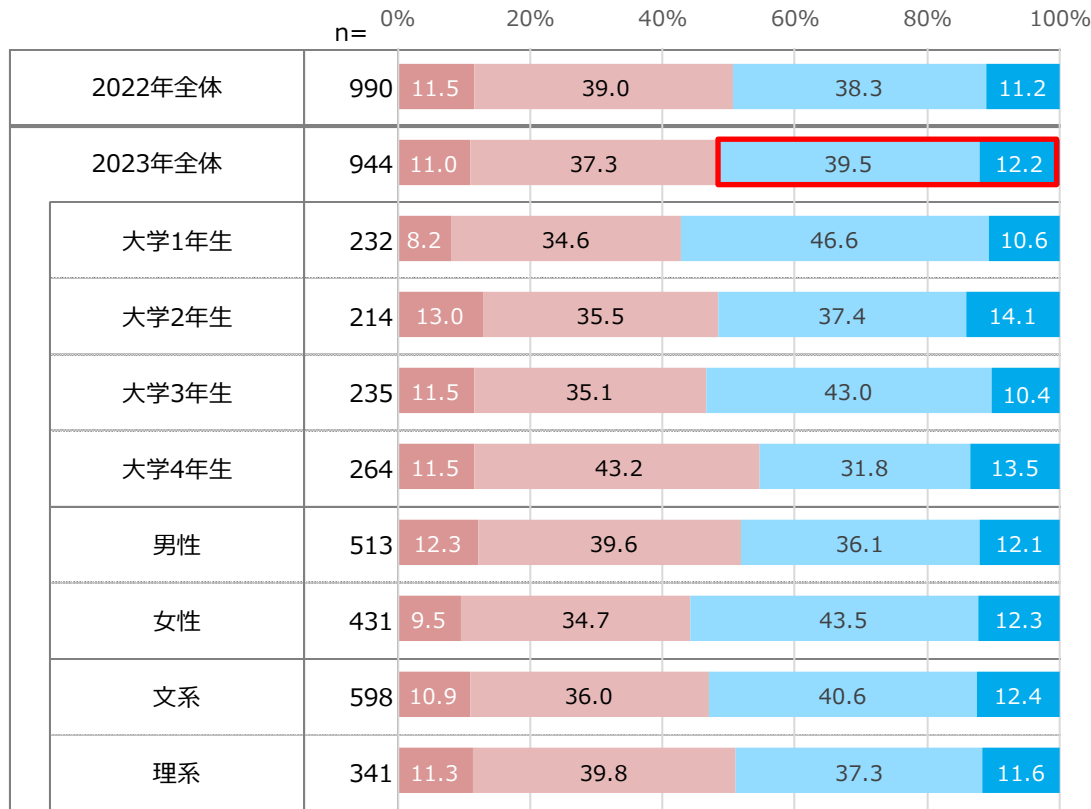


3-7. 経済的・時間的なゆとりの有無

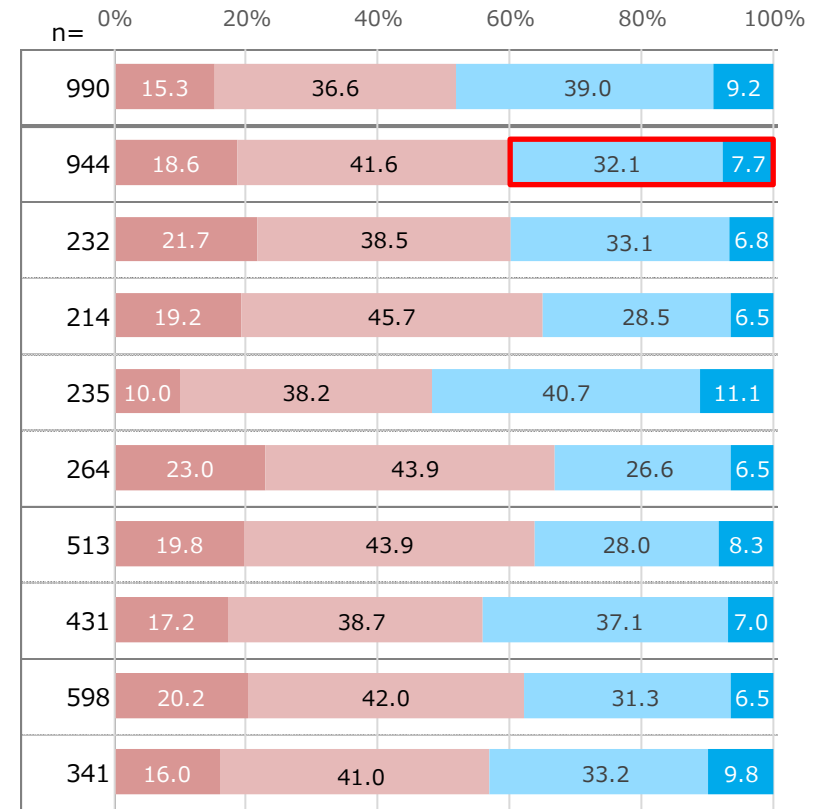
- ◆ 経済的なゆとりがあるかを2023年全体でみると、「ゆとりがない・計（あまりゆとりがない+全くゆとりがない）」は51.7%となった。
- ◆ 時間的なゆとりがあるかを2023年全体でみると、「ゆとりがない・計（あまりゆとりがない+全くゆとりがない）」は39.8%となった。
- ◆ 前年比では、「経済的なゆとりがない・計」は2.2pt増、「時間的なゆとりがない・計」は8.4pt増となった。

Q 経済的・時間的なゆとりがあるかについて教えてください。（単一回答）

【経済的】



【時間的】



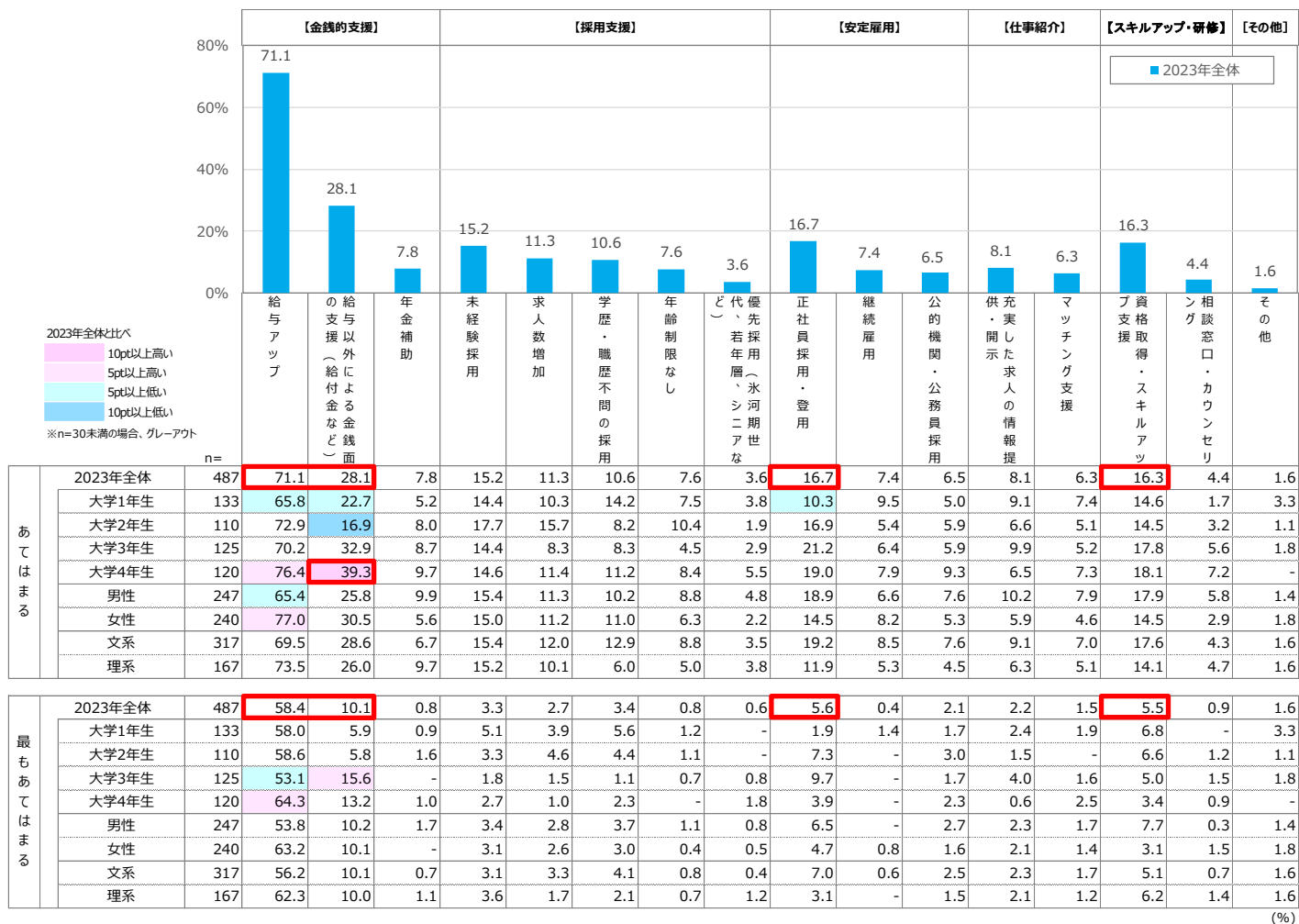
■ ゆとりがある ■ ある程度ゆとりがある ■ あまりゆとりがない ■ 全くゆとりがない

3-8. 求める経済的な支援

- ◆ 求める経済的な支援としてあてはまるものを2023年全体でみると、「給与アップ」が71.1%と最も高く、次いで「給与以外による金銭面の支援（給付金など）」が28.1%、「正社員採用・登用」が16.7%、「資格取得・スキルアップ支援」が16.3%となった。
- ◆ 学年別でみると、[大学4年生]の「給与以外による金銭面の支援（給付金など）」が2023年全体より10pt以上高くなった。
- ◆ 求める経済的な支援として最もあてはまるものを2023年全体でみると、「給与アップ」が58.4%と最も高く、次いで「給与以外による金銭面の支援（給付金など）」が10.1%、「正社員採用・登用」が5.6%、「資格取得・スキルアップ支援」が5.5%となった。

Q あなたが求める経済的な支援の内容について教えてください。
 【ベース：「経済的にゆとりがない」と回答した人】（複数回答）

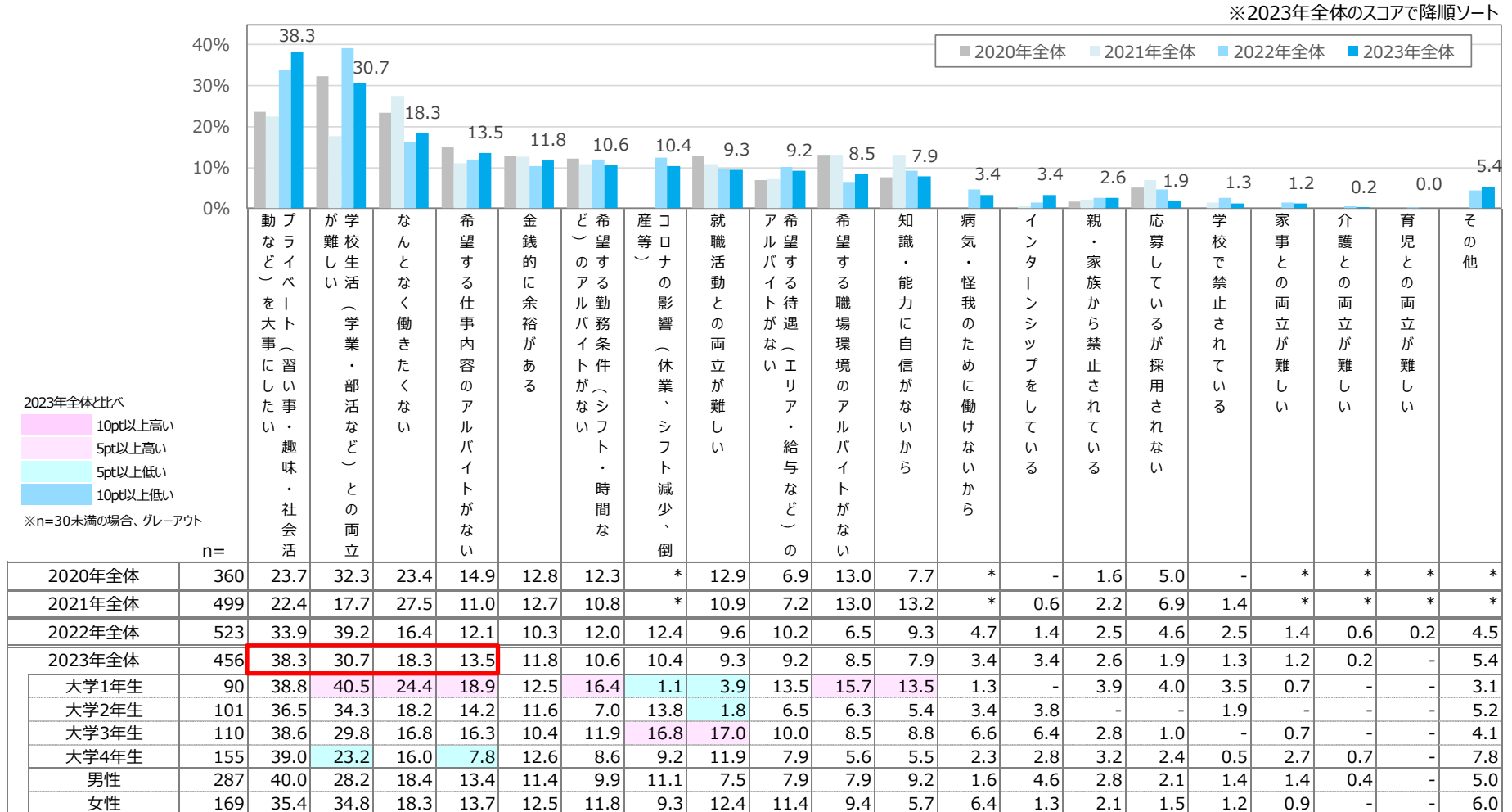
※各カテゴリ内で、「あてはまる」の「2023年全体」のスコアで降順ソート



3-9. アルバイトをしていない理由（あてはまるものすべて）

- ◆ 2023年全体では、「プライベート（習い事・趣味・社会活動など）を大事にしたい」が38.3%と最も高く、次いで「学校生活（学業・部活など）との両立が難しい」が30.7%、「なんとなく働きたくない」が18.3%、「希望する仕事内容のアルバイトがない」が13.5%となった。
- ◆ 前年比では、「プライベート（習い事・趣味・社会活動など）を大事にしたい」が4.4pt増と最も上げ幅が大きくなり、次いで「なんとなく働きたくない」が1.9pt増となった。

Q 現在アルバイトをしていない理由として、あてはまるものをお選びください。
【ベース：現在アルバイトをしていない人】（複数回答）

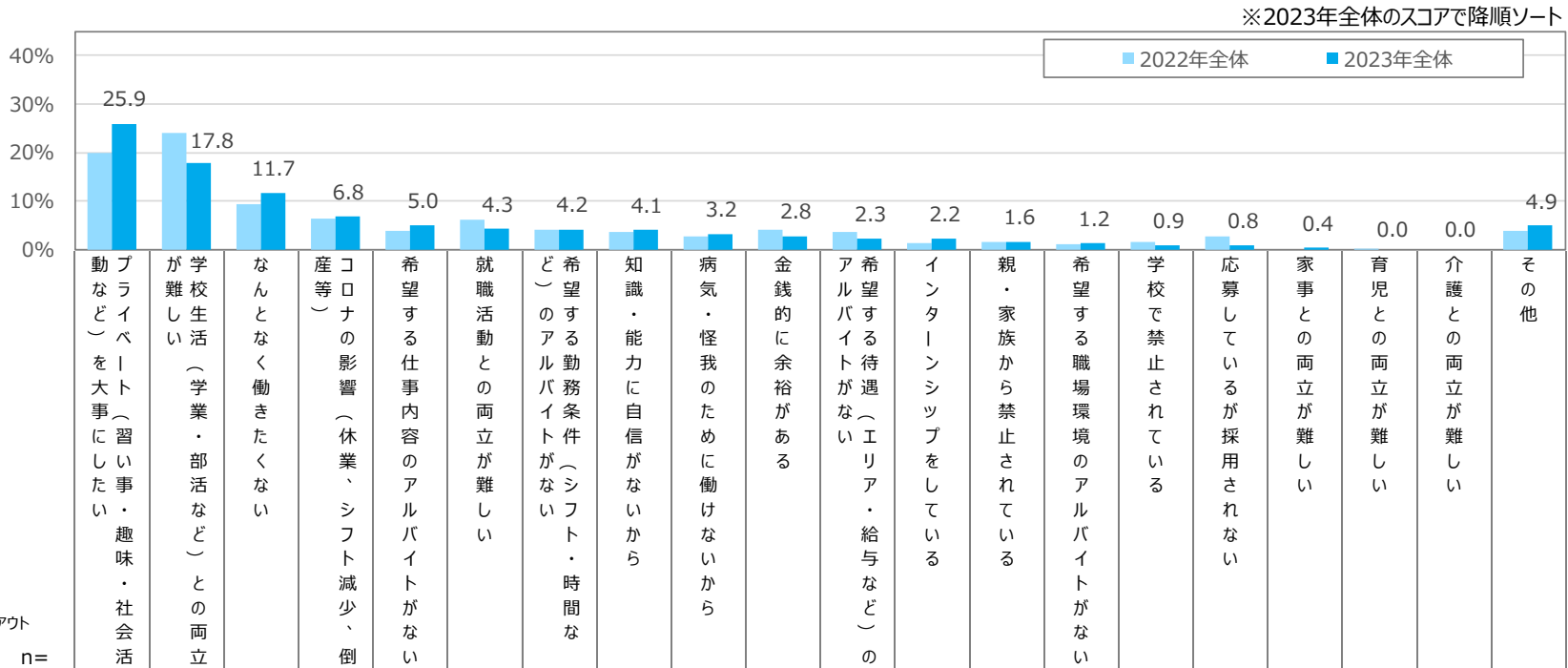


*は非聴取選択肢（%）

3-9. アルバイトをしていない理由（最もあてはまる）

- ◆ 2023年全体では、「プライベート（習い事・趣味・社会活動など）を大事にしたい」が25.9%と最も高く、次いで「学校生活（学業・部活など）との両立が難しい」が17.8%、「なんとなく働きたくない」が11.7%、「コロナの影響（休業、シフト減少、倒産等）」が6.8%となった。
- ◆ 前年比では、「プライベート（習い事・趣味・社会活動など）を大事にしたい」が6.0pt増と最も上げ幅が大きく、次いで「なんとなく働きたくない」が2.4pt増となった。
- ◆ [大学1年生] [大学2年生] では「学校生活（学業・部活など）との両立が難しい」が全体より5pt以上高くなった。

Q 現在アルバイトをしていない理由として、あてはまるものをお選びください。
【ベース：現在アルバイトをしていない人】（単一回答）



2023年全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い
※n=30未満の場合、グレーアウト

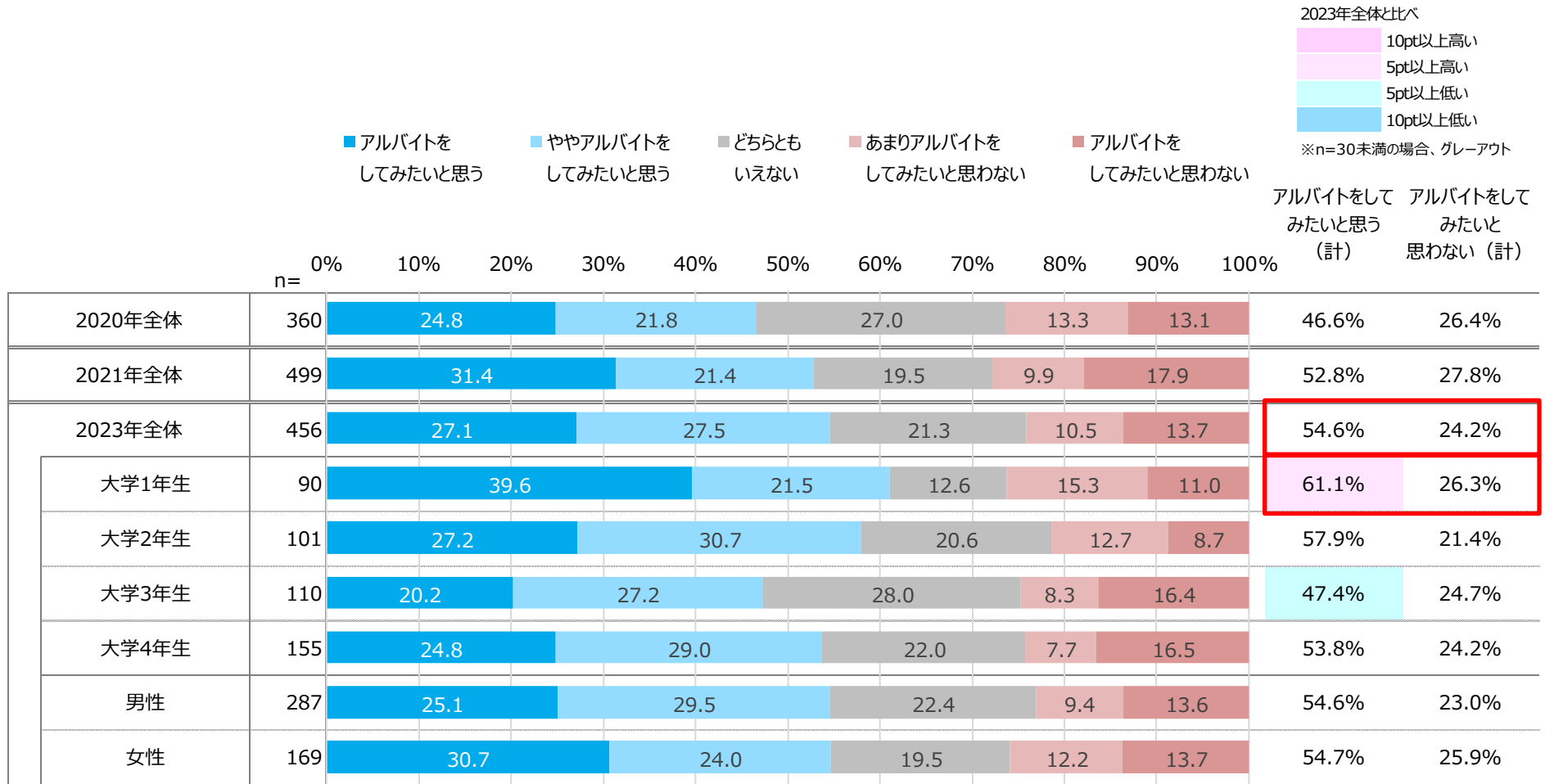
	n=	2022年全体 (%)	2023年全体 (%)	大学1年生 (%)	大学2年生 (%)	大学3年生 (%)	大学4年生 (%)	男性 (%)	女性 (%)
2022年全体	523	19.9	24.1	20.1	25.6	24.9	30.3	26.0	25.9
2023年全体	456	25.9	17.8	23.9	22.8	12.4	14.7	16.4	20.0
大学1年生	90	20.1	23.9	14.5	11.1	7.7	1.0	4.5	7.7
大学2年生	101	25.6	22.8	9.6	11.4	5.8	-	3.9	2.5
大学3年生	110	24.9	12.4	10.4	9.9	6.3	8.6	3.2	5.2
大学4年生	155	30.3	14.7	12.5	4.9	2.0	6.0	4.9	2.1
男性	287	26.0	16.4	11.4	7.1	5.6	3.4	5.7	5.2
女性	169	25.9	20.0	12.3	6.2	4.0	5.9	1.6	2.1

(%)

3-10. アルバイト就業意向【学期中】

- ◆ 学期中のアルバイト就業意向を2023年全体でみると、「就業意向あり（アルバイトをしてみたいと思う+ややアルバイトをしてみたいと思う）」は54.6%、「就業意向なし（あまりアルバイトをしてみたいと思わない+アルバイトをしてみたいと思わない）」は24.2%となった。
- ◆ 学年別では、「就業意向あり」は大学1年生で61.1%と最も高く、「就業意向なし」は大学1年生で26.3%と最も高くなった。
- ◆ 2021年全体比では、「就業意向あり」は1.8pt増となった。

Q あなたは、大学生の間にアルバイトをしてみたいと思いますか。
 【ベース：現在アルバイトをしていない人】：学期中（ふだんの学校に通っているとき、休日含む）（単一回答）

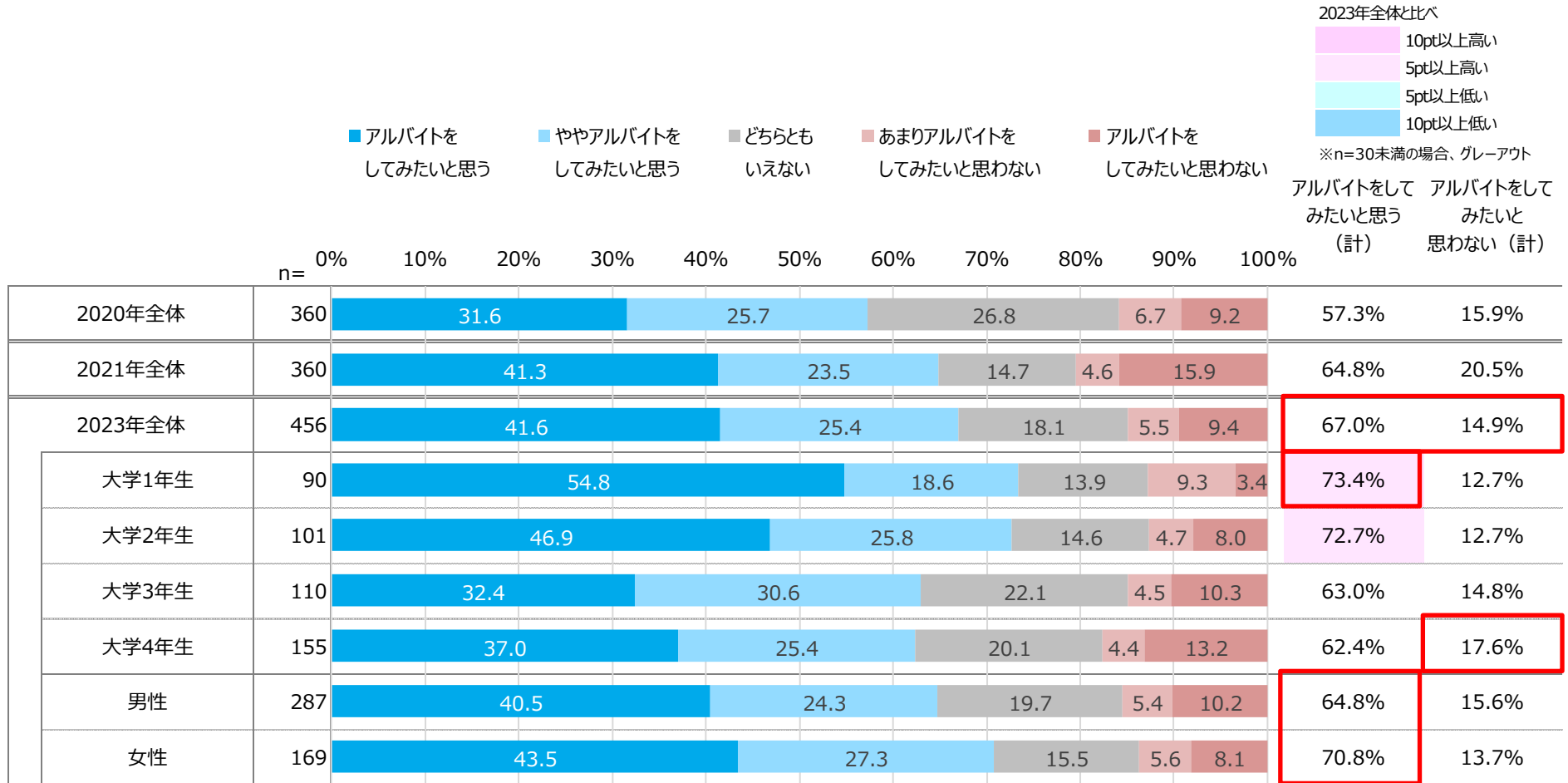


※2022年は調査時期が異なるため比較していない

3-10. アルバイト就業意向【長期休み中】

- ◆ 長期休み中のアルバイト就業意向を2023年全体で見ると、「就業意向あり（アルバイトをしてみたいと思う+ややアルバイトをしてみたいと思う）」は67.0%、「就業意向なし（あまりアルバイトをしてみたいと思わない+アルバイトをしてみたいと思わない）」は14.9%となった。
- ◆ 学年別では、「就業意向あり」は大学1年生で73.4%と最も高く、「就業意向なし」は大学4年生で17.6%と最も高くなった。
- ◆ 性別では、「就業意向あり」は【男性】が64.8%に対して、【女性】が70.8%となり、女性の方が男性より就業意向が高くなった。
- ◆ 2021年全体比では、「就業意向あり」は2.2pt増となった。

Q あなたは、大学生の間にアルバイトをしてみたいと思いますか。
 【ベース：現在アルバイトをしていない人】：春休み・夏休みなどの長期休み中（単一回答）



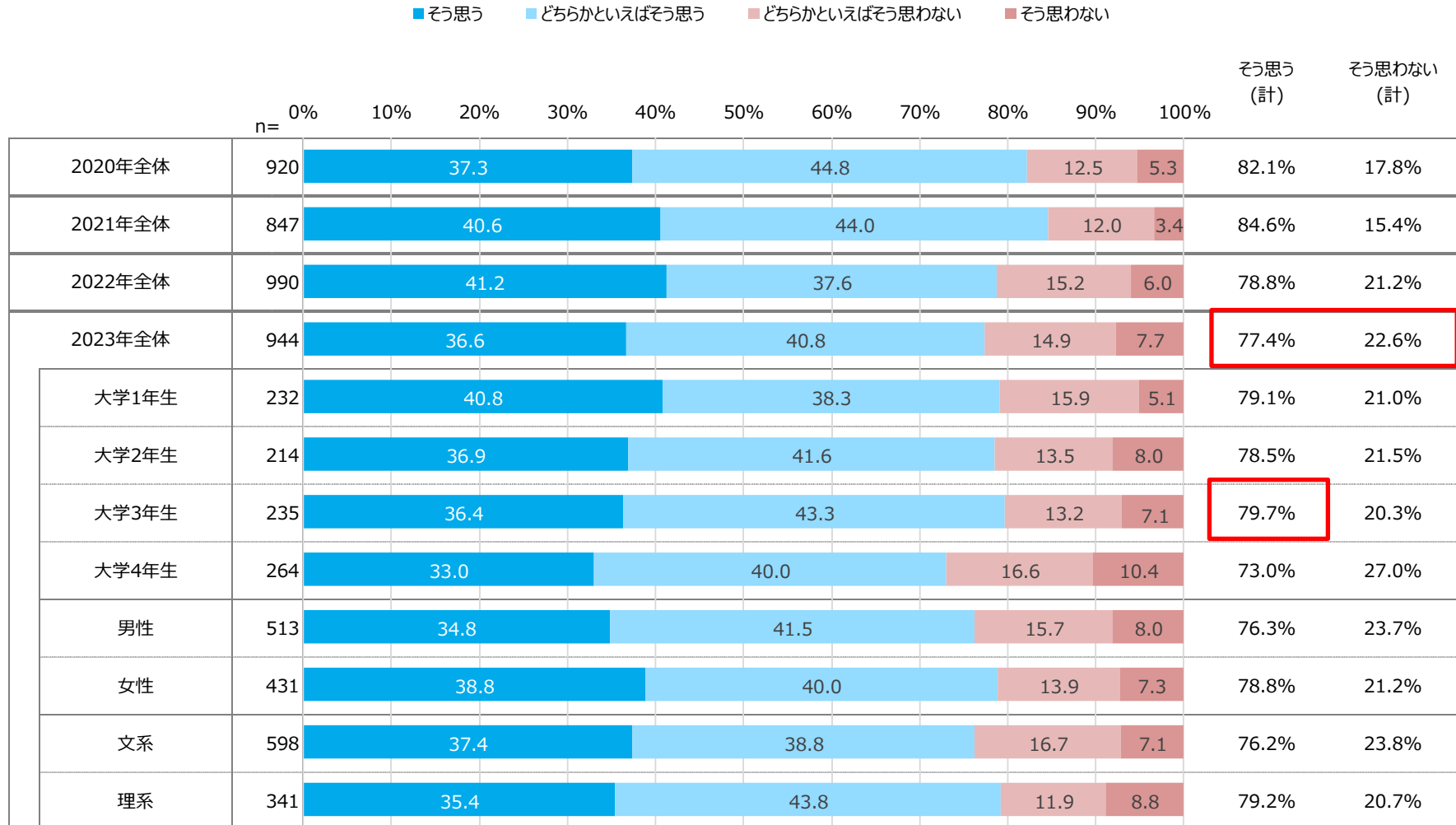
※2022年は調査時期が異なるため比較していない

4. 現在のアルバイト先への意識

4-1. アルバイト先に対する意識【現在のアルバイト先で長く働きたいと思える】

- ◆ 2023年全体では、現在のアルバイト先で「長く働きたい・計（そう思う+どちらかといえばそう思う）」は77.4%、「長く働きたくない・計（どちらかといえばそう思わない+そう思わない・計）」は22.6%となった。
- ◆ 前年比では、「長く働きたい・計」は1.4pt減となった。
- ◆ 学年別では、「長く働きたい・計」は【大学3年生】で79.7%と最も高くなった。

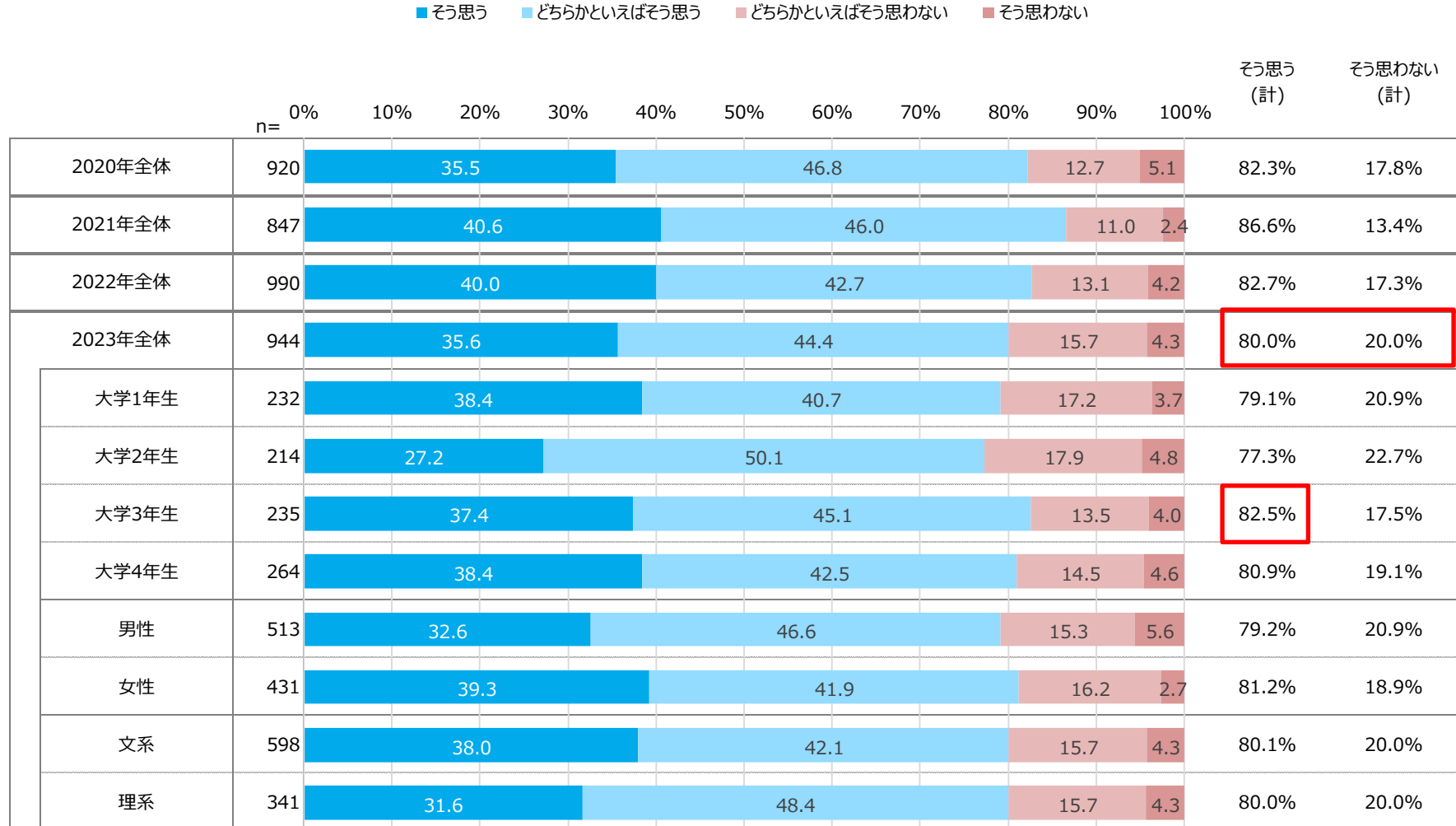
Q 現在のアルバイトについて、あなたは以下の項目についてどの程度あてはまると思えますか。
【現在のアルバイト先で長く働きたいと思える】（単一回答）



4-2. アルバイト先に対する意識【現在のアルバイト先に満足している】

- ◆ 2023年全体では、現在のアルバイト先に「満足・計（そう思う+どちらかといえばそう思う）」は80.0%、「不満・計（どちらかといえばそう思わない+そう思わない・計）」は20.0%となった。
- ◆ 前年比では、「満足・計」は2.7pt減となった。
- ◆ 2023年全体比では【大学3年生】で「満足・計」が82.5%とやや高い。

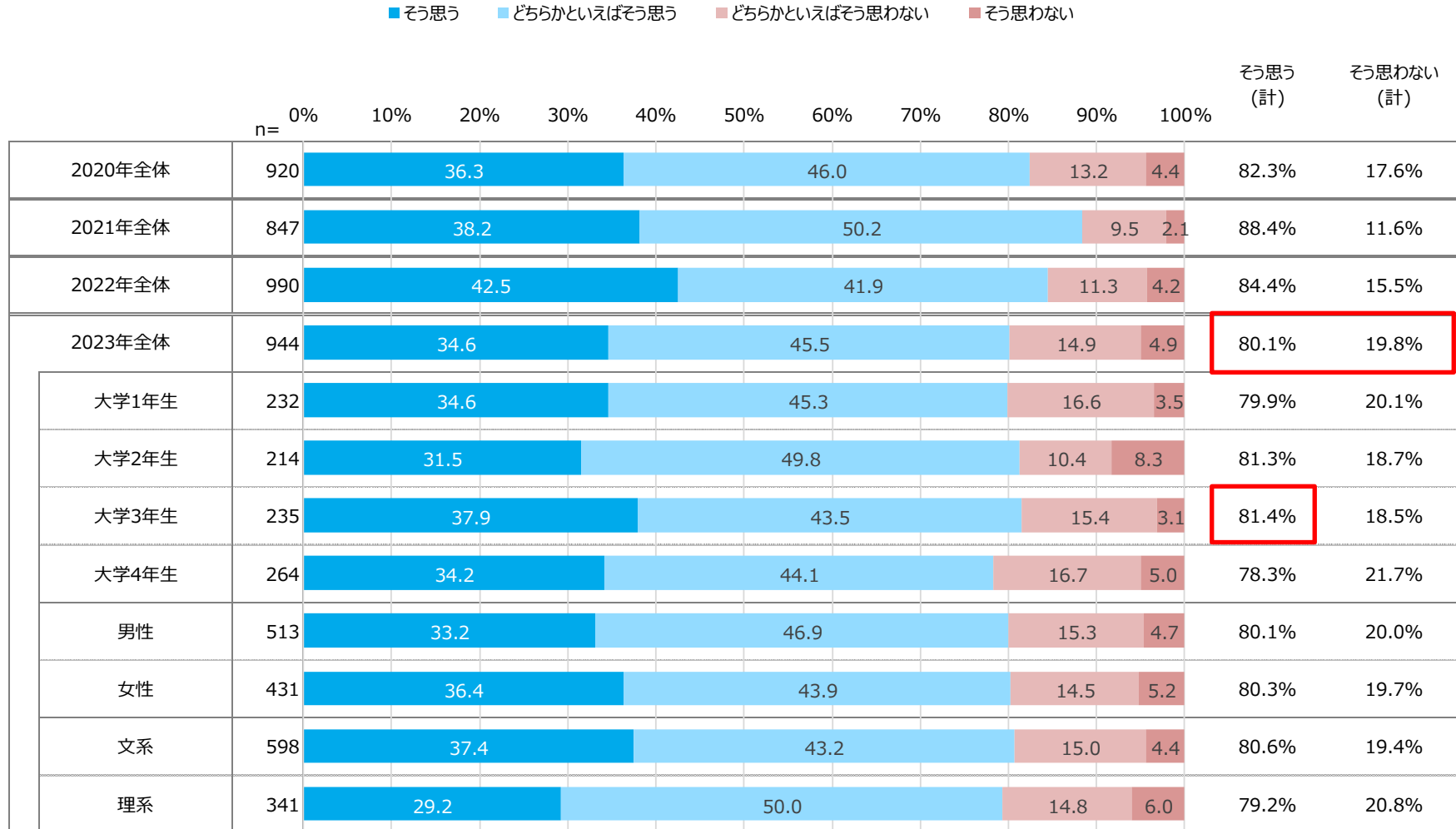
Q 現在のアルバイトについて、あなたは以下の項目についてどの程度あてはまると思いますか。
【現在のアルバイト先に満足している】（単一回答）



4-3. アルバイト先に対する意識【現在のアルバイトに前向きに取り組める】

- ◆ 2023年全体では、現在のアルバイトに「前向き・計（そう思う+どちらかといえばそう思う）」は80.1%、「前向きでない・計（どちらかといえばそう思わない+そう思わない・計）」は19.8%となった。
- ◆ 前年比では、「前向き・計」は4.3pt減となった。
- ◆ 2023年全体比では【大学3年生】で「前向き・計」が81.4%とやや高い。

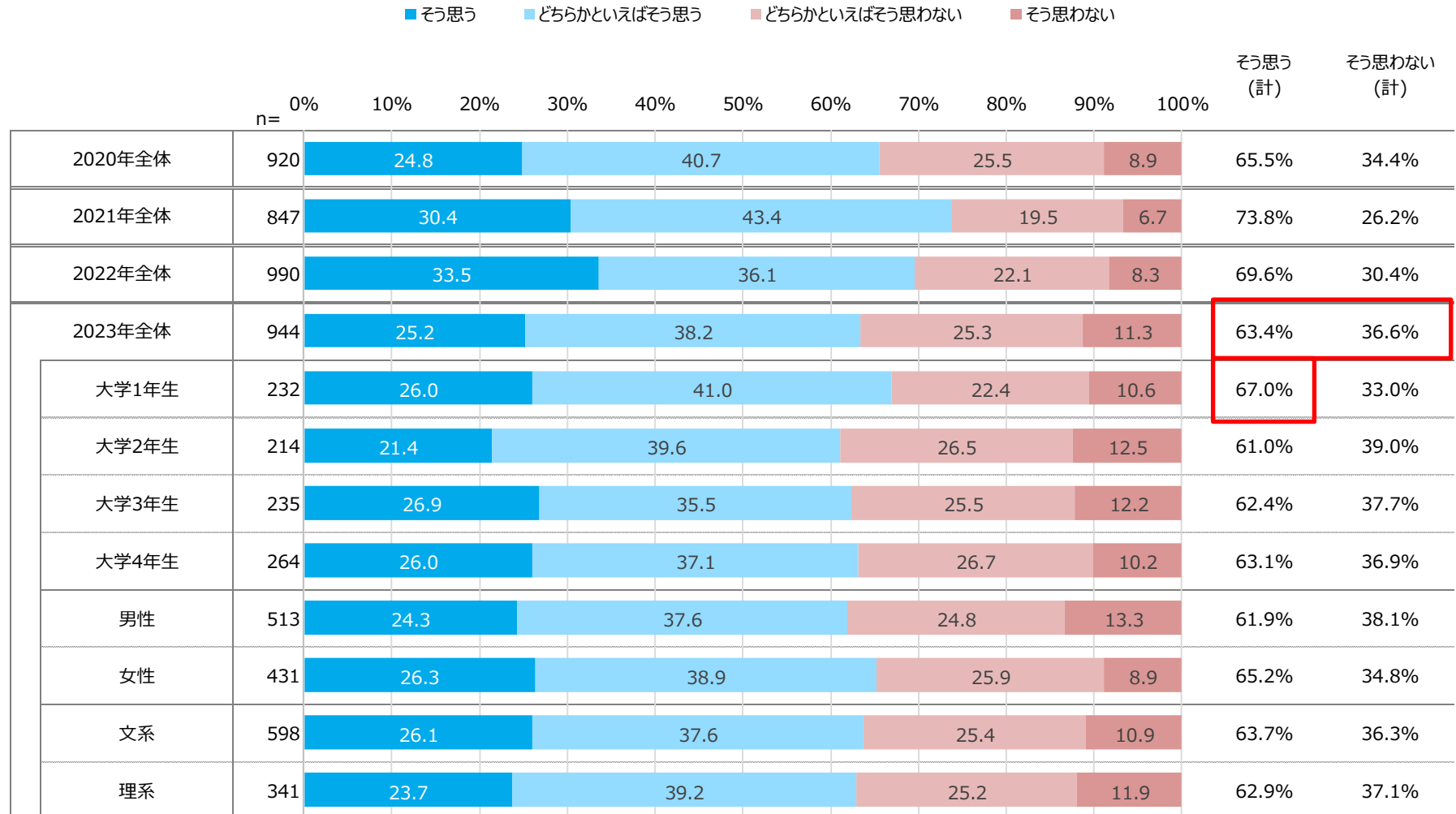
Q 現在のアルバイトについて、あなたは以下の項目についてどの程度あてはまると思いますか。
【現在のアルバイトに前向きに取り組める】（単一回答）



4-4. アルバイト先に対する意識【現在のアルバイト先を家族や友人に薦めたいと思える】

- ◆ 2023年全体では、現在のアルバイト先を家族や友人に「薦めたい・計（そう思う+どちらかといえばそう思う）」は63.4%、「薦めたくない・計（どちらかといえばそう思わない+そう思わない）」は36.6%となった。
- ◆ 前年比では、「薦めたい・計」は6.2pt減となった。
- ◆ 2023年全体比では「薦めたい・計」は【大学1年生】で67.0%とやや高い。

Q 現在のアルバイトについて、あなたは以下の項目についてどの程度あてはまると思いますか。
【現在のアルバイト先を家族や友人に薦めたいと思える】（単一回答）

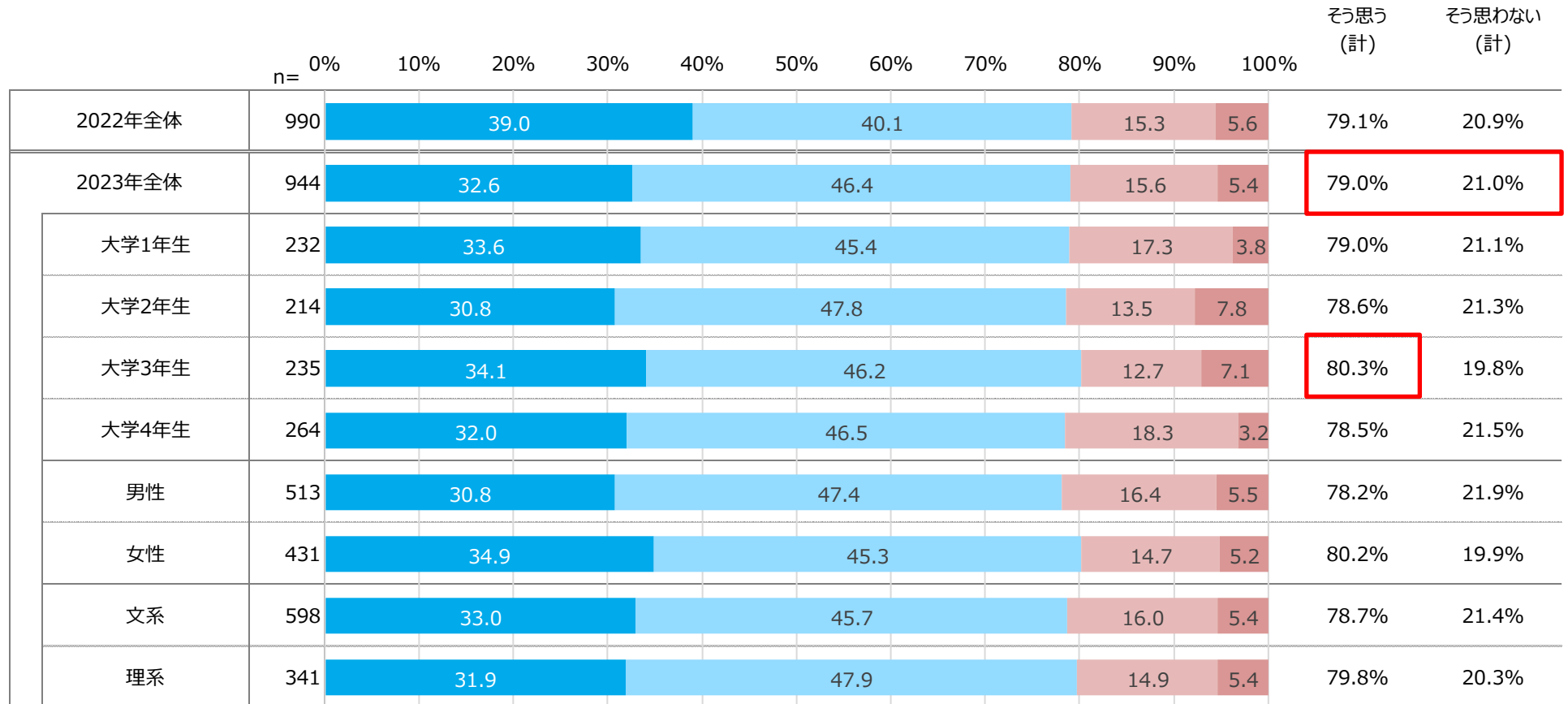


4-5. アルバイト先に対する意識【現在のアルバイトに充実感を感じる】

- ◆ 2023年全体では、現在のアルバイトに「充実している・計（そう思う+どちらかといえばそう思う）」は79.0%、「充実していない・計（どちらかといえばそう思わない+そう思わない・計）」は21.0%となった。
- ◆ 2023年全体比では「充実している・計」は[大学3年生]でが80.3%とやや高い。

Q 現在のアルバイトについて、あなたは以下の項目についてどの程度あてはまると思いますか。
【現在のアルバイトに充実感を感じる】（単一回答）

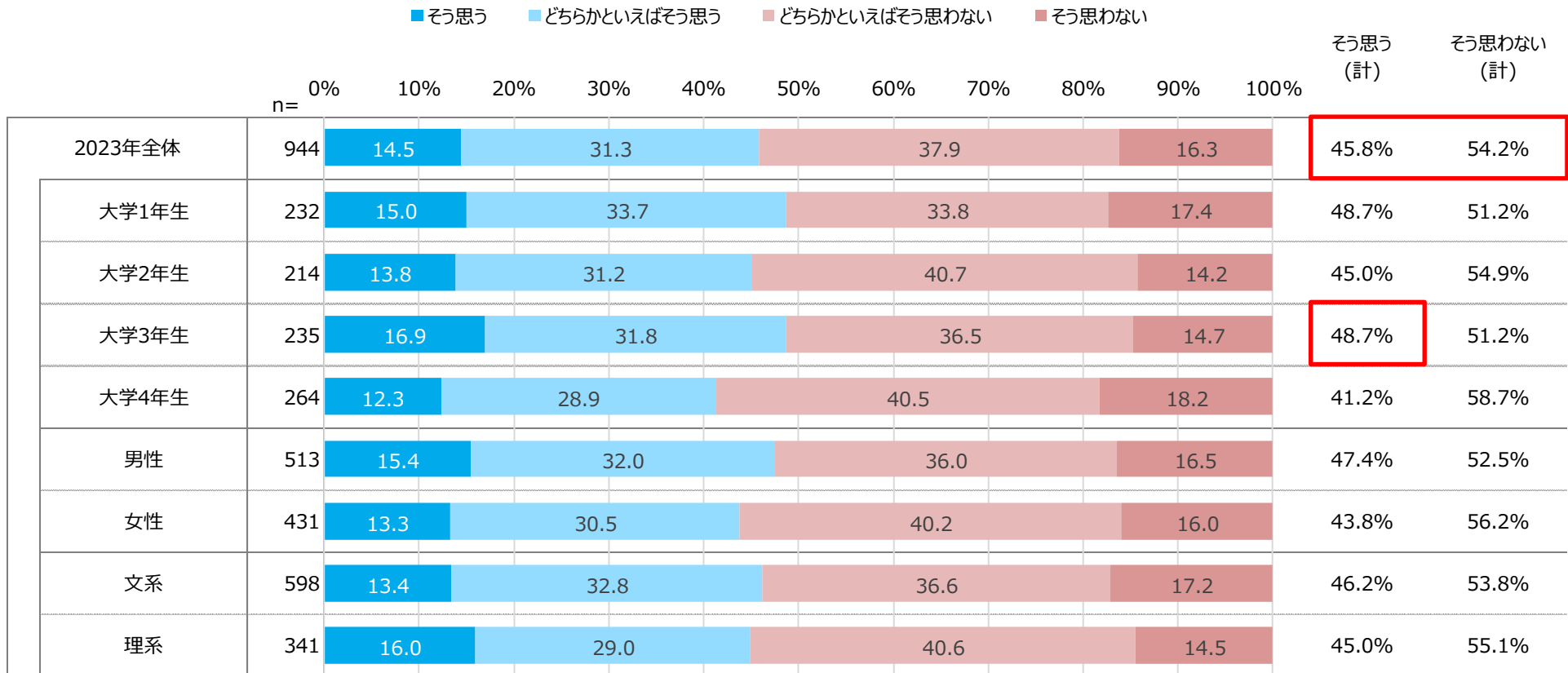
■ そう思う ■ どちらかといえばそう思う ■ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない



4-6. アルバイト先に対する意識【現在のアルバイトにストレスを感じる】

- ◆ 2023年全体では、現在のアルバイトに「ストレスを感じる・計（そう思う+どちらかといえばそう思う）」は45.8%、「ストレスを感じない・計（どちらかといえばそう思わない+そう思わない）」は54.2%となった。
- ◆ 2023年全体比では「ストレスを感じる・計」は[大学3年生]でが48.7%とやや高い。

Q 現在のアルバイトについて、あなたは以下の項目についてどの程度あてはまると思いますか。
【現在のアルバイトにストレスを感じる】（単一回答）

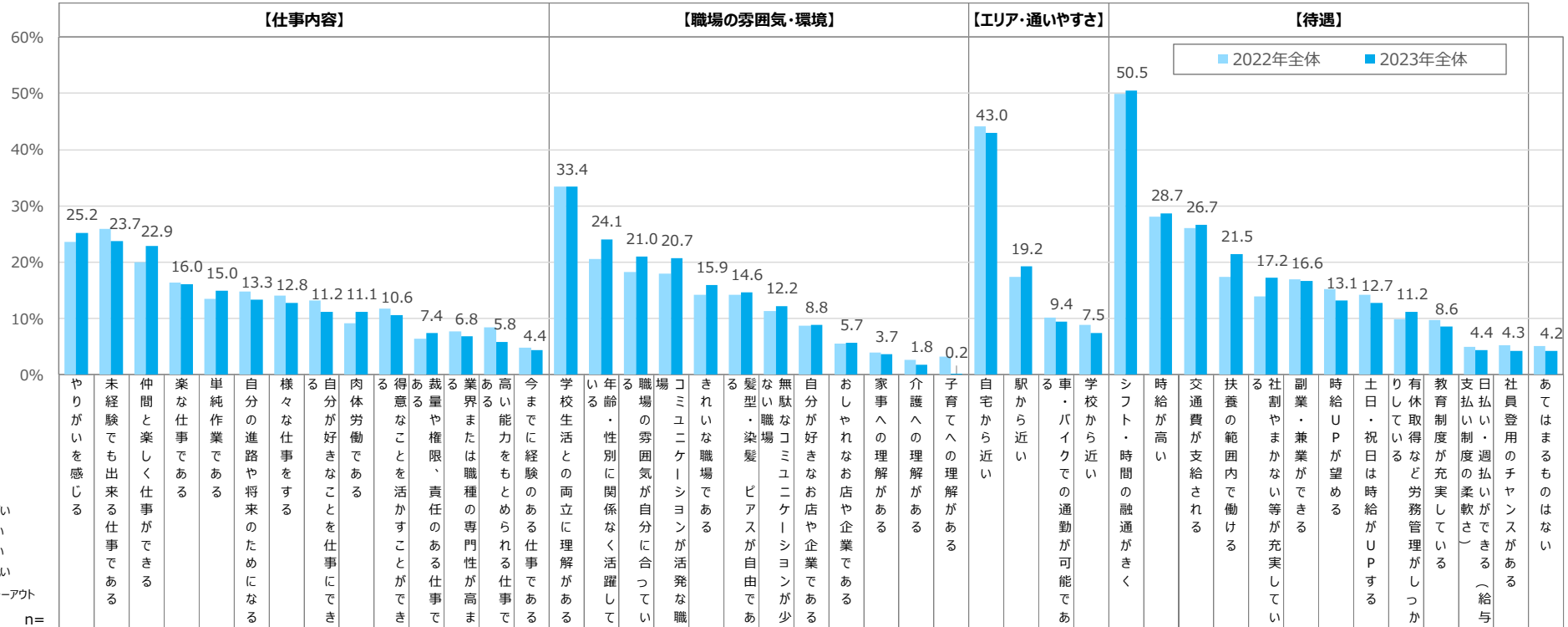


4-7. 現在のアルバイト実態

- ◆ 2023年全体では、「シフト・時間の融通がきく」が50.5%と最も高く、次いで「自宅から近い」が43.0%、「学校生活との両立に理解がある」が33.4%、「時給が高い」が28.7%、「交通費が支給される」が26.7%となった。
- ◆ 「学校生活との両立に理解がある」は、[女性] が43.1%に対して [男性] は25.2%となり、女性の方が男性より高くなった。

Q 現在しているアルバイトについてあてはまるものをすべてお選びください。※複数のアルバイトをしている場合はメインのアルバイトについてお答えください。（複数回答）

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアで降順ソート



2023年全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレーアウト

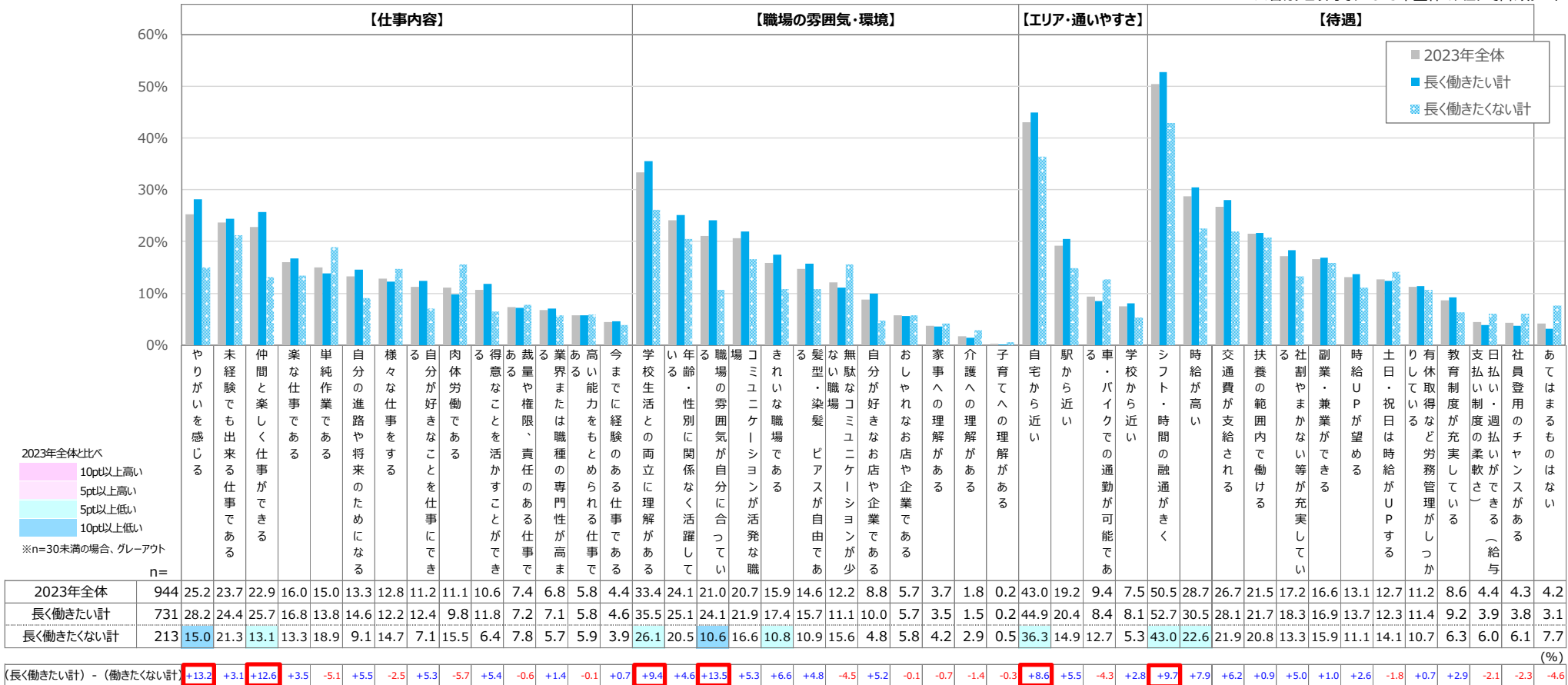
	n=	2022年全体	2023年全体	大学1年生	大学2年生	大学3年生	大学4年生	男性	女性	文系	理系
やりがいを感じる	990	23.6	26.0	20.0	16.3	13.4	14.8	14.0	13.2	9.2	11.7
未経験でも出来る仕事ができる	944	25.2	23.7	22.9	16.0	15.0	13.3	12.8	11.2	11.1	10.6
仲間と楽しく仕事ができる	232	27.2	24.0	22.5	12.1	12.0	14.6	13.4	11.4	13.2	10.6
楽な仕事である	214	23.7	23.6	21.4	18.3	16.5	11.4	11.8	8.0	13.4	11.2
単純作業である	235	27.0	24.2	24.0	17.2	15.0	16.6	14.1	12.9	8.6	11.6
自分の進路や将来のためになる	264	23.1	23.4	16.6	16.3	10.9	11.9	12.2	9.7	9.3	6.1
様々な仕事をする	513	18.6	18.9	16.6	16.5	17.1	9.9	11.7	8.6	9.4	10.7
自分が好きなことを仕事にできる	431	33.1	29.4	30.3	15.4	12.4	17.4	14.1	14.3	13.1	10.6
肉休労働である	598	25.0	25.1	22.2	15.5	14.1	14.1	12.1	10.8	11.9	9.7
得意なことを活かすことができる	341	25.3	21.0	23.6	16.9	16.5	11.8	13.5	12.0	9.9	12.4
裁量や権限、責任のある仕事である											
業界または職種の高											
高い能力をもとめられる仕事である											
今までに経験のある仕事である											
学校生活との両立に理解がある											
年齢・性別に関係なく活躍している											
職場の雰囲気が自分に合っている											
きれいな職場である											
髪型・染髪、ピアスが自由である											
無駄なコミュニケーションが少											
自分が好きなお店や企業である											
おしゃれなお店や企業である											
家事への理解がある											
介護への理解がある											
子育てへの理解がある											
自宅から近い											
駅から近い											
車・バイクでの通勤が可能である											
学校から近い											
自宅から近い											
シフト・時間の融通がきく											
時給が高い											
交通費が支給される											
扶養の範囲内で働ける											
社割やまかない等が充実している											
副業・兼業ができる											
時給UPが望める											
土日・祝日は時給がUPする											
有休取得など労務管理がしっかりしている											
教育制度が充実している											
支払い制度の柔軟さ											
社員登用のチャンスがある											
あてはまるものはない											

4-7. 現在のアルバイト実態×長く働きたいと思えるか

◆ 現在のアルバイト実態について、長く働きたい計が長く働きたくない計を上回ったのは「職場の雰囲気自分が合っている」が+13.5ptと最も大きく、次いで「やりがいを感じる」が+13.2pt、「仲間と楽しく仕事ができる」が+12.6pt、「シフト・時間の融通がきく」が+9.7pt、「学校生活との両立に理解がある」が+9.4pt、「自宅から近い」が+8.6ptとなった。

Q 現在しているアルバイトについてあてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）×【現在のアルバイト先で長く働きたいと思える】

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアを降順ソート



2023年全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレーアウト

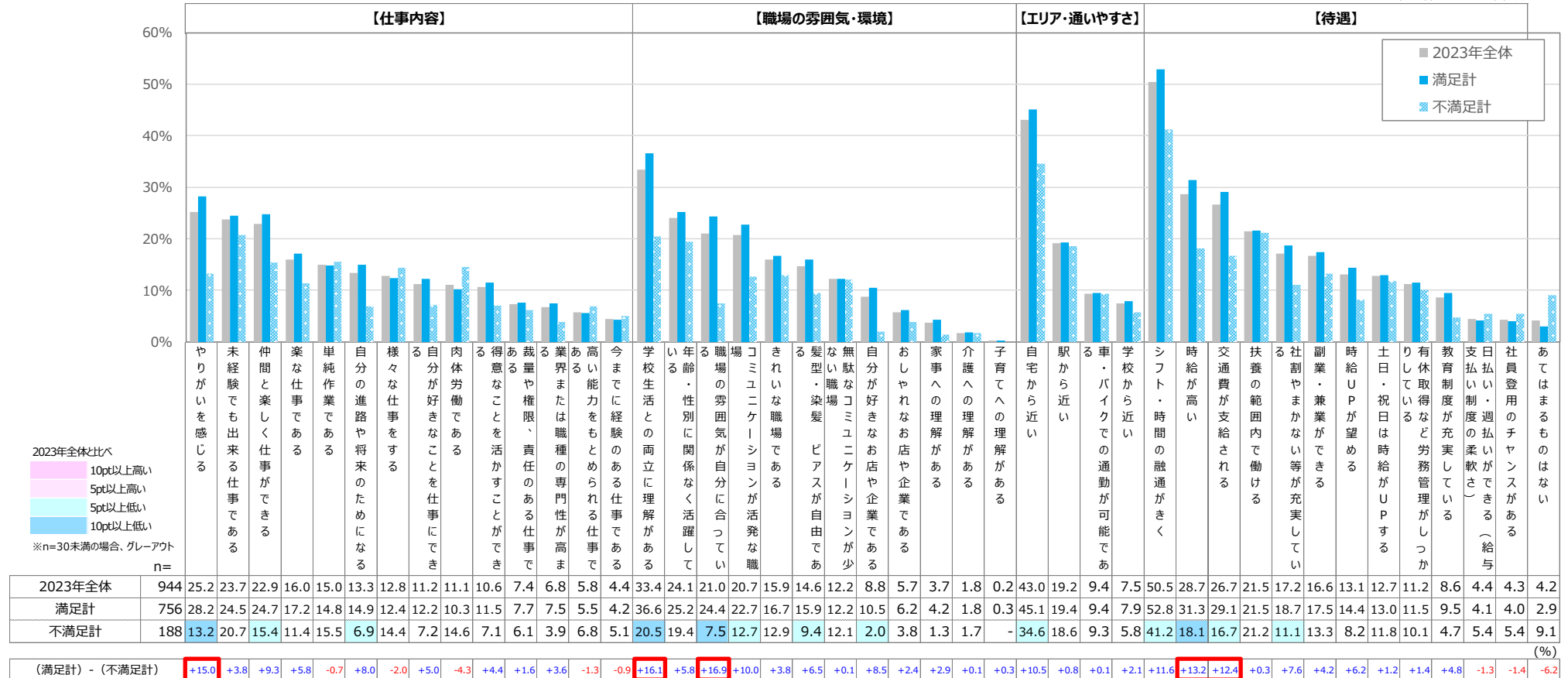
(%)

4-7. 現在のアルバイト実態×満足感

◆ 現在のアルバイト実態について、満足計が不満計を上回ったのは「職場の雰囲気や自分が合っている」が+16.9ptと最も大きく、次いで「学校生活との両立に理解がある」が+16.1pt、「やりがいを感じる」が+15.0pt、「時給が高い」が+13.2pt、「交通費が支給される」が+12.4ptとなった。

Q 現在しているアルバイトについてあてはまるものをすべてお選びください。（複数回答） × 【現在のアルバイト先に満足している】

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアで降順ソート

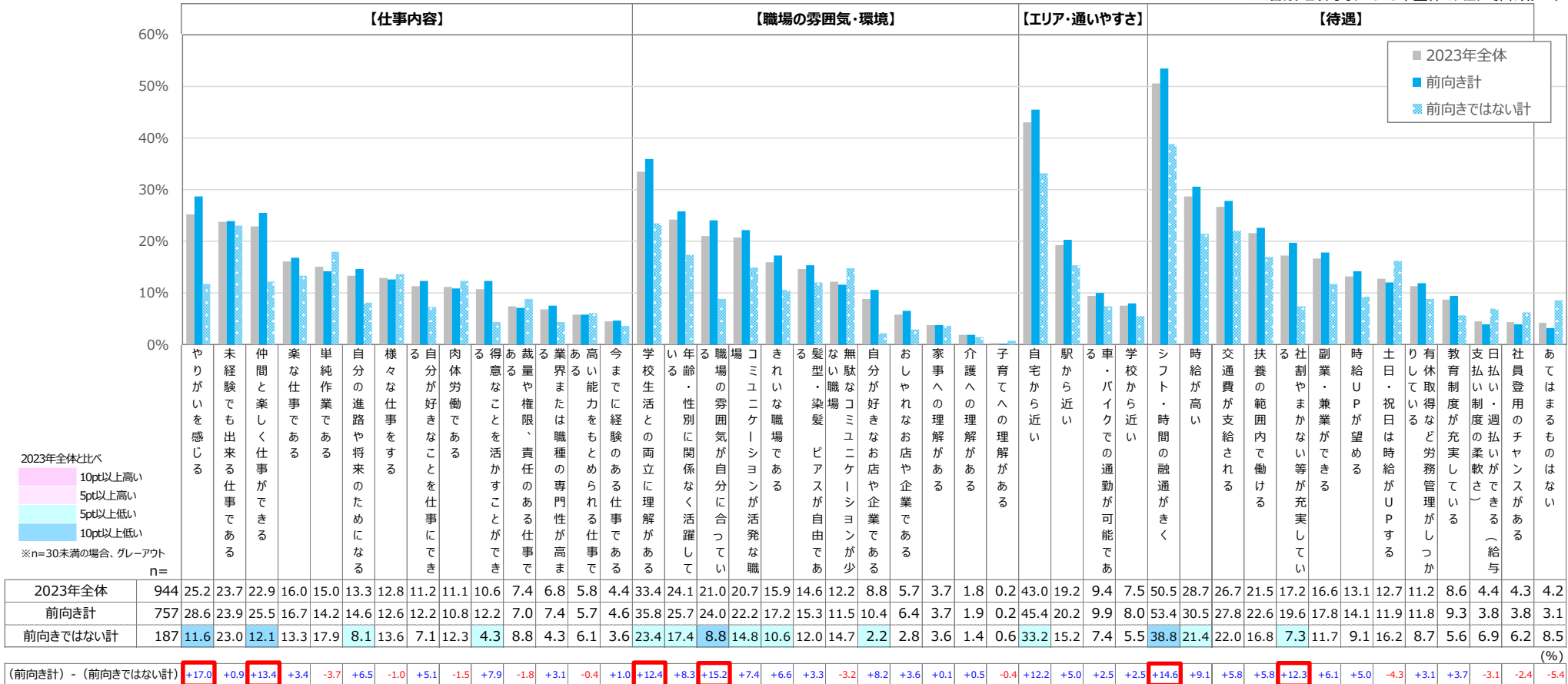


4-7. 現在のアルバイト実態×前向きに取り組める

◆ 現在のアルバイト実態について、前向き計が前向きでない計を上回ったのは「やりがいを感じる」が+17.0ptと最も大きく、次いで「職場の雰囲気が自分に合っている」が+15.2pt、「シフト・時間の融通がきく」が+14.6pt、「仲間と楽しく仕事ができる」が+13.4pt、「学校生活との両立に理解がある」が+12.4pt、「社割やまかない等が充実している」が+12.3ptとなった。

Q 現在しているアルバイトについてあてはまるものをすべてお選びください。（複数回答） × 【現在のアルバイトに前向きに取り組める】

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアを降順ソート

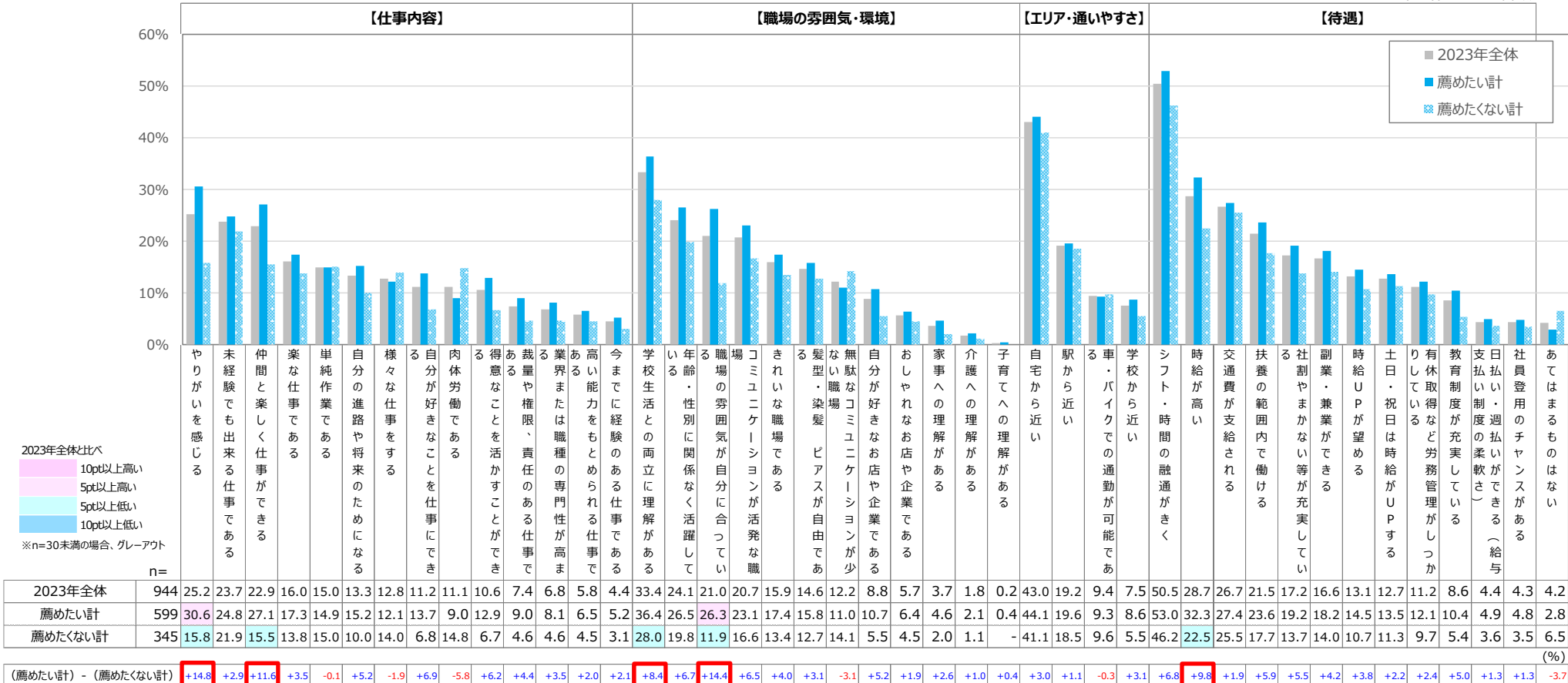


4-7. 現在のアルバイト実態×推奨

◆ 現在のアルバイト実態について、薦めたい計が薦めたくない計を上回ったのは「やりがいを感じる」が+14.8ptと最も大きく、次いで「職場の雰囲気や自分が合っている」が+14.4pt、「仲間と楽しく仕事ができる」が+11.6pt、「時給が高い」が+9.8pt、「学校生活との両立に理解がある」が+8.4ptとなった。

Q 現在しているアルバイトについてあてはまるものをすべてお選びください。（複数回答） × 【現在のアルバイト先を家族や友人に薦めたいと思える】

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアで降順ソート

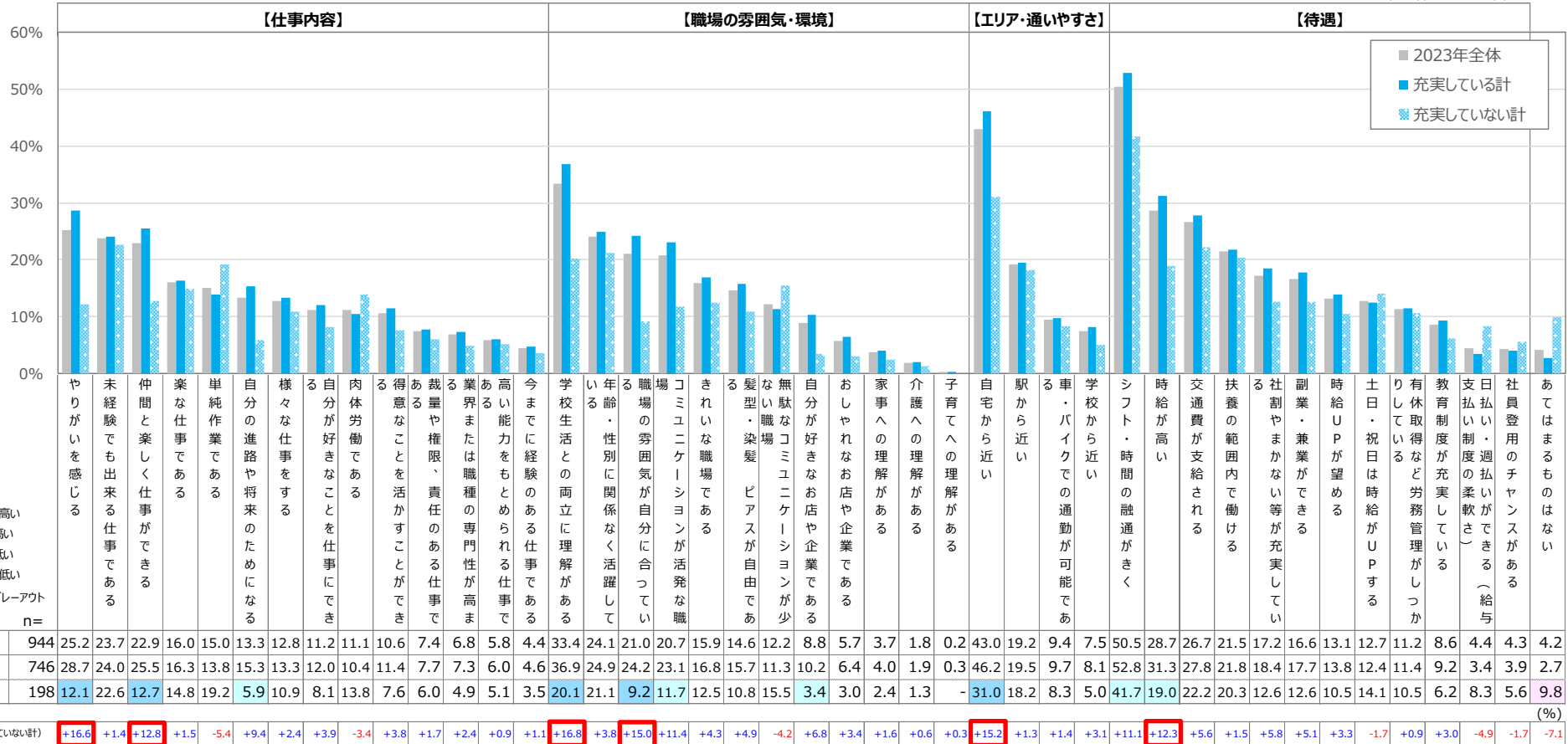


4-7. 現在のアルバイト実態×充実感

◆ 現在のアルバイト実態について、充実している計が充実していない計を上回ったのは「学校生活との両立に理解がある」が+16.8ptと最も大きく、次いで「やりがいを感じる」が+16.6pt、「自宅から近い」が+15.2pt、「職場の雰囲気が自分に合っている」が+15.0pt、「仲間と楽しく仕事ができる」が+12.8pt、「時給が高い」が+12.3ptとなった。

Q 現在しているアルバイトについてあてはまるものをすべてお選びください。（複数回答） × 【現在のアルバイトに充実感を感じる】

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアで降順ソート



2023年全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレーアウト
 n=

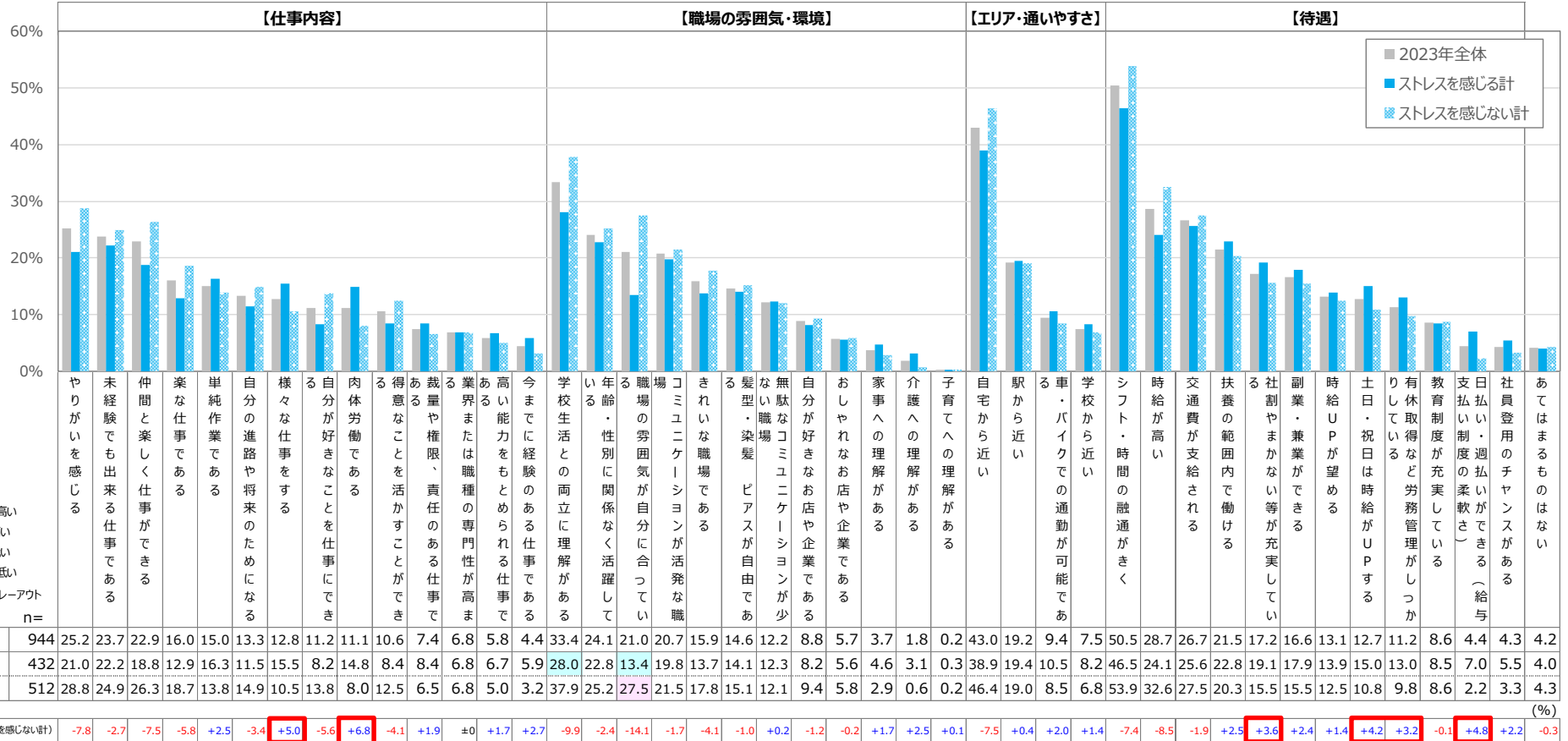
(充実している計) - (充実していない計) +16.6 +1.4 +12.8 +1.5 -5.4 +9.4 +2.4 +3.9 -3.4 +3.8 +1.7 +2.4 +0.9 +1.1 +16.8 +3.8 +15.0 +11.4 +4.3 +4.9 -4.2 +6.8 +3.4 +1.6 +0.6 +0.3 +15.2 +1.3 +1.4 +3.1 +11.1 +12.3 +5.6 +1.5 +5.8 +5.1 +3.3 -1.7 +0.9 +3.0 -4.9 -1.7 -7.1 (%)

4-7. 現在のアルバイト実態×ストレス

◆ 現在のアルバイト実態について、充実している計が充実していない計を上回ったのは「肉体労働である」が+6.8ptと最も大きく、次いで「様々な仕事をする」が+5.0pt、「日払い・週払いができる（給与支払い制度の柔軟さ）」が+4.8pt、「土日・祝日は時給がUPする」が+4.2pt、「社割やまかない等が充実している」が+3.6pt、「有休取得など労務管理がしっかりしている」が+3.2ptとなった。

Q 現在しているアルバイトについてあてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）×【現在のアルバイトにストレスを感じる】

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアで降順ソート



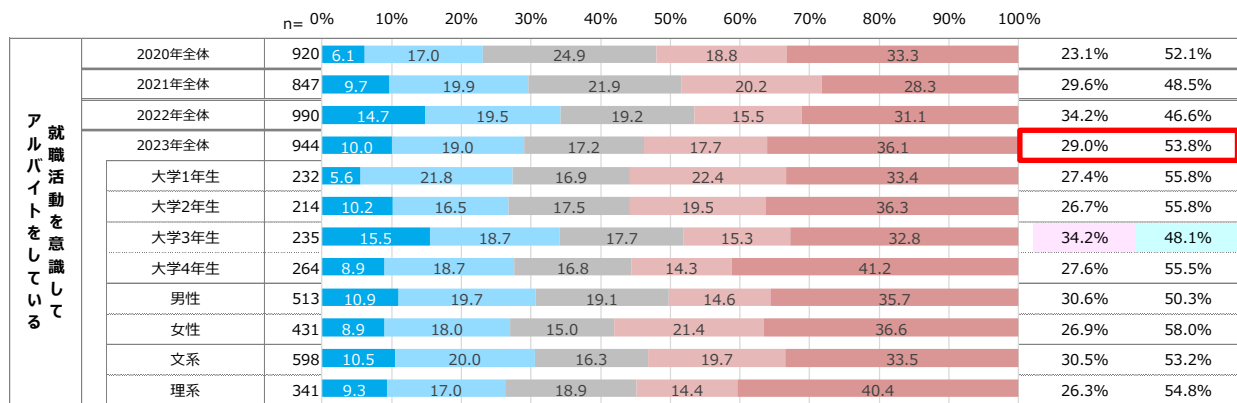
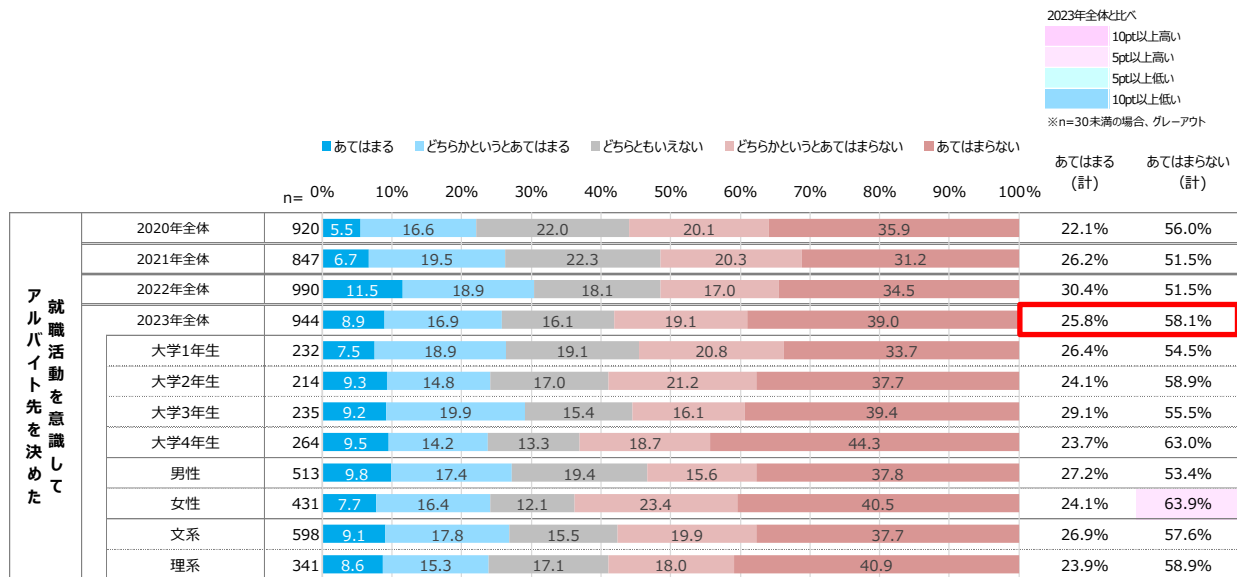
2023年全体と比べ
 10pt以上高い
 5pt以上高い
 5pt以上低い
 10pt以上低い
 ※n=30未満の場合、グレーアウト
 n=

5. アルバイトにおける就職活動の意識

5-1. 就職活動への意識有無

- ◆ 就職活動を意識してアルバイト先を決めたかを2023年全体でみると、「あてはまる計（あてはまる+どちらかといえばあてはまる）」は25.8%、「当てはまらない計（どちらかといえば当てはまらない+当てはまらない）」は58.1%となった。
- ◆ 前年比では、就職活動を意識してアルバイト先を決めたかについて「あてはまる計」は4.6pt減となった。
- ◆ 就職活動を意識してアルバイトをしているかを2023年全体でみると、「あてはまる計（あてはまる+どちらかといえばあてはまる）」は29.0%、「当てはまらない計（どちらかといえば当てはまらない+当てはまらない）」は53.8%となった。
- ◆ 前年比では、就職活動を意識してアルバイトをしているかについて「あてはまる計」は5.2pt減となった。

Q 現在のアルバイトを選んだ時、また現在アルバイトに取り組んでいる時の、就職活動への意識について、あてはまるものをお選びください。（単一回答）

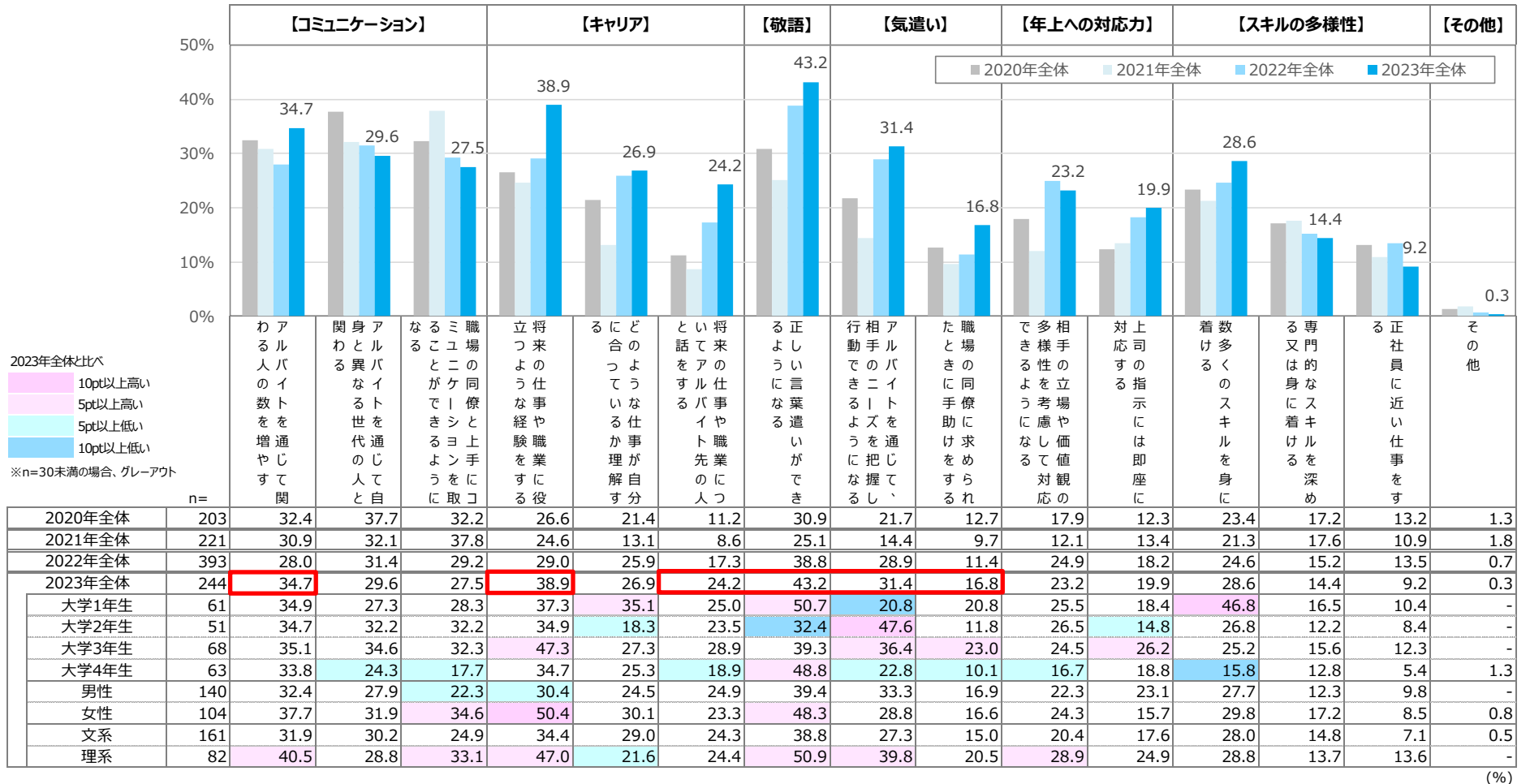


5-2. 就職活動への意識項目（アルバイト選びの際に重視したこと）

- ◆ 2023年全体では、「正しい言葉遣いができるようになる」が43.2%と最も高く、次いで「将来の仕事や職業に役立つような経験をする」が38.9%、「アルバイトを通じて関わる人の数を増やす」が34.7%、「アルバイトを通じて、相手のニーズを把握し行動できるようになる」が31.4%となった。
- ◆ 前年比では、「将来の仕事や職業に役立つような経験をする」が9.9pt増、「将来の仕事や職業についてアルバイト先の人と話をする」が6.9pt増、「アルバイトを通じて関わる人の数を増やす」が6.7pt増、「職場の同僚に求められたときに手助けをする」が5.4pt増となった。

Q 就職活動を意識してアルバイト選びをしたと答えの方にお聞きします。その場合、どのようなことを重視しましたか。
【ベース：就職活動意識あり（アルバイト探集中）】（複数回答）

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアを降順ソート



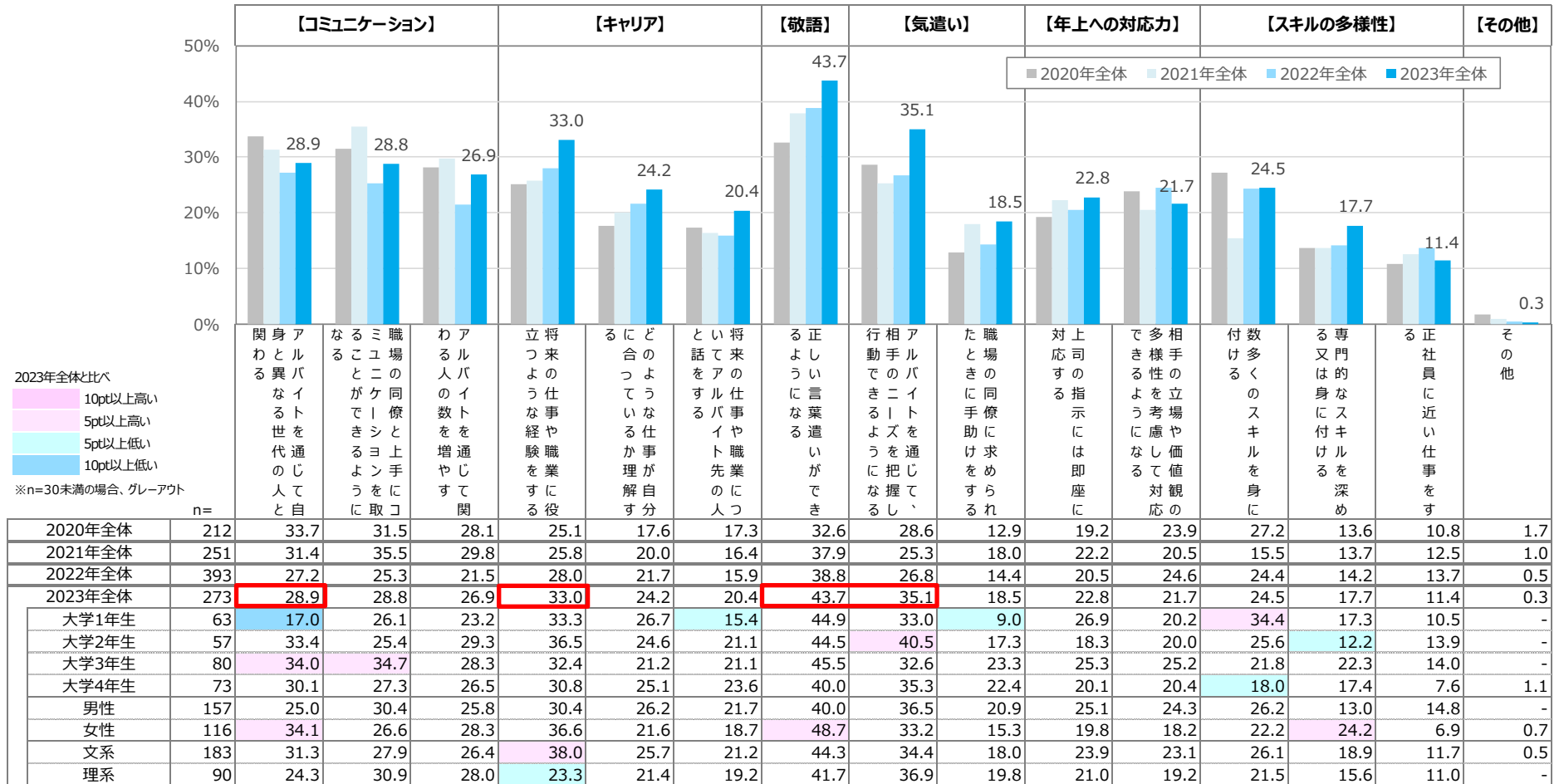
(%)

5-2. 就職活動への意識項目（現在アルバイトをする上で意識していること）

- ◆ 2023年全体では、「正しい言葉遣いができるようになる」が43.7%と最も高く、次いで「アルバイトを通じて、相手のニーズを把握し行動できるようになる」が35.1%、「将来の仕事や職業に役立つような経験をする」が33.0%、「アルバイトを通じて自身と異なる世代の人と関わる」が28.9%となった。
- ◆ 前年比では、「アルバイトを通じて、相手のニーズを把握し行動できるようになる」が8.3pt増、「アルバイトを通じて関わる人の数を増やす」が5.4pt増、「将来の仕事や職業に役立つような経験をする」が5.0pt増となった。

Q 就職活動を意識してアルバイトをしているとお答えの方にお聞きます。その場合、どのようなことを意識していますか。
【ベース：就職活動意識あり（アルバイト中）】（複数回答）

※各カテゴリ内で、2023年全体のスコアで降順ソート

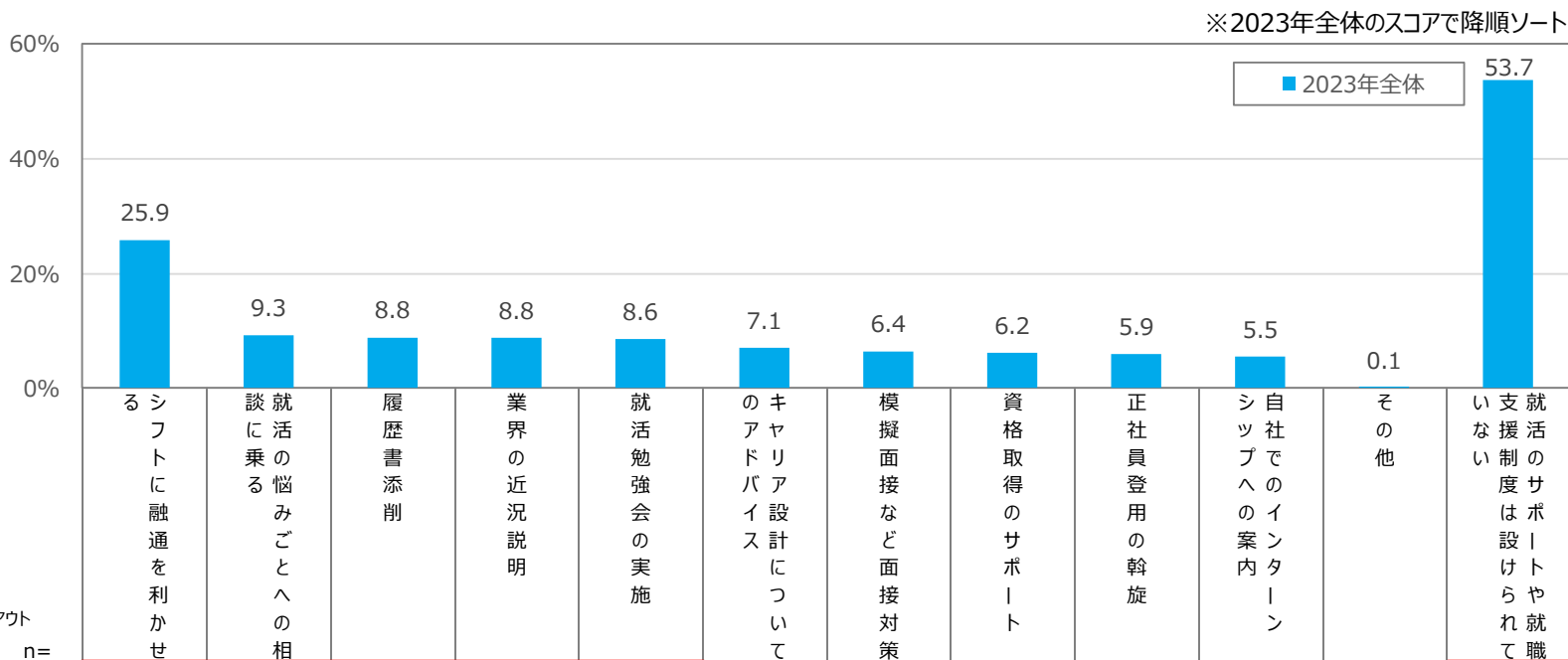


(%)

5-3. 現在実施されている就活サポートや就職支援

- ◆ 2023年全体では、「就活のサポートや就職支援制度は設けられていない（53.7%）」を除くと、「シフトに融通を利かせる」が25.9%と最も高く、次いで「就活の悩みごとへの相談に乗る」が9.3%、「履歴書添削」「業界の近況説明」が8.8%、「就活勉強会の実施」が8.6%となった。
- ◆ 「就活のサポートや就職支援制度は設けられていない」は大学3年生で49.4%と最も低く、何かしらのサポートや就職支援制度が設けられている割合が高い様子がうかがえた。

Q 現在のアルバイト先で実施されている就活のサポートや就職支援制度の内容を教えてください。（複数回答）



2023年全体と比べ

- 10pt以上高い
- 5pt以上高い
- 5pt以上低い
- 10pt以上低い

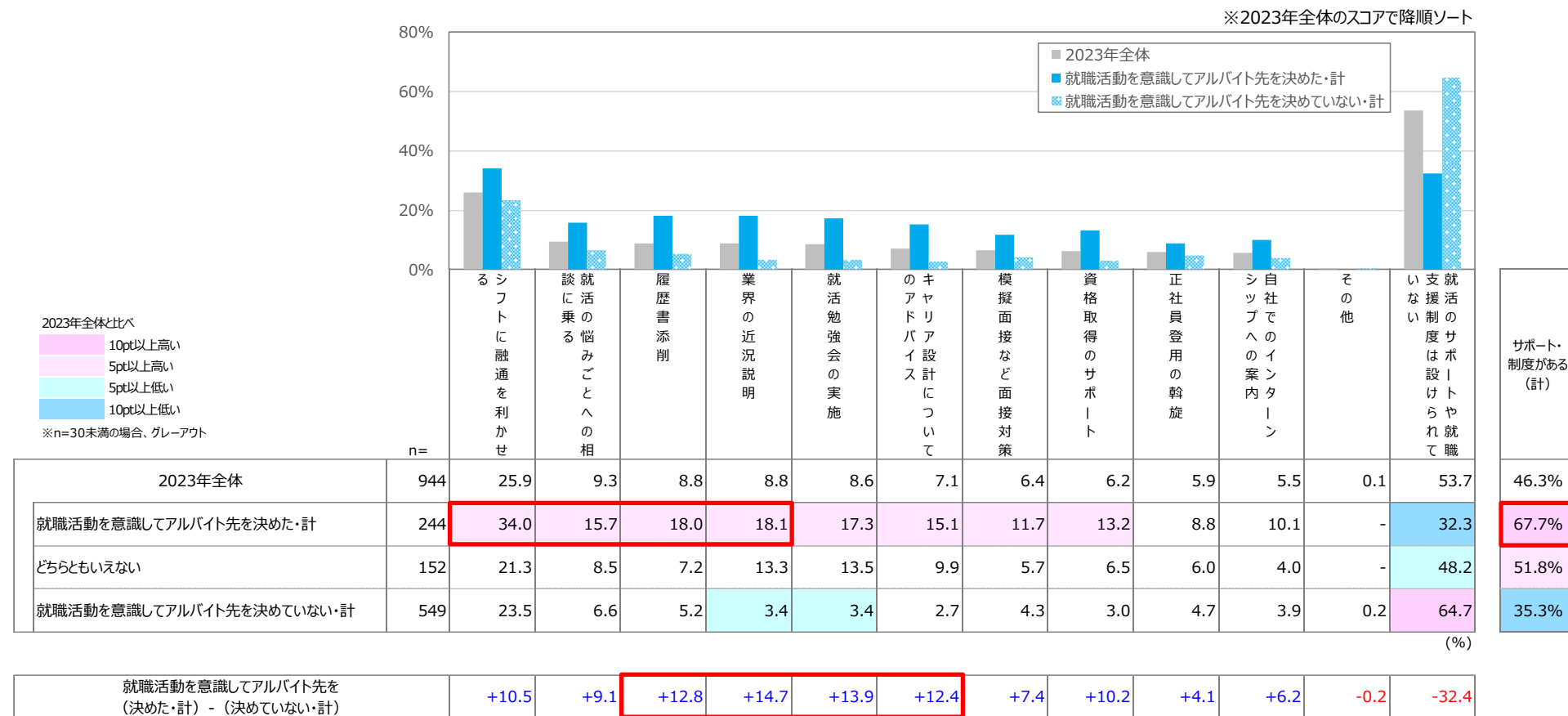
※n=30未満の場合、グレーアウト

	n=	シフトに融通を利かせる	就活の悩みごとへの相談に乗る	履歴書添削	業界の近況説明	就活勉強会の実施	キャリアデザインについて	模擬面接など面接対策	資格取得のサポート	正社員登用の斡旋	自社でのインターン	その他	就活のサポートや就職支援制度は設けられていない	サポート・制度がある(計)
2023年全体	944	25.9	9.3	8.8	8.8	8.6	7.1	6.4	6.2	5.9	5.5	0.1	53.7	46.3%
大学1年生	232	26.0	8.2	11.5	11.9	7.3	6.8	7.4	7.4	5.8	2.8	0.5	51.4	48.6%
大学2年生	214	22.9	7.0	3.8	6.0	7.8	6.7	3.6	3.9	6.2	6.1	-	58.1	41.9%
大学3年生	235	29.2	12.8	12.6	10.0	9.5	10.0	7.3	6.7	6.6	6.6	-	49.4	50.6%
大学4年生	264	25.2	8.8	7.2	7.2	9.6	4.9	7.1	6.5	5.3	6.5	-	55.9	44.1%
男性	513	22.1	10.8	12.5	13.6	13.0	9.8	8.7	8.5	7.5	6.5	-	50.7	49.3%
女性	431	30.3	7.4	4.4	3.0	3.4	3.8	3.8	3.5	4.1	4.4	0.3	57.2	42.8%
文系	598	25.5	9.9	7.3	8.1	9.0	7.3	6.3	4.9	5.9	6.1	0.2	54.1	45.9%
理系	341	26.4	8.3	11.4	10.0	8.0	6.8	6.5	8.5	6.1	4.6	-	53.1	46.9%

5-3. 就職活動への意識有無別 現在実施されている就活サポートや就職支援

- ◆ 就職活動を意識してアルバイト先を決めた計では、現在何かしらの就活のサポートや就職支援制度がある割合が67.7%となり、実施されているものとしては「シフトに融通を利かせる」が34.0%と最も高く、次いで「業界の近況説明」が18.1%、「履歴書添削」が18.0%となった。
- ◆ 現在実施されている就活のサポートや就職支援制度について、就職活動を意識してアルバイト先を決めた計が決めていない計を上回ったのは「業界の近況説明」が+14.7ptと最も大きく、次いで「就活勉強会の実施」が+13.9pt、「履歴書添削」が+12.8pt、「キャリア設計についてのアドバイス」が+12.4ptとなった。

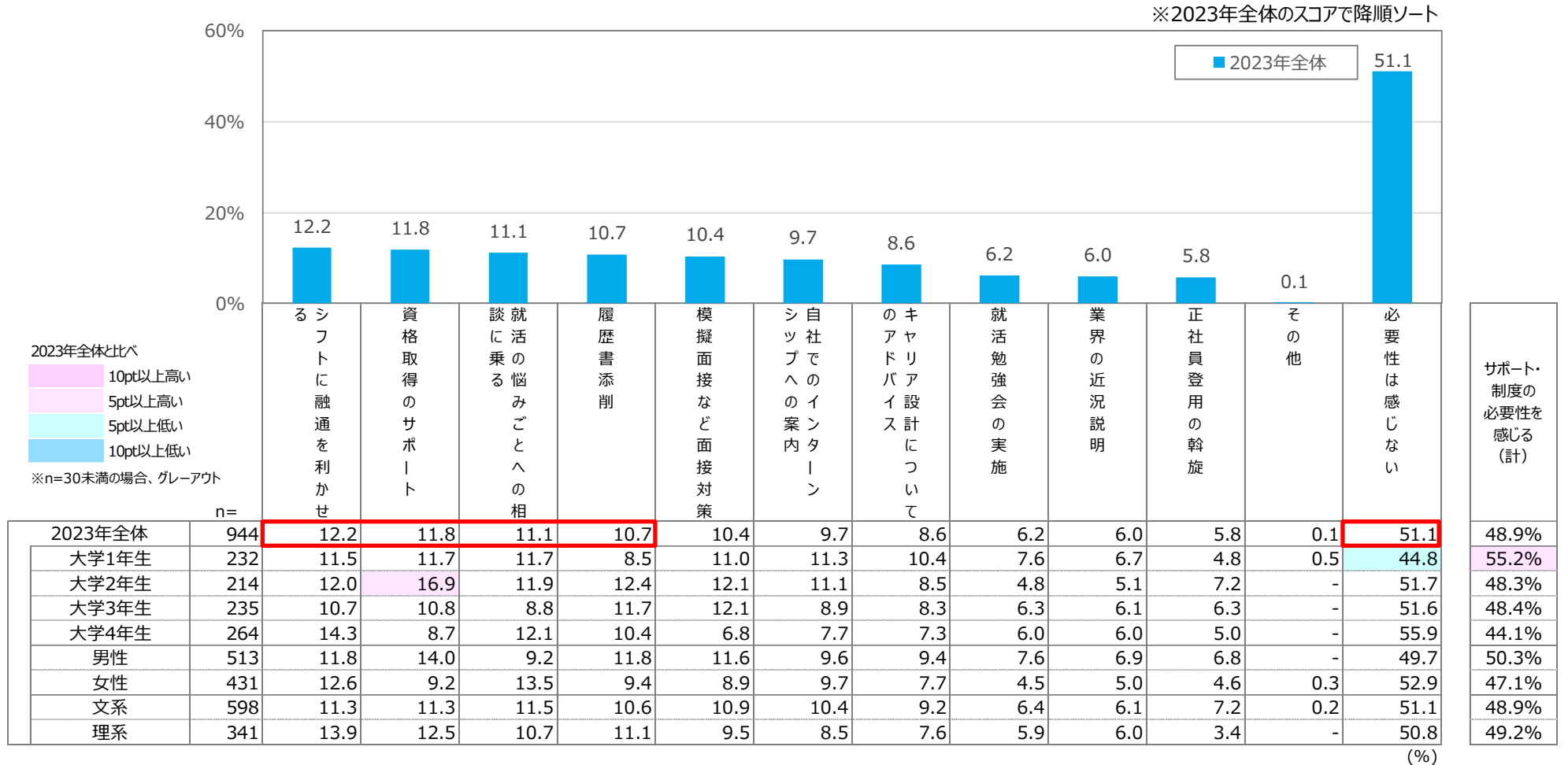
Q 現在のアルバイト先で実施されている就活のサポートや就職支援制度の内容を教えてください。（複数回答）



5-4. あつたらな良いなと思う就活サポートや就職支援

◆ 2023年全体では、「必要性は感じない（51.1%）」を除くと、「シフトに融通を利かせる」が12.2%と最も高く、次いで「資格取得のサポート」が11.8%、「就活の悩みごとへの相談に乗る」が11.1%、「履歴書添削」が10.7%となった。

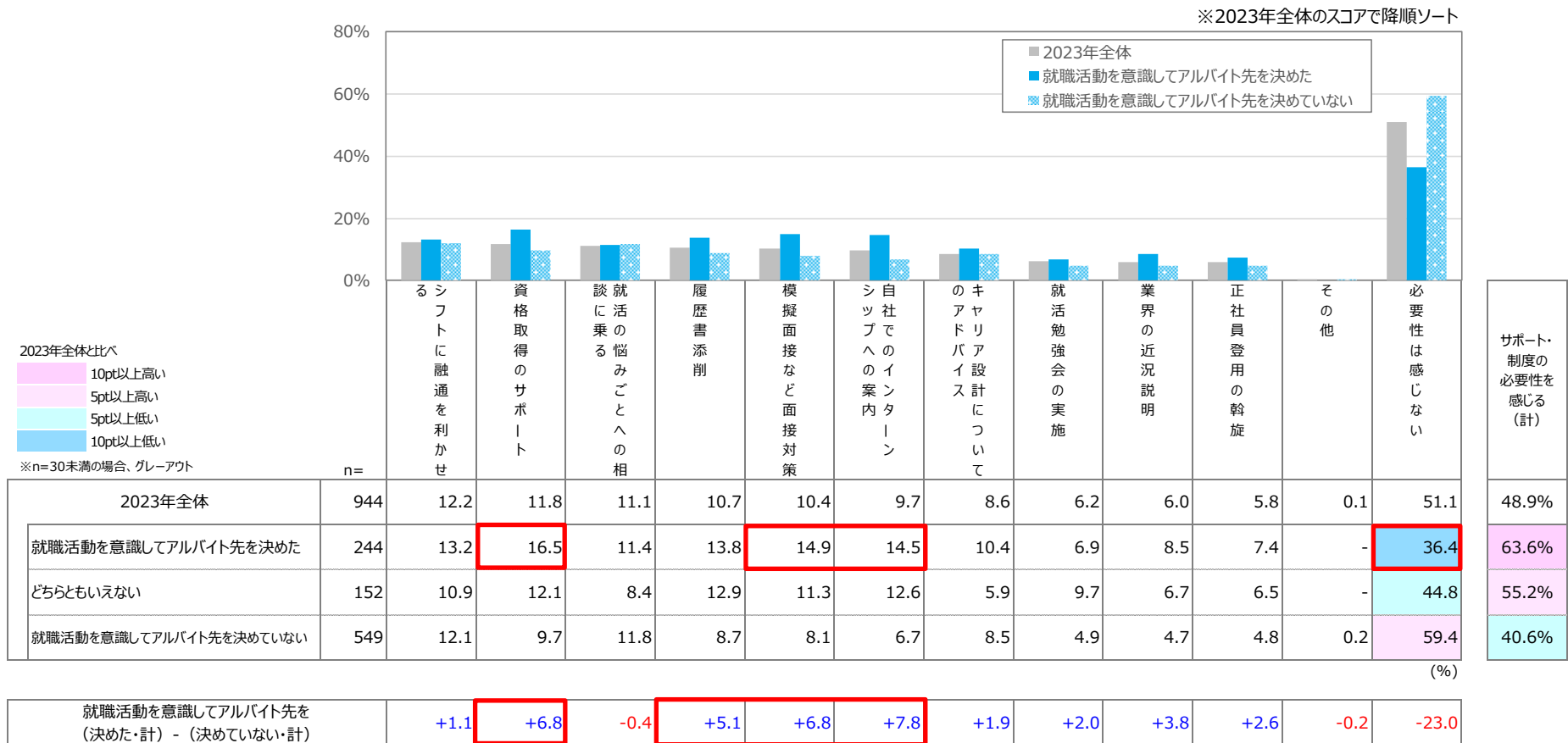
Q 現在のアルバイト先であつたら良いなと思う制度やサポートを教えてください。（複数回答）



5-4. 就職活動への意識有無別 あったら良いなと思う就活サポートや就職支援

- ◆ 就職活動を意識してアルバイト先を決めた計では、「必要性は感じない（36.4%）」を除くと、「資格取得のサポート」が16.5%と最も高く、次いで「模擬面接など面接対策」が14.9%、「自社でのインターンシップへの案内」が14.5%となった。
- ◆ 現在はないがあつたらいいなと思う就活のサポートや就職支援制度について、就職活動を意識してアルバイト先を決めた計が決めていない計を上回ったのは「自社でのインターンシップへの案内」が+7.8ptと最も大きく、次いで「資格取得のサポート」「模擬面接など面接対策」が+6.8pt、「履歴書添削」が+5.1ptとなった。

Q 現在のアルバイト先で現在はないが、あつたら良いなと思う制度やサポートを教えてください。（複数回答）

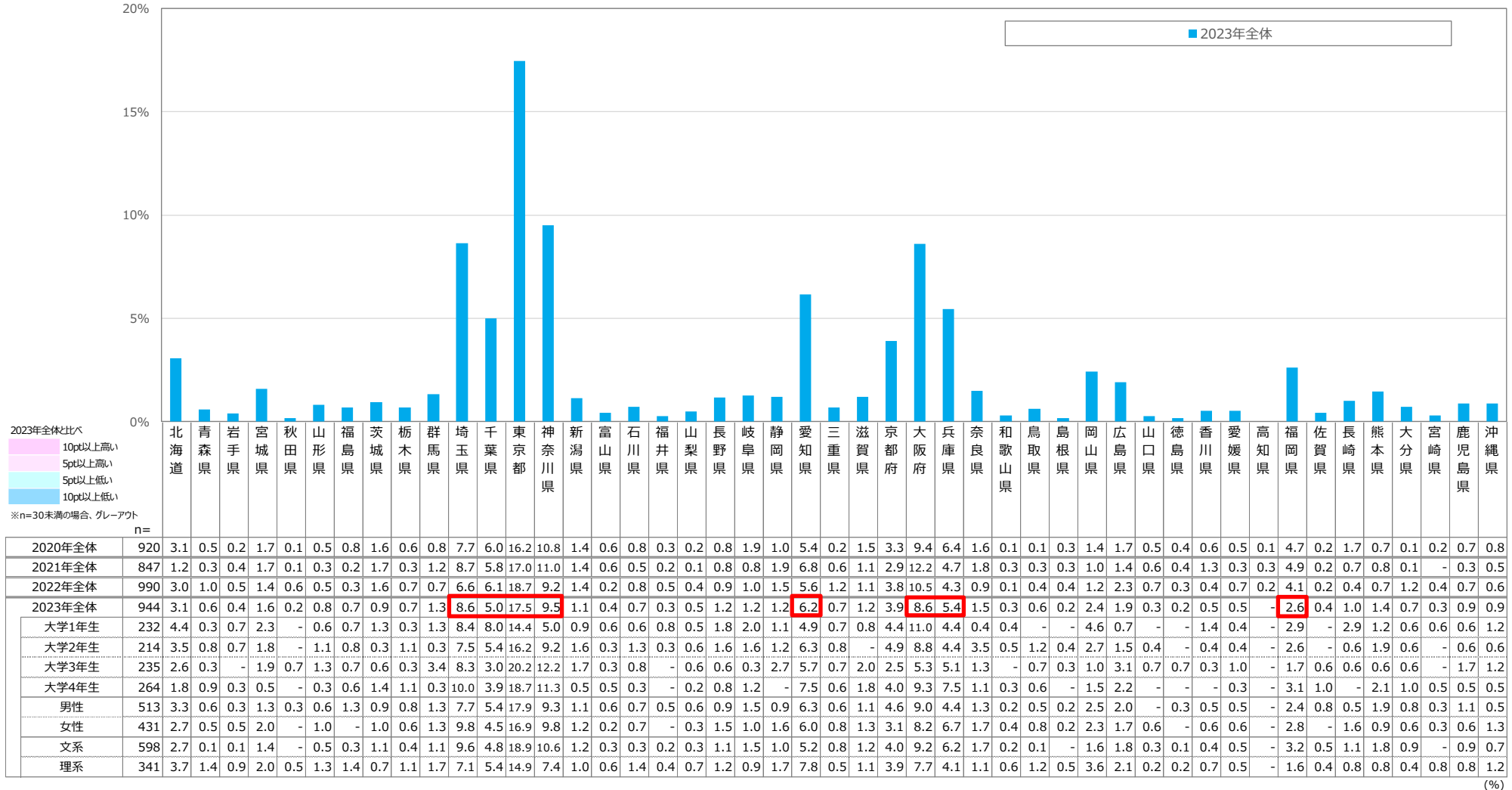


Appendix

1. 居住地

◆ 2023年全体では、「1都3県」「愛知県」「大阪府」「兵庫県」「福岡県」の居住者が多い。

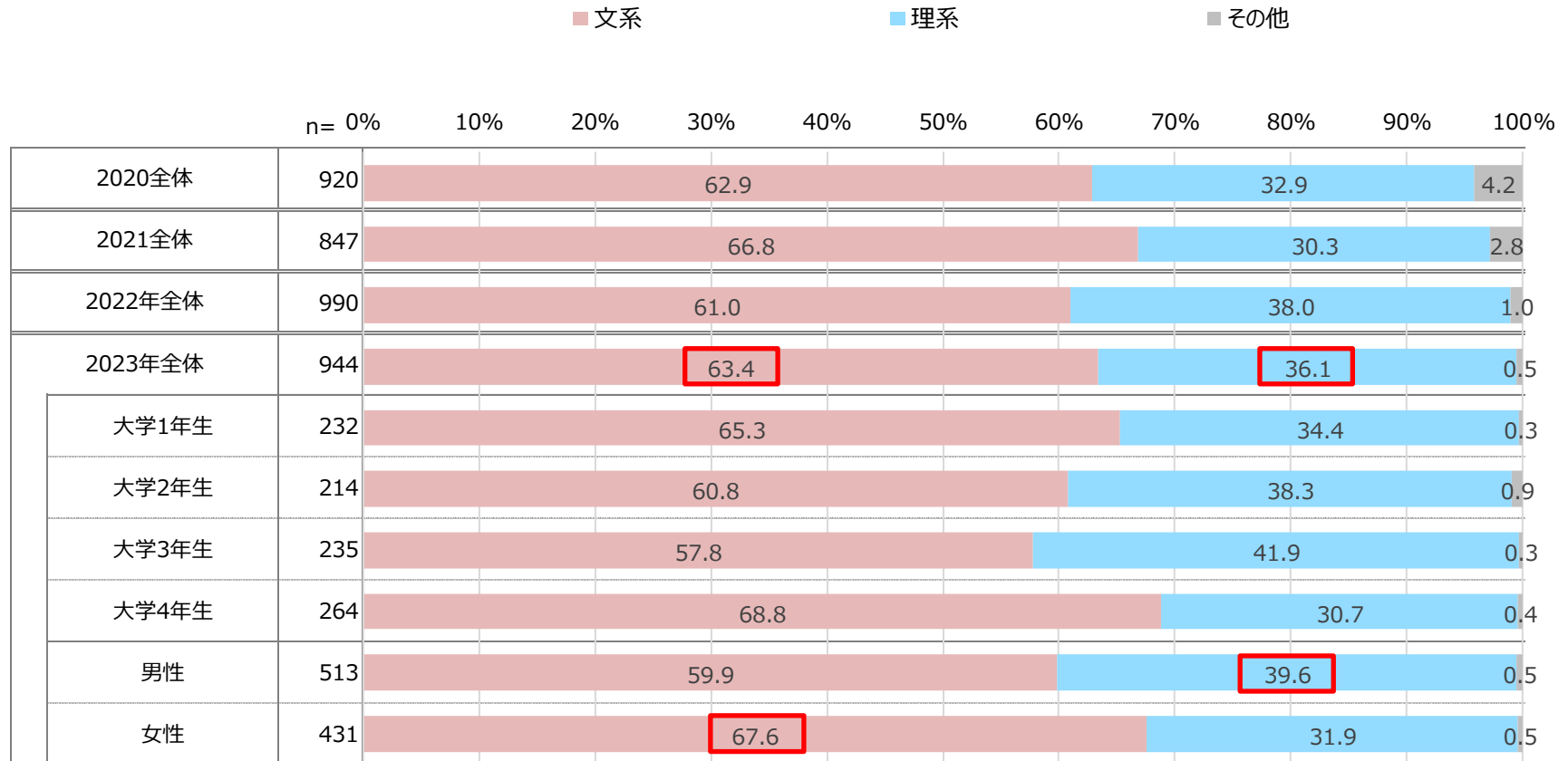
Q あなたが現在お住まいの都道府県をお選びください。(単一回答)



2. 文理

- ◆ 2023年全体の文理比率は「文系」が63.4%、「理系」が36.1%。
- ◆ 全学年で「文系」が約6割、「理系」が約3割と全体と同様の傾向。
- ◆ 男性の理系比率、女性の文系比率が全体より高くなった。

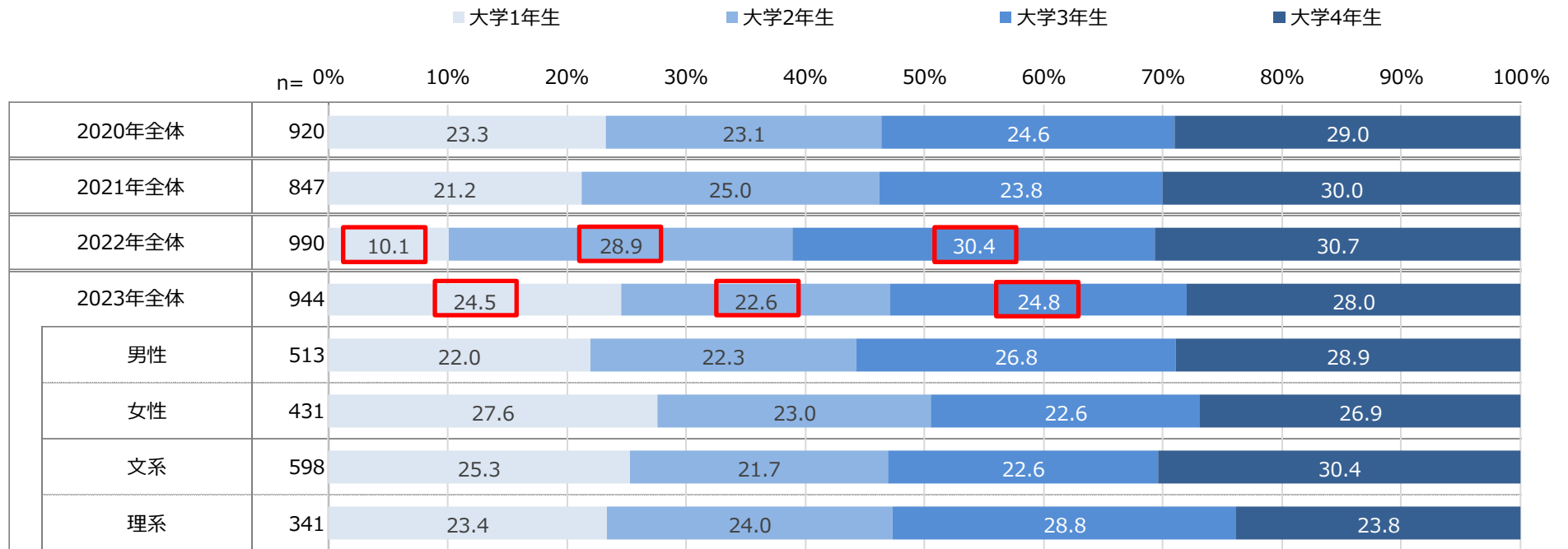
Q あなたにあてはまるものをお選びください。（単一回答）



3. 学年

- ◆ 2023年全体との学年の比率の差は男女・文理ともにほとんどない。
- ◆ 前年比では、2023年全体の学年の比率は「大学1年生」が高く、「大学2年生」「大学3年生」が低くなった。

Q あなたの学年をお選びください。（単一回答）

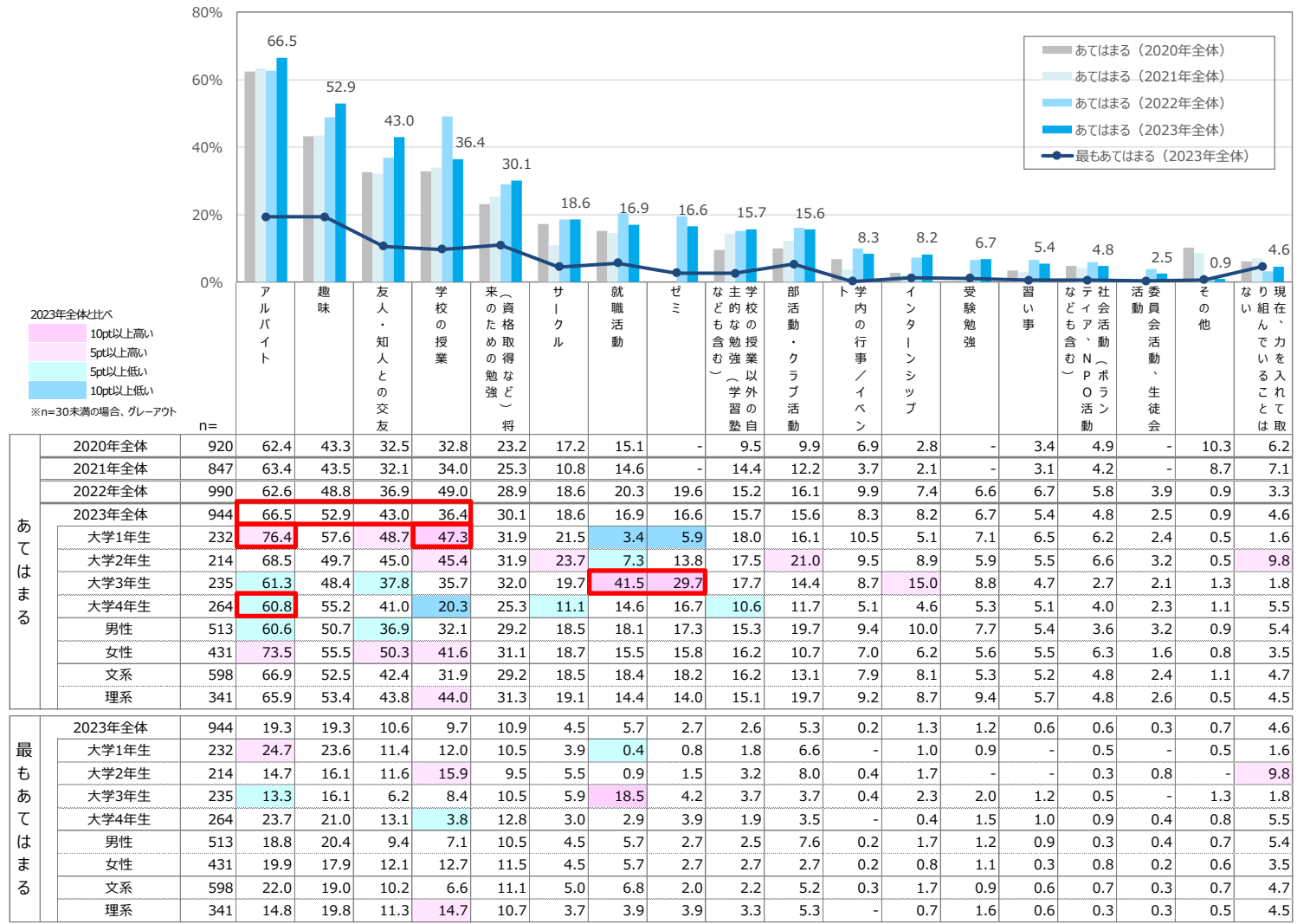


4. 現在力を入れて行っている取り組み

- ◆ 現在行っている取り組みとしてあてはまるものを2023年全体でみると、「アルバイト」が66.5%と最も高く、次いで「趣味」が52.9%、「友人・知人との交友」が43.0%、「学校の授業」が36.4%となった。
- ◆ 「アルバイト」は学年別では [大学4年生] が60.8%と最も低く、[大学1年生] が76.4%と最も高くなった。
- ◆ 2023年全体を学年別でみると、[大学1年生] の「学校の授業」、[大学4年生] の「就職活動」「ゼミ」が全体より10pt以上高くなった。

Q 現在あなたが力を入れて行っている取り組みをお選びください。(単一回答/複数回答)

※「あてはまる」の「2023年全体」のスコアを降順ソート



(%)